National Center for Global Health and Medicine, AMR Clinical Reference Center

感染対策連携共通プラットフォームJ-SIPHE
年報2022　付録

2022.1-2022.12
Published Nov 2023

目次

Ⅰ. データ登録項目の集計結果概要（感染対策向上加算別） …… 1
AMU情報（感染対策向上加算別） …… 1
ICT関連情報（感染対策向上加算別） …… 29
微生物・耐性菌関連情報（感染対策向上加算別） …… 30
アンチバイオグラム（感染対策向上加算別） …… 68
Ⅱ. 巻末資料 …… 71
抗菌薬一覧 …… 71
微生物・耐性菌一覧 …… 73
汚染検体の対象菌 …… 74
箱ひげ図の見方 …… 75

図の目次

図 1　AUD（注射薬）の分布_加算1 …… 2
図 2　AUD（注射薬）の分布_加算2 …… 3
図 3　AUD（注射薬）の分布_加算3 …… 4
図 4　DOT（注射薬）の分布_加算1 …… 5
図 5　DOT（注射薬）の分布_加算2 …… 6
図 6　DOT（注射薬）の分布_加算3 …… 7
図 7　AUD/DOT（注射薬）の分布_加算1 …… 8
図 8　AUD/DOT（注射薬）の分布_加算2 …… 9
図 9　AUD/DOT（注射薬）の分布_加算3 …… 10
図 10　AUD（内服薬）の分布_加算1 …… 11
図 11　AUD（内服薬）の分布_加算2 …… 12
図 12　AUD（内服薬）の分布_加算3 …… 13
図 13　DOT（内服薬）の分布_加算1 …… 14
図 14　DOT（内服薬）の分布_加算2 …… 15
図 15　DOT（内服薬）の分布_加算3 …… 16
図 16　AUD/DOT（内服薬）の分布_加算1 …… 17
図 17　AUD/DOT（内服薬）の分布_加算2 …… 18
図 18　AUD/DOT（内服薬）の分布_加算3 …… 19
図 19　AUD（注射薬＋内服薬）の分布_加算1 …… 20
図 20　AUD（注射薬＋内服薬）の分布_加算2 …… 21
図 21　AUD（注射薬＋内服薬）の分布_加算3 …… 22
図 22　DOT（注射薬＋内服薬）の分布_加算1 …… 23
図 23　DOT（注射薬＋内服薬）の分布_加算2 …… 24
図 24　DOT（注射薬＋内服薬）の分布_加算3 …… 25
図 25　AUD/DOT（注射薬＋内服薬）の分布_加算1 …… 26
図 26　AUD/DOT（注射薬＋内服薬）の分布_加算2 …… 27
図 27　AUD/DOT（注射薬＋内服薬）の分布_加算3 …… 28
図 28　1,000患者日あたりの手指消毒剤使用量（L）の分布_加算別 …… 29
図 29　10,000患者日あたりの主要菌検出数（総数）の分布_加算1 …… 30
図 30　10,000患者日あたりの主要菌検出数（総数）の分布_加算2 …… 31
図 31　10,000患者日あたりの主要菌検出数（総数）の分布_加算3 …… 32
図 32　10,000患者日あたりの主要菌検出数（新規）の分布_加算1 …… 33
図 33　10,000患者日あたりの主要菌検出数（新規）の分布_加算2 …… 34
図 34　10,000患者日あたりの主要菌検出数（新規）の分布_加算3 …… 35
図 35　10,000患者日あたりの主要菌検出数（院内）の分布_加算1 …… 36
図 36　10,000患者日あたりの主要菌検出数（院内）の分布_加算2 …… 37
図 37　10,000患者日あたりの主要菌検出数（院内）の分布_加算3 …… 38
図 38　10,000患者日あたりの耐性菌検出数（総数）の分布_加算1 …… 39

図 39　10,000患者日あたりの耐性菌検出数（総数）の分布_加算2 …… 40
図 40　10,000患者日あたりの耐性菌検出数（総数）の分布_加算3 …… 41
図 41　10,000患者日あたりの耐性菌検出数（新規）の分布_加算1 …… 42
図 42　10,000患者日あたりの耐性菌検出数（新規）の分布_加算2 …… 43
図 43　10,000患者日あたりの耐性菌検出数（新規）の分布_加算3 …… 44
図 44　10,000患者日あたりの耐性菌検出数（院内）の分布_加算1 …… 45
図 45　10,000患者日あたりの耐性菌検出数（院内）の分布_加算2 …… 46
図 46　10,000患者日あたりの耐性菌検出数（院内）の分布_加算3 …… 47
図 47　10,000患者日あたりの主要菌血流感染発生数（総数）の分布_加算1 …… 48
図 48　10,000患者日あたりの主要菌血流感染発生数（総数）の分布_加算2 …… 50
図 49　10,000患者日あたりの主要菌血流感染発生数（総数）の分布_加算3 …… 52
図 50　10,000患者日あたりの主要菌血流感染発生数（院内）の分布_加算1 …… 54
図 51　10,000患者日あたりの主要菌血流感染発生数（院内）の分布_加算2 …… 56
図 52　10,000患者日あたりの主要菌血流感染発生数（院内）の分布_加算3 …… 58
図 53　10,000患者日あたりの耐性菌血流感染発生数（総数）の分布_加算1 …… 60
図 54　10,000患者日あたりの耐性菌血流感染発生数（総数）の分布_加算2 …… 61
図 55　10,000患者日あたりの耐性菌血流感染発生数（総数）の分布_加算3 …… 62
図 56　10,000患者日あたりの耐性菌血流感染発生数（院内）の分布_加算1 …… 63
図 57　10,000患者日あたりの耐性菌血流感染発生数（院内）の分布_加算2 …… 64
図 58　10,000患者日あたりの耐性菌血流感染発生数（院内）の分布_加算3 …… 65
図 59　MRSA新規検出患者割合の分布_加算1 …… 66
図 60　MRSA新規検出患者割合の分布_加算2 …… 66
図 61　MRSA新規検出患者割合の分布_加算3 …… 67
図 62　アンチバイオグラム_加算1 …… 68
図 63　アンチバイオグラム_加算2 …… 69
図 64　アンチバイオグラム_加算3 …… 70

Ⅰ．データ登録項目の集計結果概要（感染対策向上加算別）

2022年12月31日までに参加承認された施設の内，2023年8月28日時点で登録されている2022年1月から12月のデータを用い，特定の項目ごとに施設単位で集計・計算し図表を作成した．

なお，感染対策向上加算の届け出がない施設は集計対象外とした．

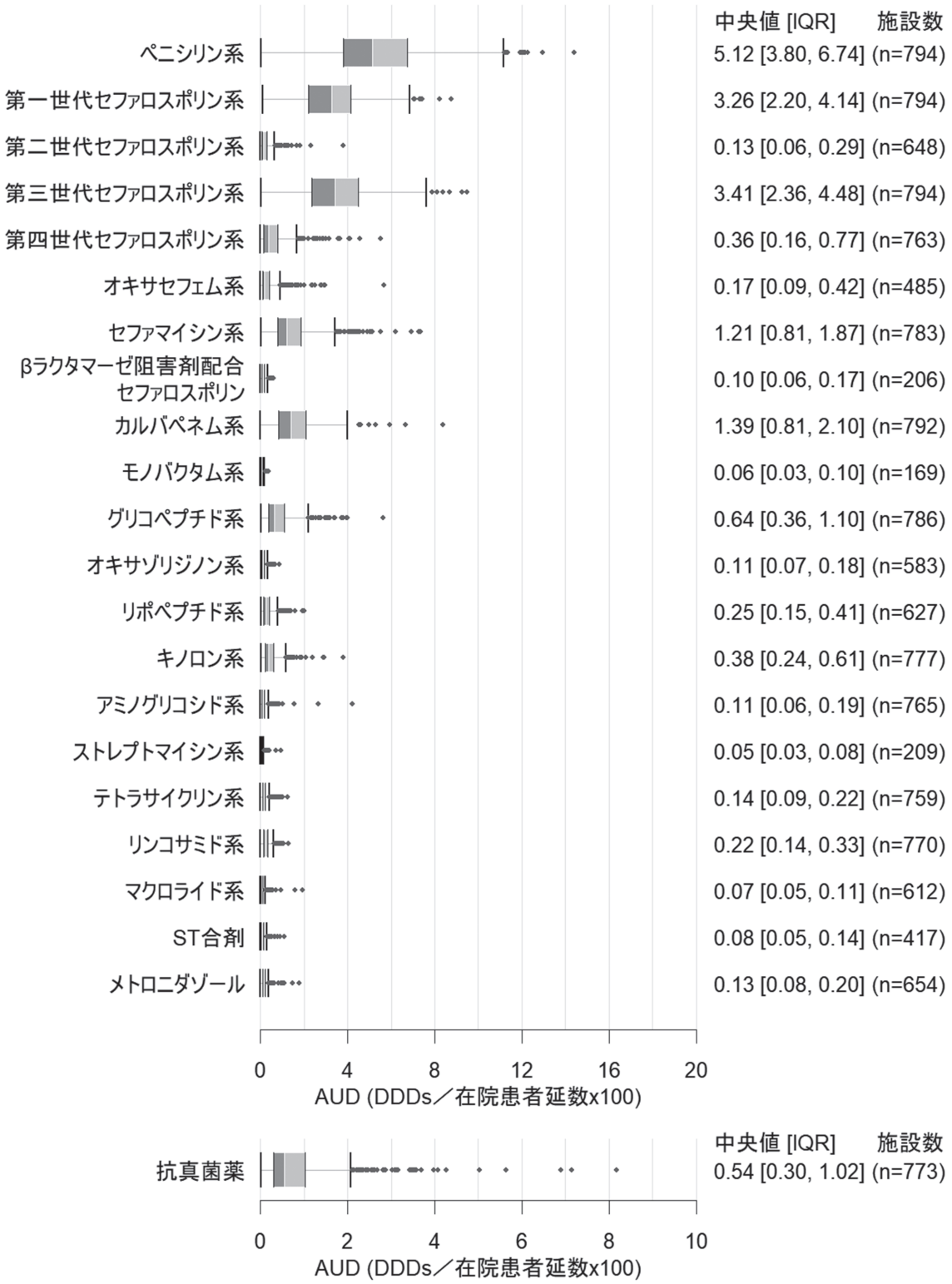
箱ひげ図の見方，略語などは巻末資料を参照．

AMU情報（感染対策向上加算別）

AMU情報の登録データのうちアプリケーションにて入院EF統合ファイルから抽出し登録されたデータを用いて集計・計算した．

AUD（注射薬）

図 1　AUD（注射薬）の分布_加算1



（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）

＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.

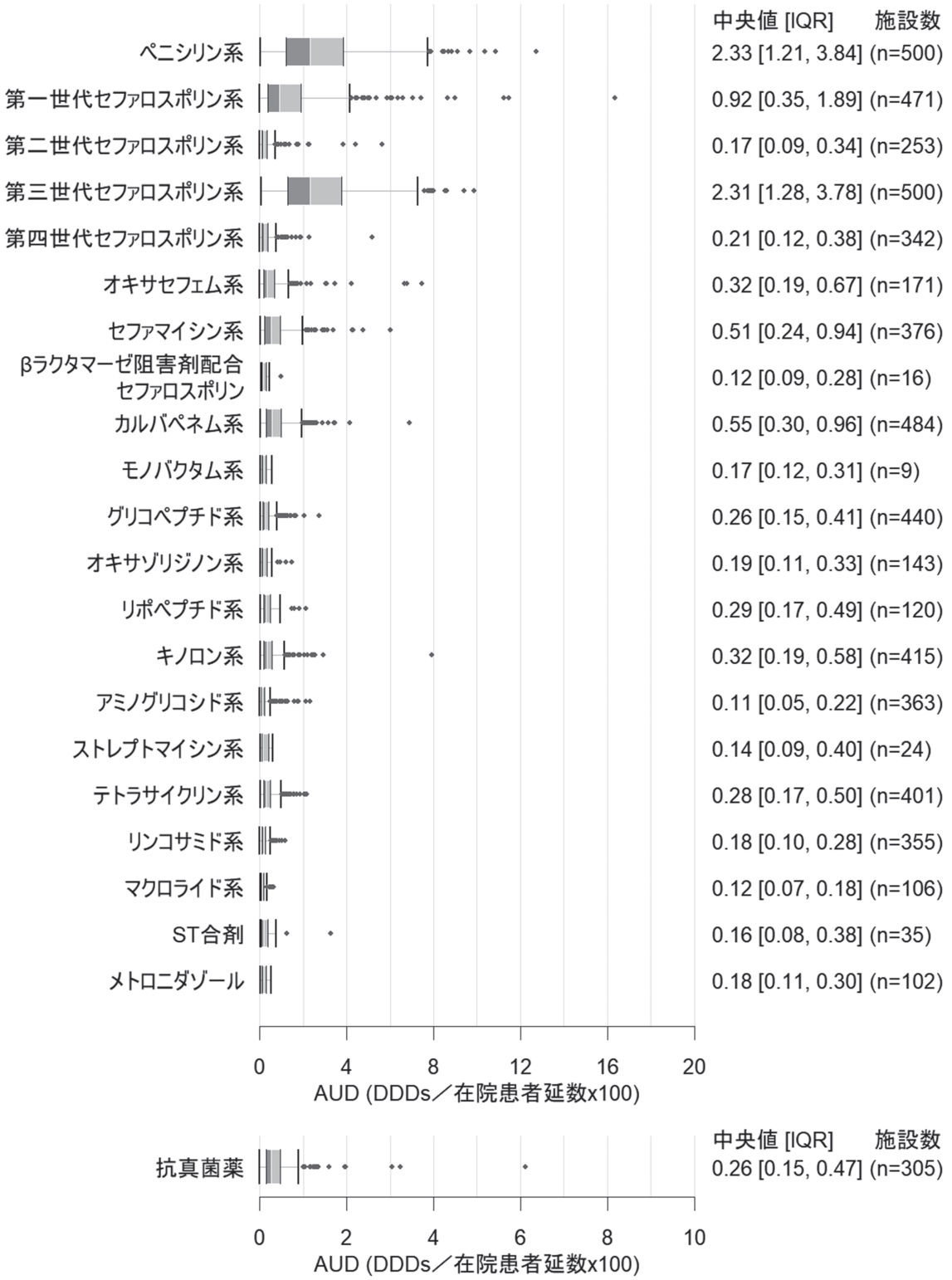
＊ DDDｓ（使用量/DDD）を在院患者延数で除し100を掛けた数値.

＊ 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外.

＊ 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照.

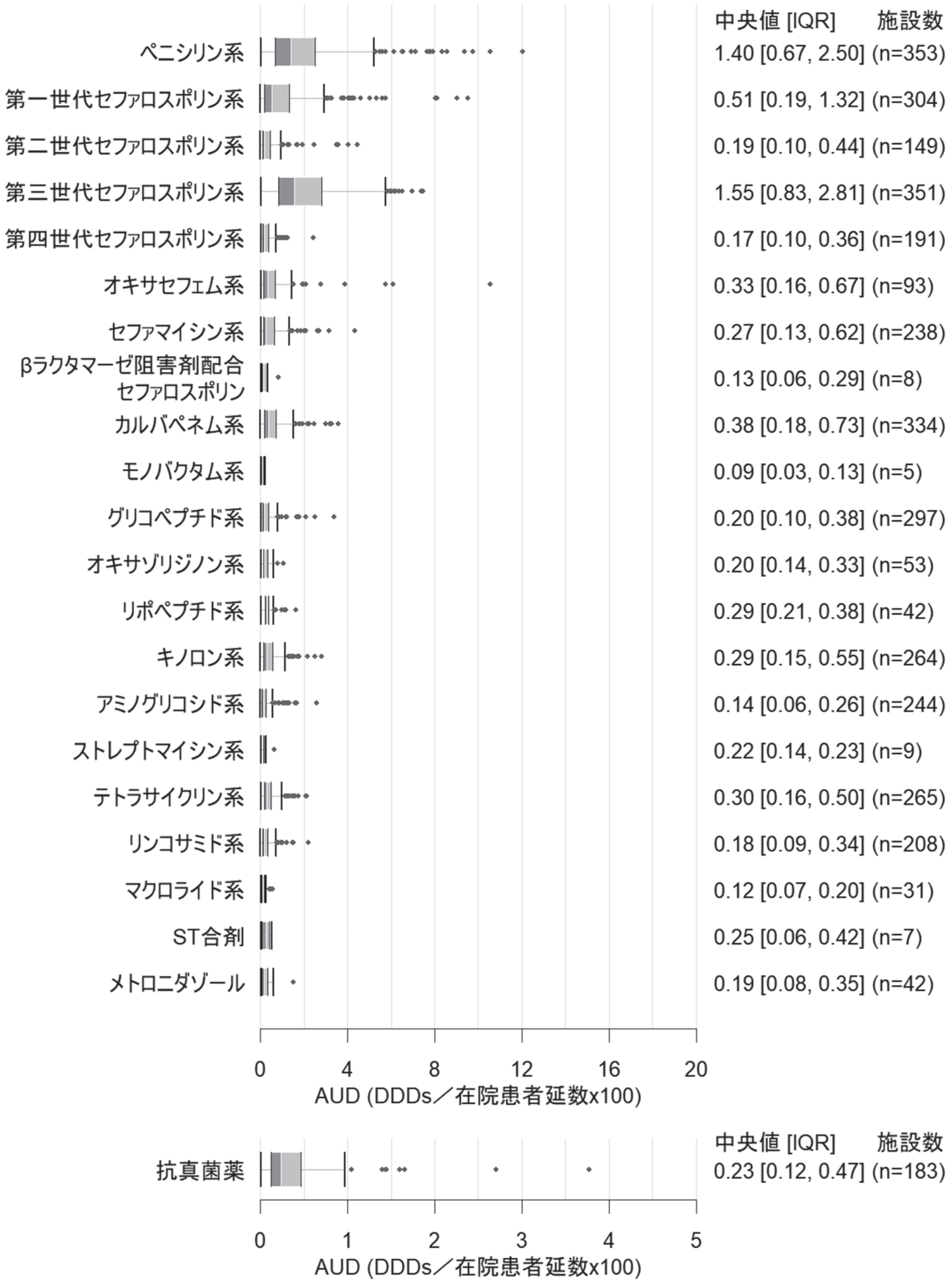
＊「加算1」は，感染対策向上加算1の届出施設.

図 2　AUD（注射薬）の分布_加算2



（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）
＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.
＊ DDDｓ（使用量/DDD）を在院患者延数で除し100を掛けた数値.
＊ 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外.
＊ 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照.
＊「加算2」は，感染対策向上加算2の届出施設.

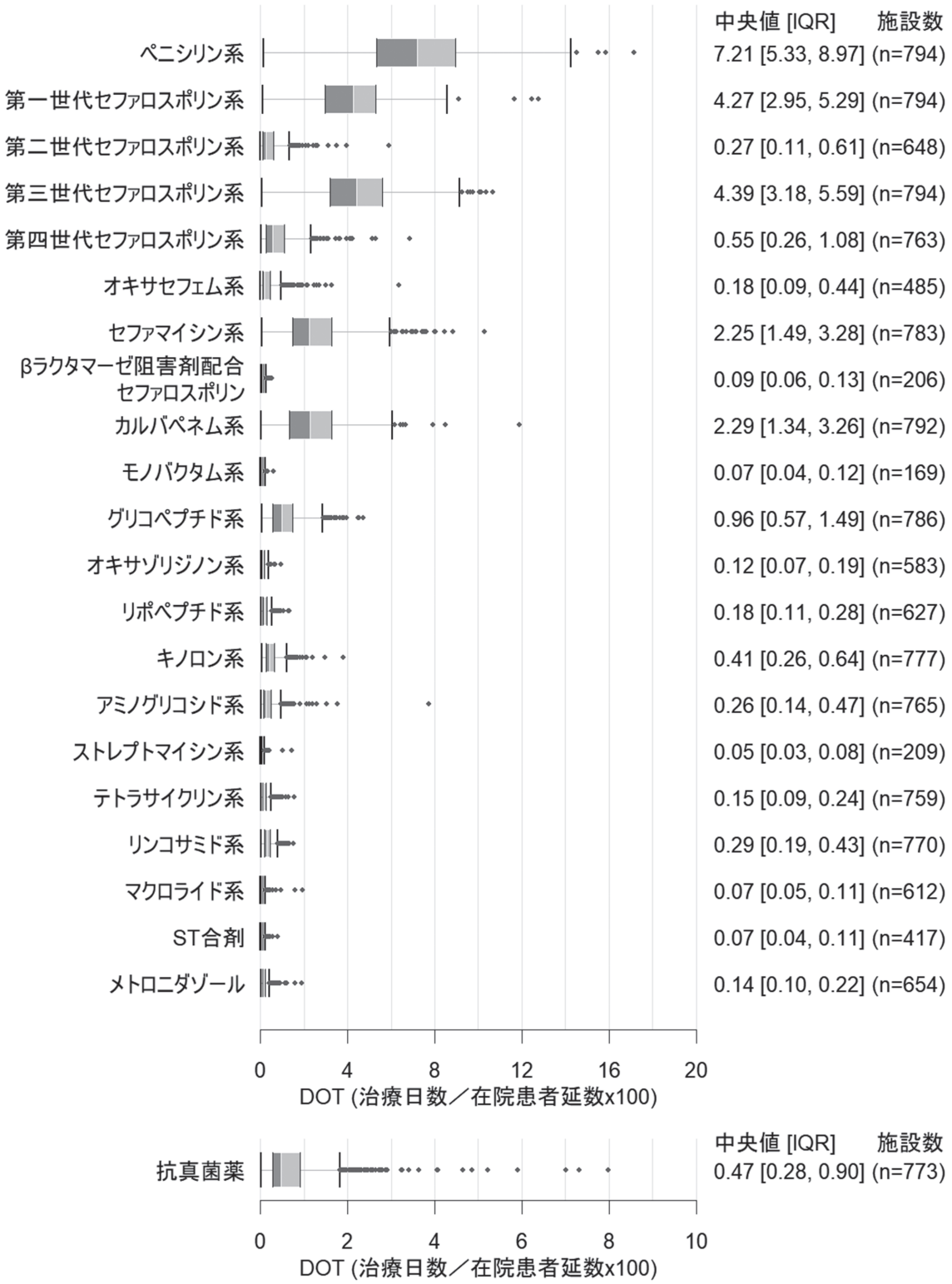
図 3　AUD（注射薬）の分布_加算3



（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）
＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.
＊ DDDｓ（使用量/DDD）を在院患者延数で除し100を掛けた数値.
＊ 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外.
＊ 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照.
＊「加算3」は，感染対策向上加算3の届出施設.

DOT（注射薬）

図 4　DOT（注射薬）の分布_加算1



（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）

＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.

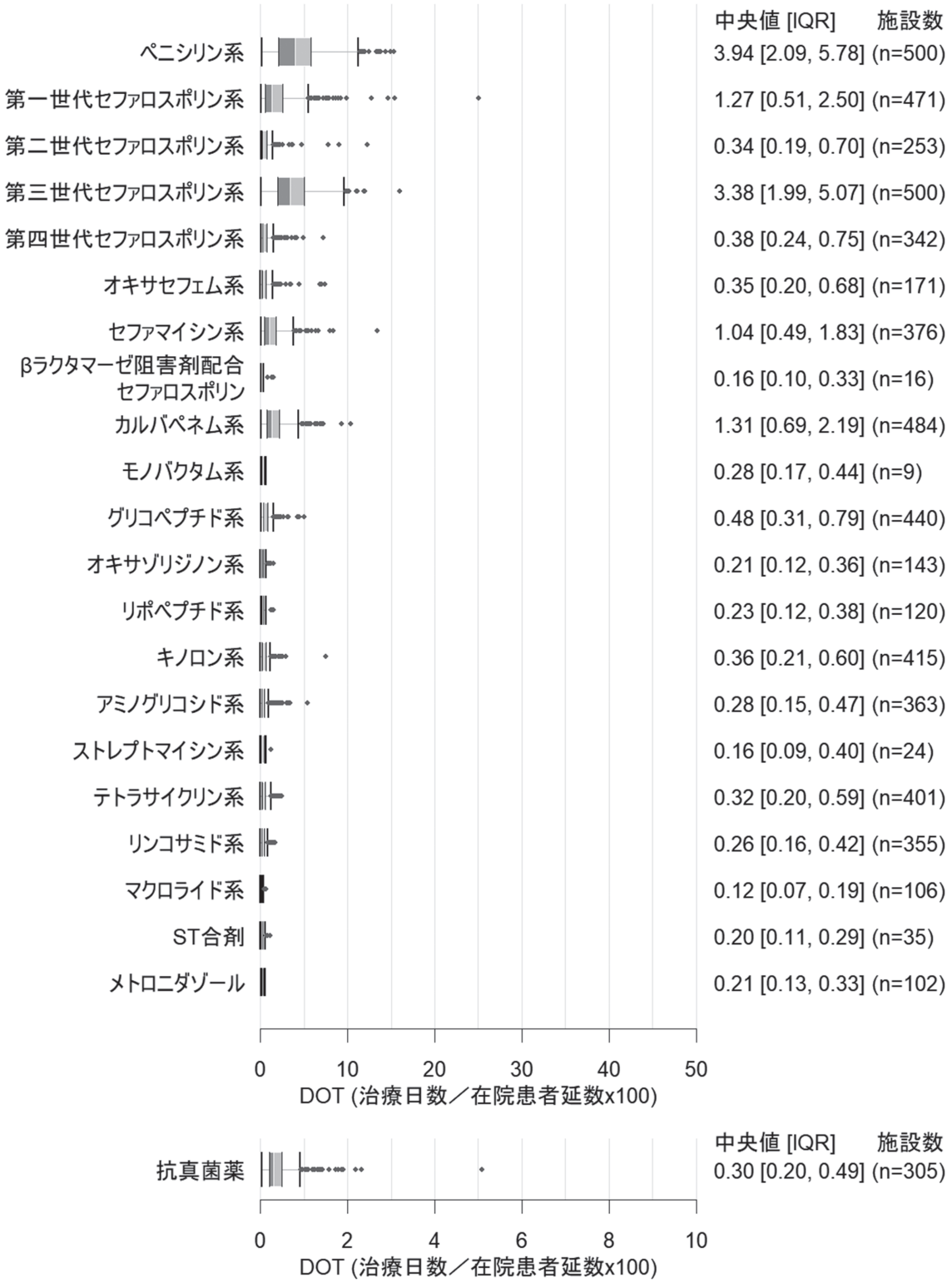
＊ 治療日数を在院患者延数で除し100を掛けた数値.

＊ 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外.

＊ 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照.

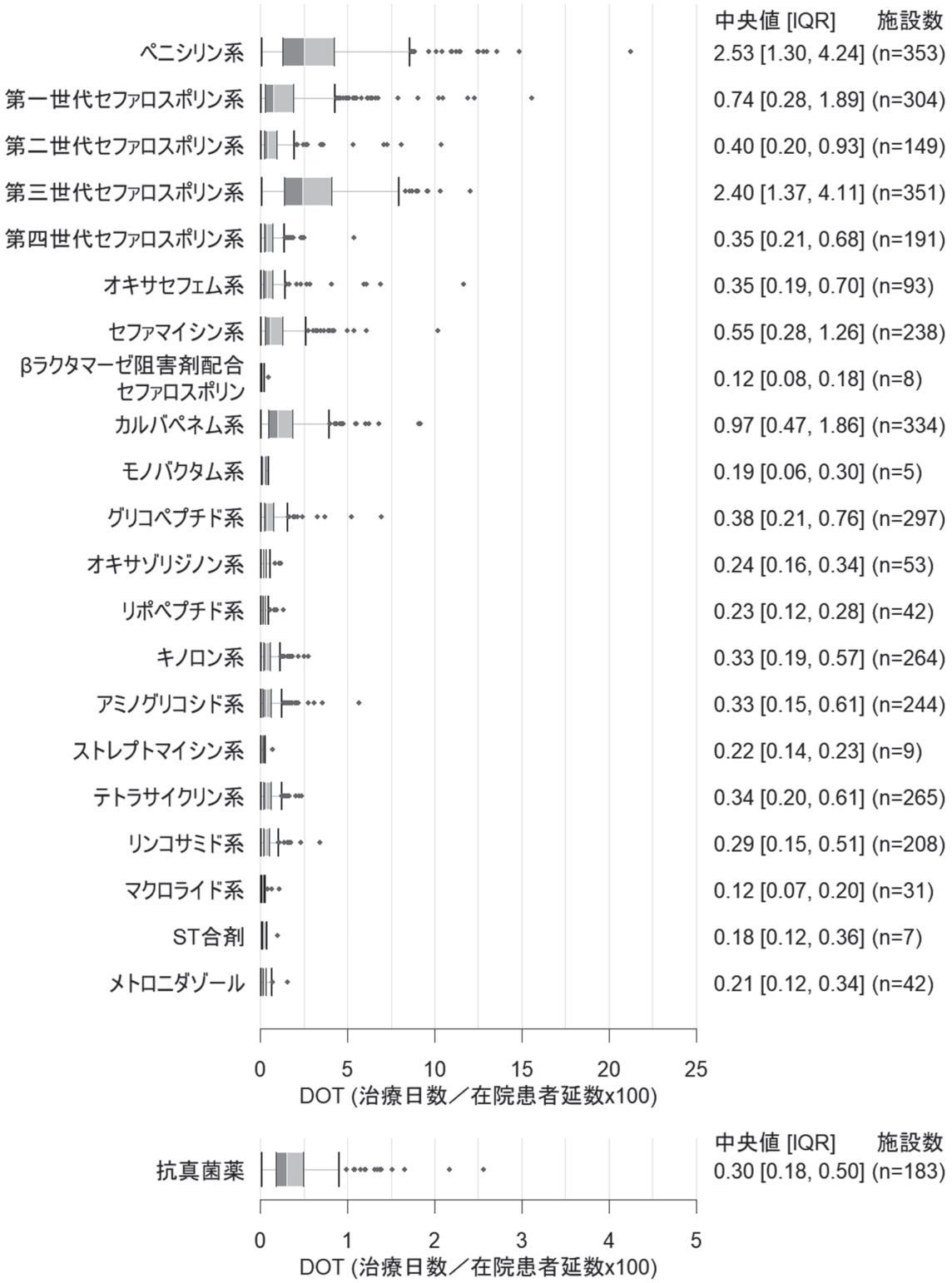
＊「加算1」は，感染対策向上加算1の届出施設.

図 5　DOT（注射薬）の分布_加算2



（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）
＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.
＊ 治療日数を在院患者延数で除し100を掛けた数値.
＊ 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外.
＊ 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照.
＊「加算2」は，感染対策向上加算2の届出施設.

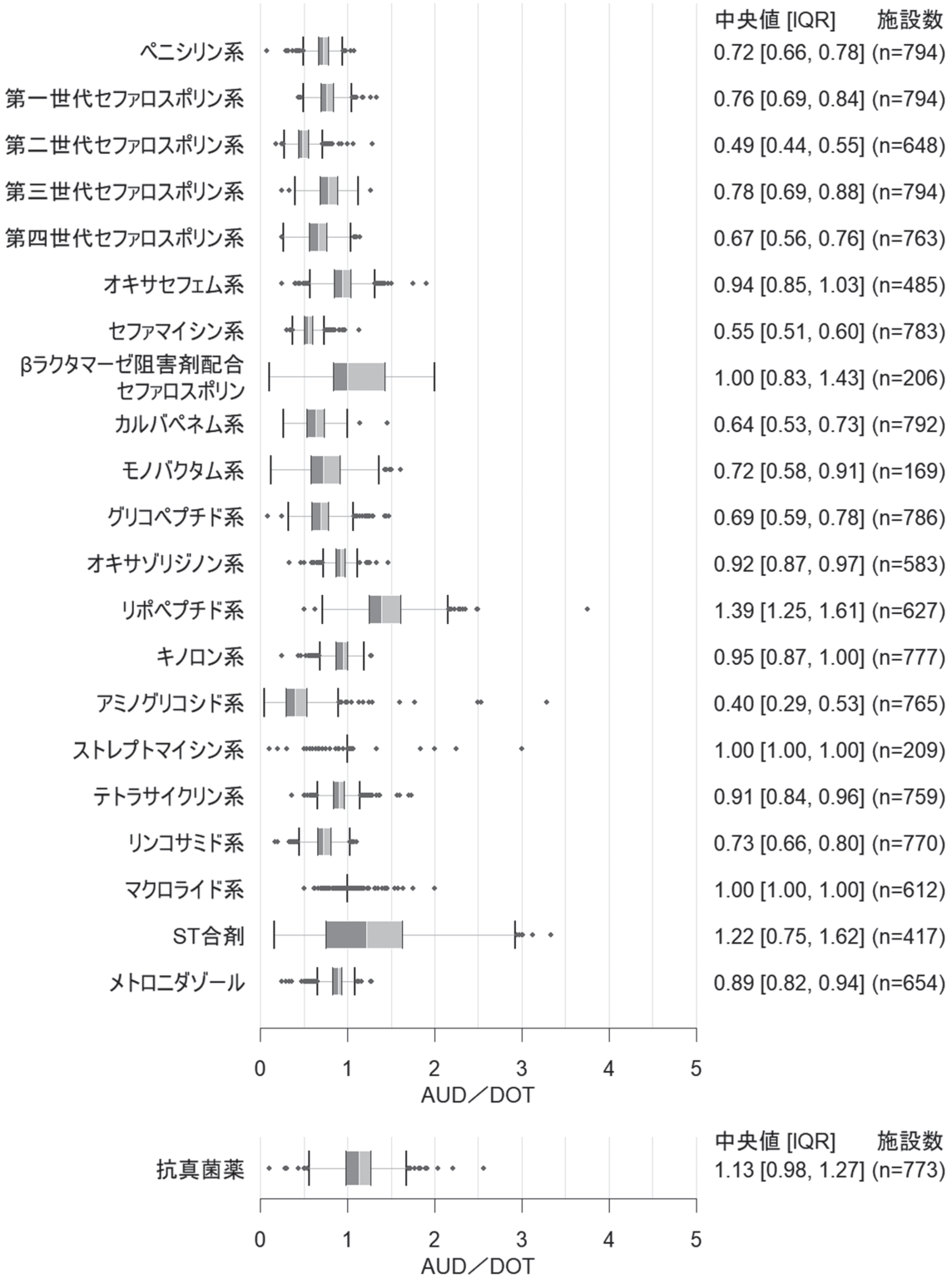
図 6　DOT（注射薬）の分布_加算3



（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）
＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.
＊ 治療日数を在院患者延数で除し100を掛けた数値.
＊ 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外.
＊ 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照.
＊「加算3」は，感染対策向上加算3の届出施設.

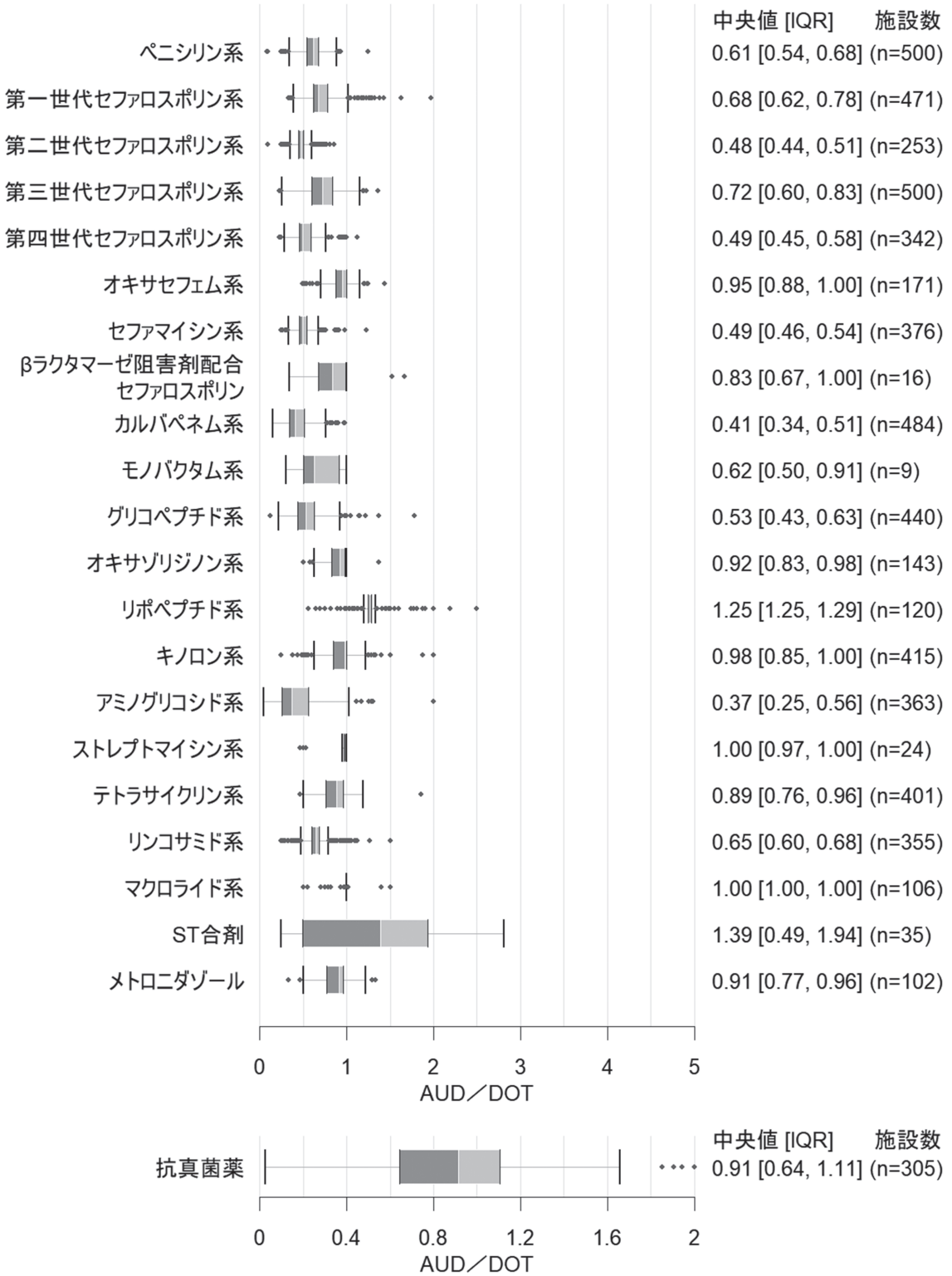
AUD/DOT（注射薬）

図 7　AUD/DOT（注射薬）の分布_加算1



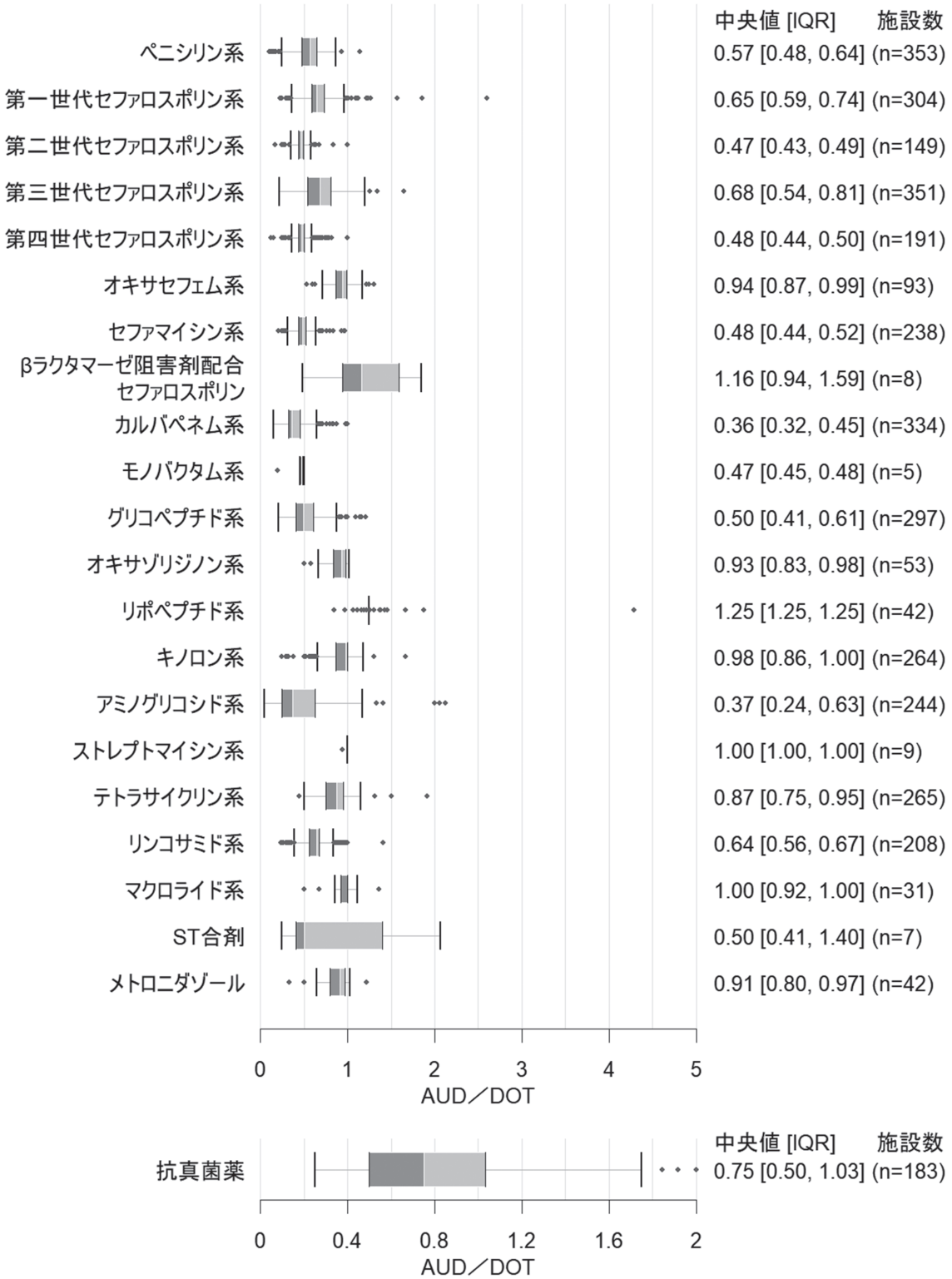
（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）
＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.
＊ AUD（注射薬）とDOT（注射薬）の比.
＊ 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外.
＊ 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照.
＊「加算1」は，感染対策向上加算1の届出施設.

図 8　AUD/DOT（注射薬）の分布_加算2



（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）
＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.
＊ AUD（注射薬）とDOT（注射薬）の比.
＊ 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外.
＊ 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照.
＊「加算2」は，感染対策向上加算2の届出施設.

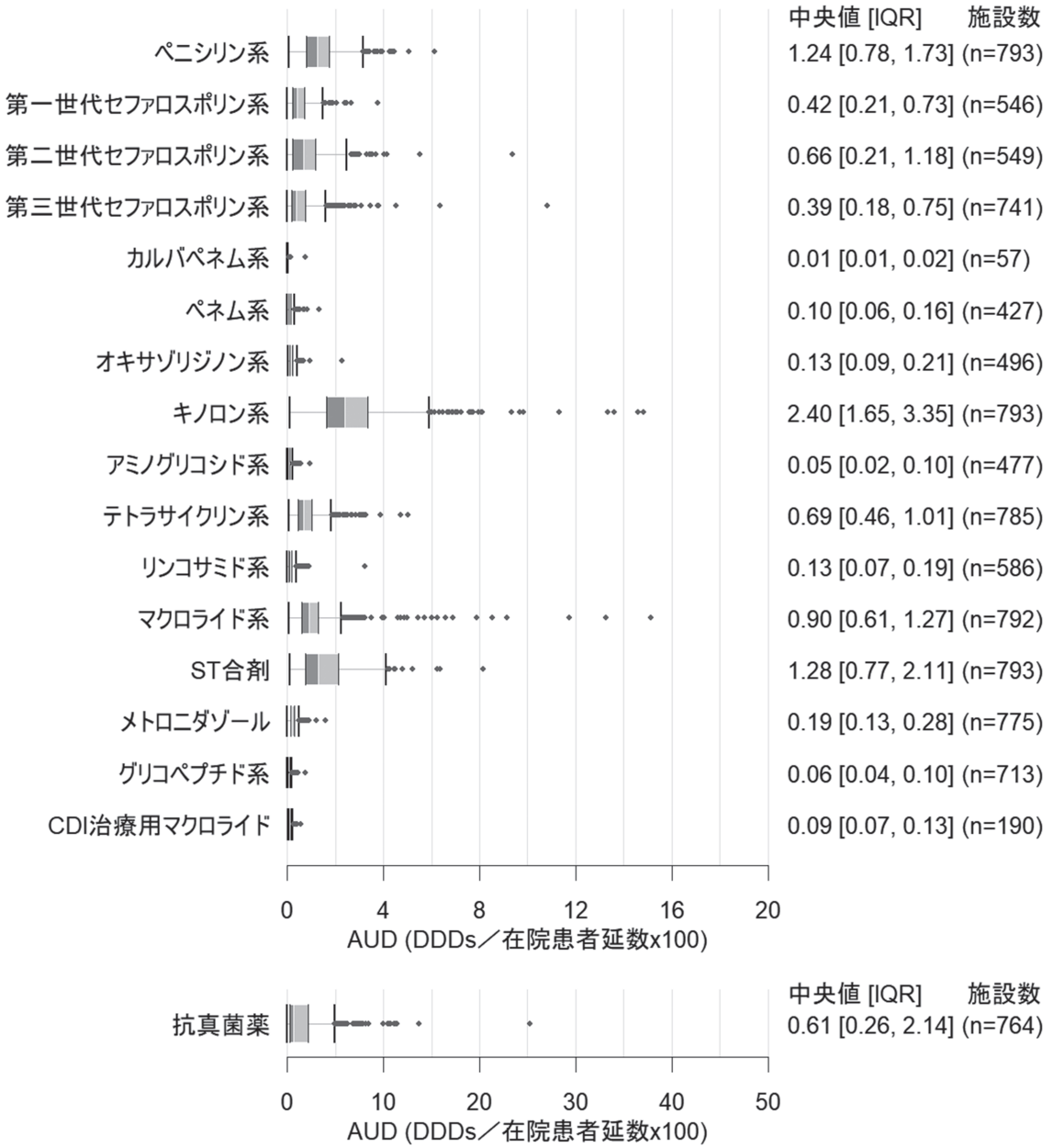
図 9　AUD/DOT（注射薬）の分布_加算3



（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）
＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.
＊ AUD（注射薬）とDOT（注射薬）の比.
＊ 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外.
＊ 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照.
＊「加算3」は，感染対策向上加算3の届出施設.

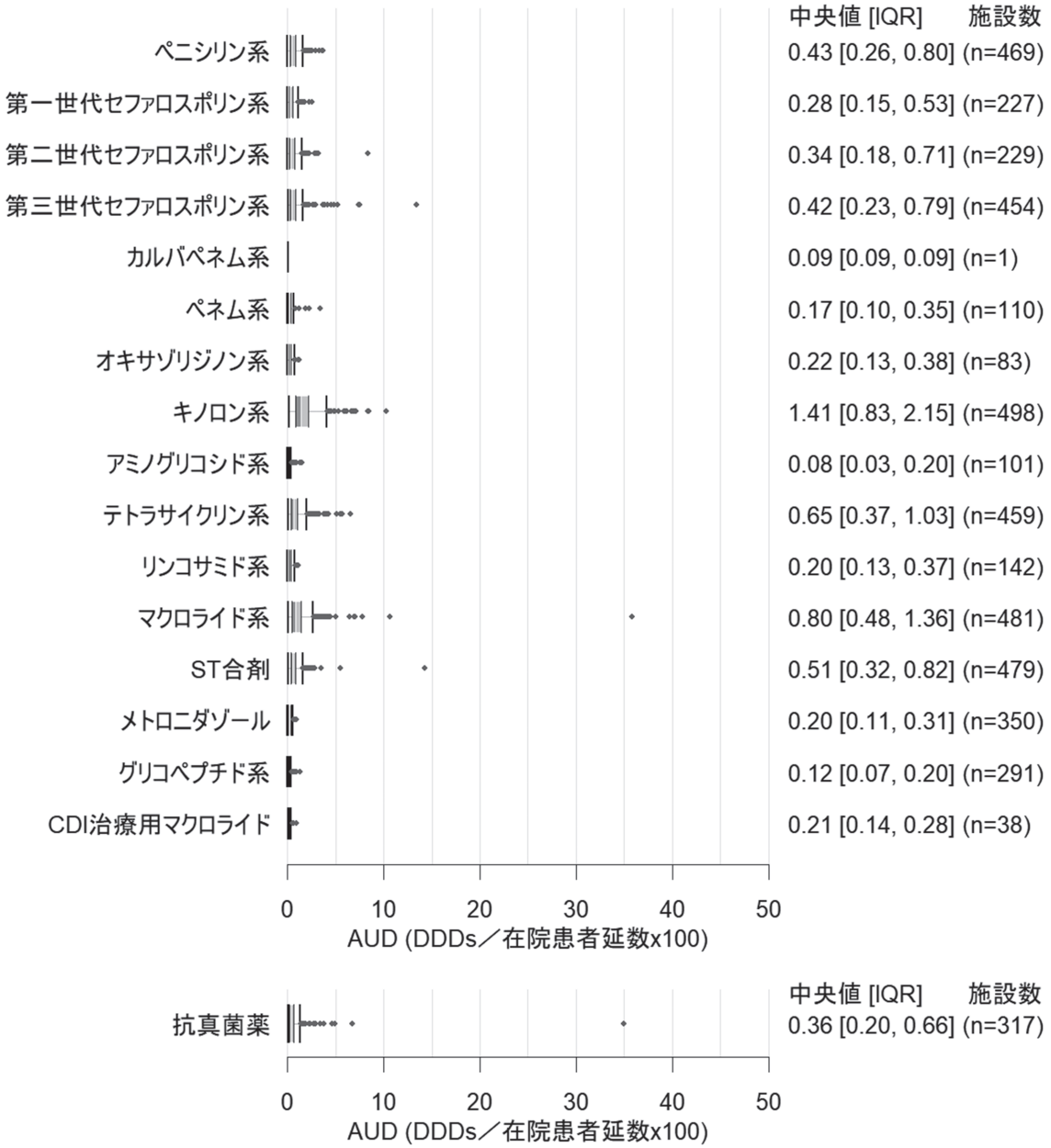
AUD（内服薬）

図 10　AUD（内服薬）の分布_加算1



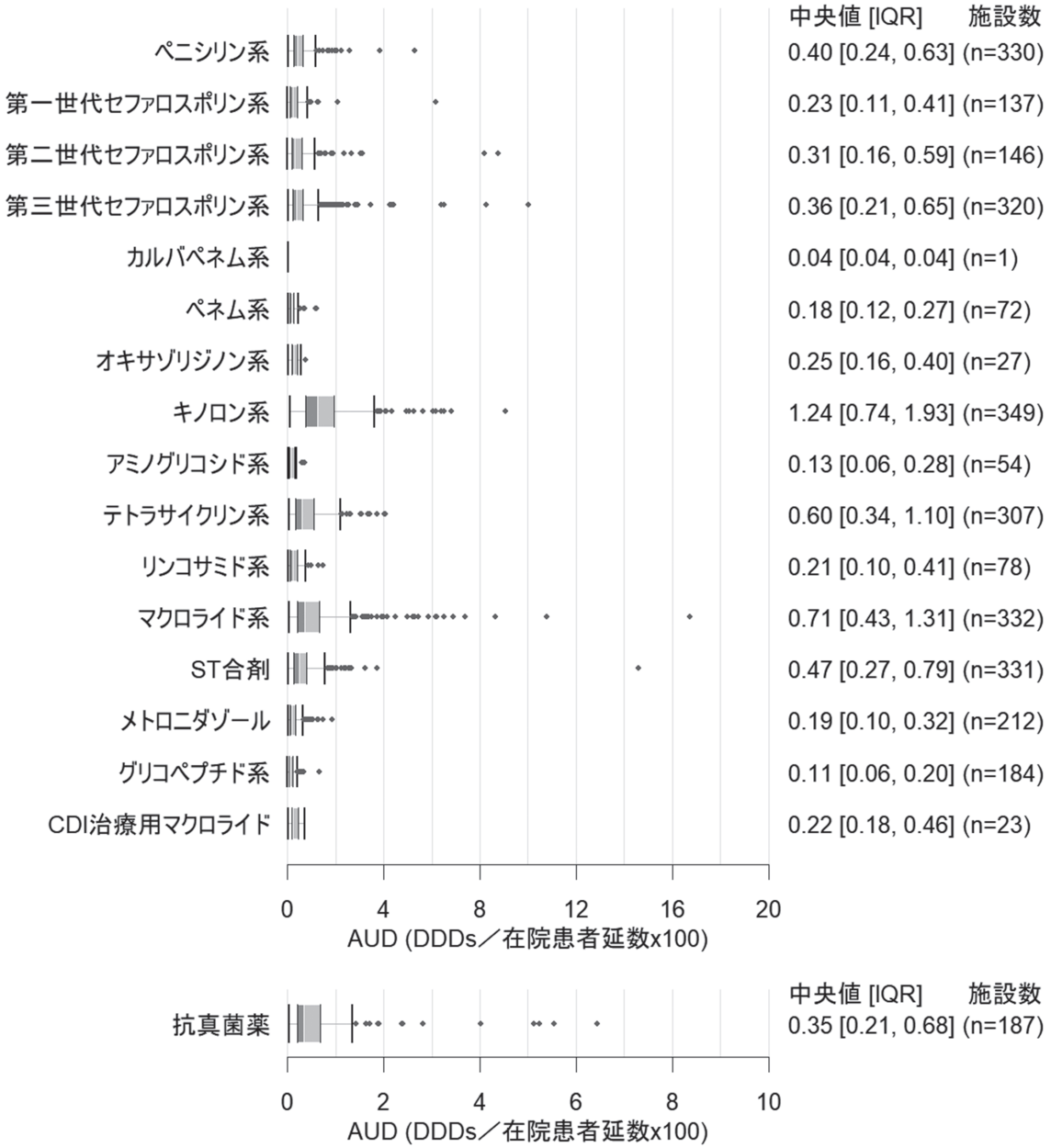
（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）
＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.
＊ DDDｓ（使用量/DDD）を在院患者延数で除し100を掛けた数値.
＊ 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外.
＊ 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照.
＊「加算1」は，感染対策向上加算1の届出施設.

図 11　AUD（内服薬）の分布_加算2



（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）
＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.
＊ DDDｓ（使用量/DDD）を在院患者延数で除し100を掛けた数値.
＊ 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外.
＊ 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照.
＊「加算2」は，感染対策向上加算2の届出施設.

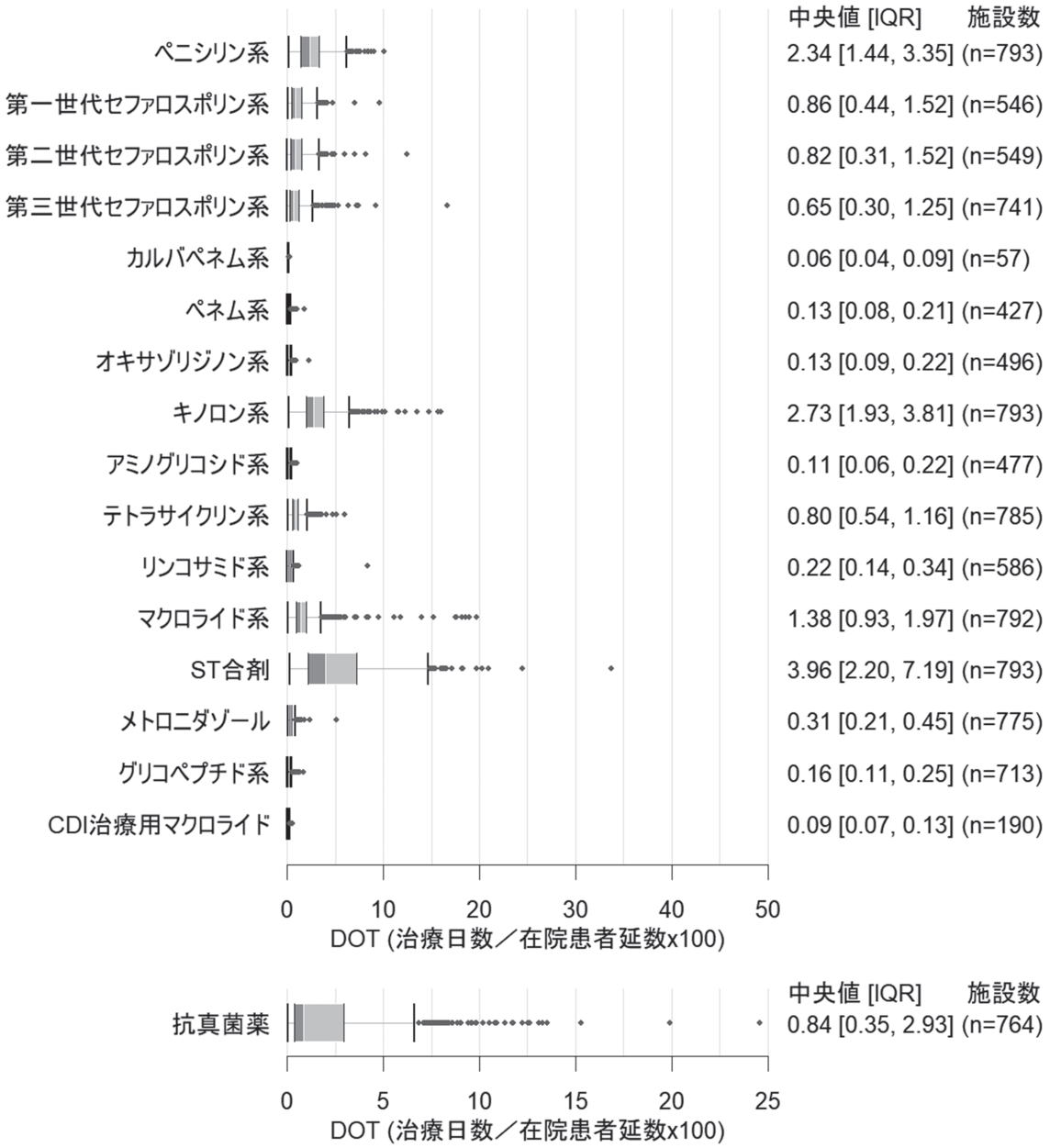
図 12　AUD（内服薬）の分布_加算3



（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）
＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.
＊ DDDｓ（使用量/DDD）を在院患者延数で除し100を掛けた数値.
＊ 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外.
＊ 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照.
＊「加算3」は，感染対策向上加算3の届出施設.

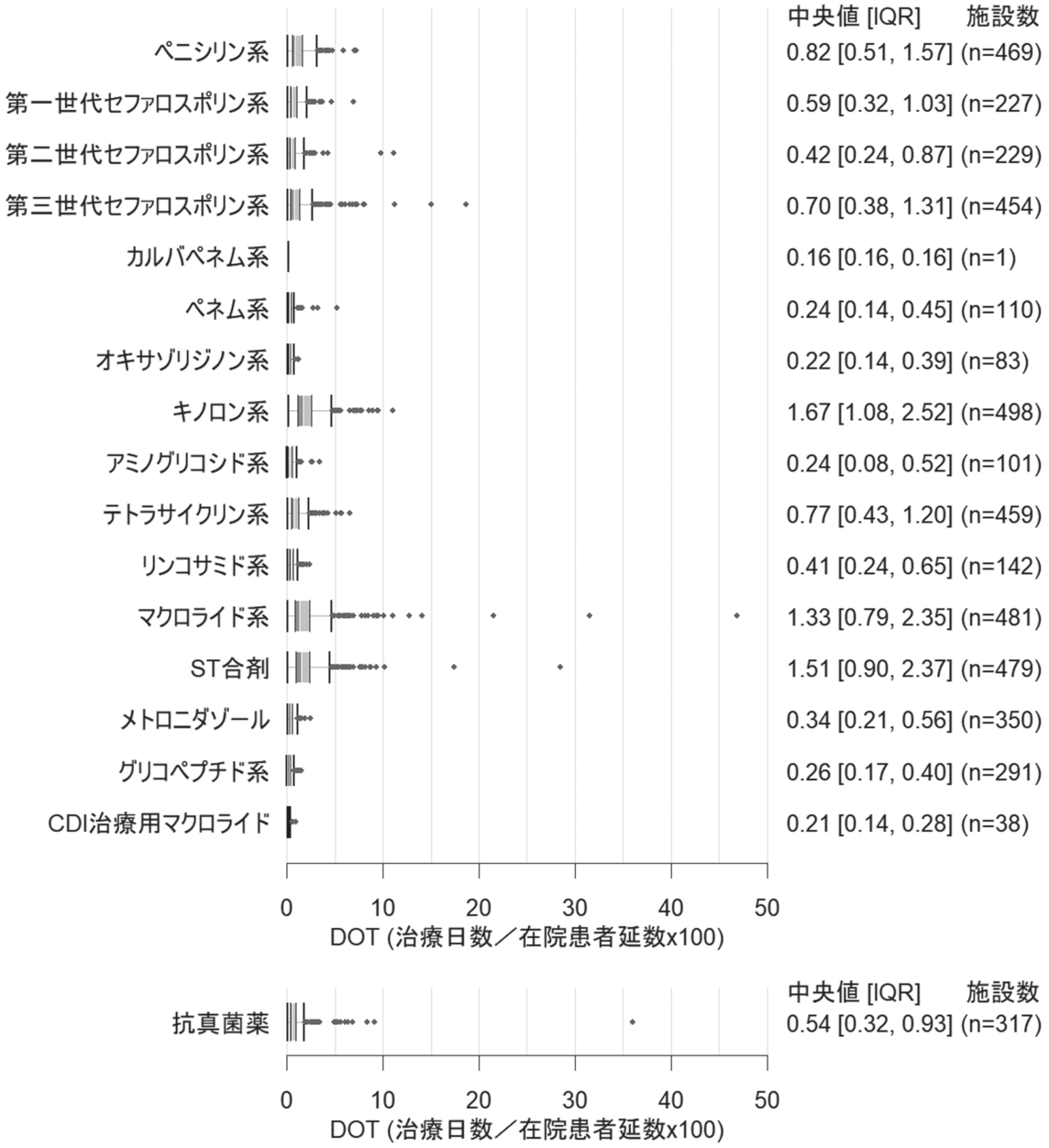
DOT（内服薬）

図 13　DOT（内服薬）の分布_加算1



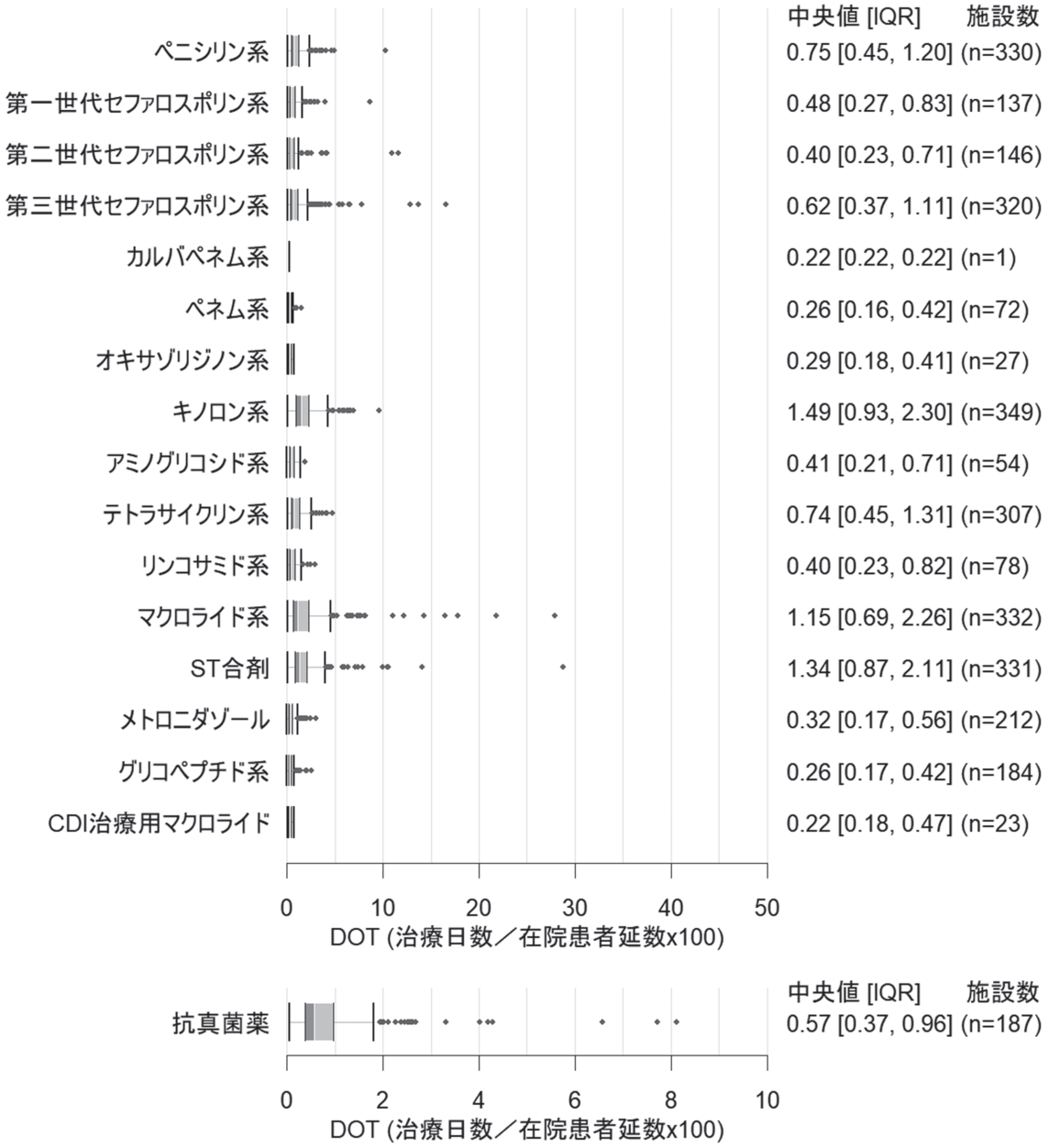
（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）
＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.
＊ 治療日数を在院患者延数で除し100を掛けた数値.
＊ 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外.
＊ 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照.
＊「加算1」は，感染対策向上加算1の届出施設.

図 14　DOT（内服薬）の分布_加算2



（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）
＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.
＊ 治療日数を在院患者延数で除し100を掛けた数値.
＊ 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外.
＊ 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照.
＊「加算2」は，感染対策向上加算2の届出施設.

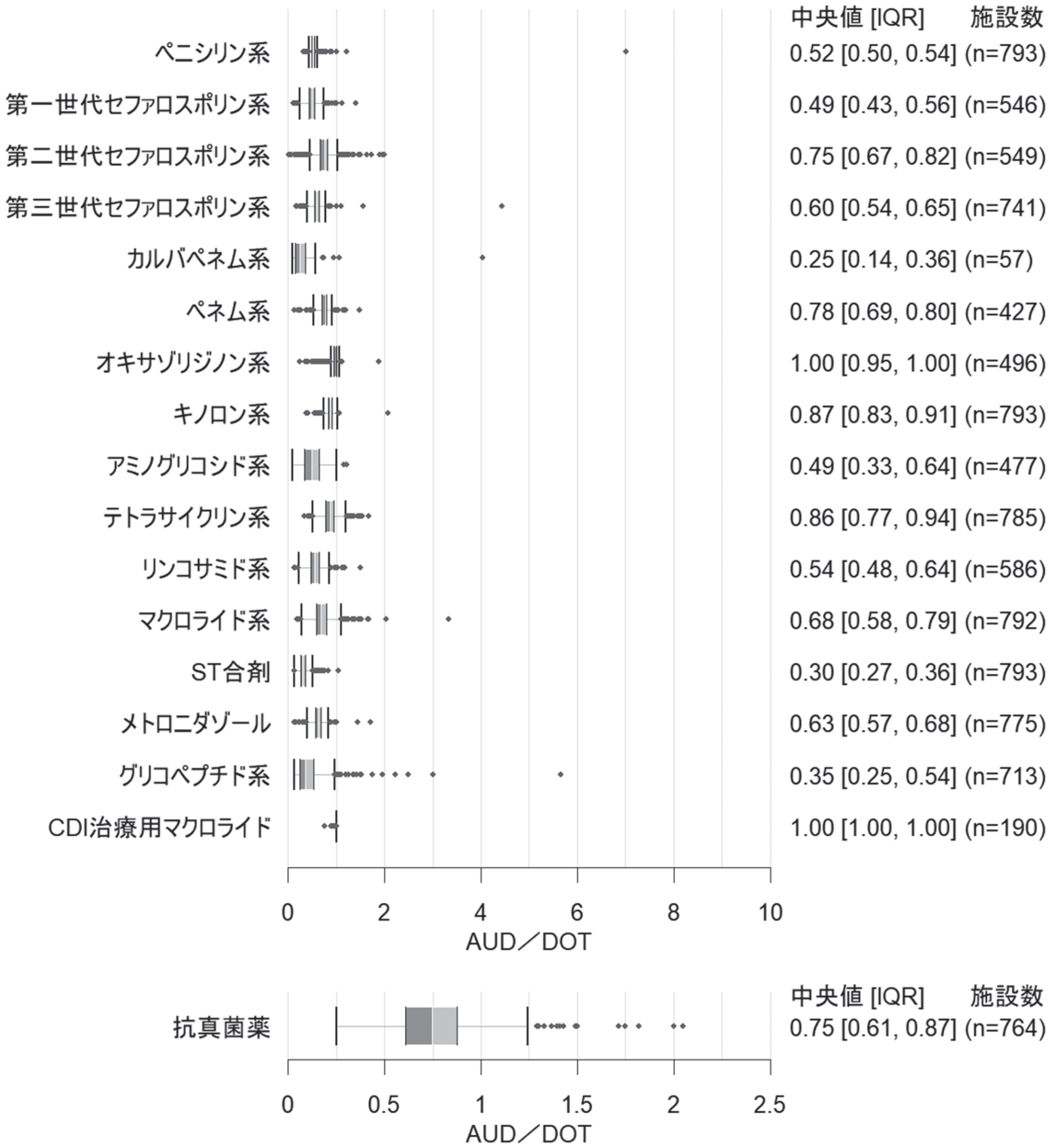
図 15　DOT（内服薬）の分布_加算3



（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）
＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.
＊ 治療日数を在院患者延数で除し100を掛けた数値.
＊ 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外.
＊ 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照.
＊「加算3」は，感染対策向上加算3の届出施設.

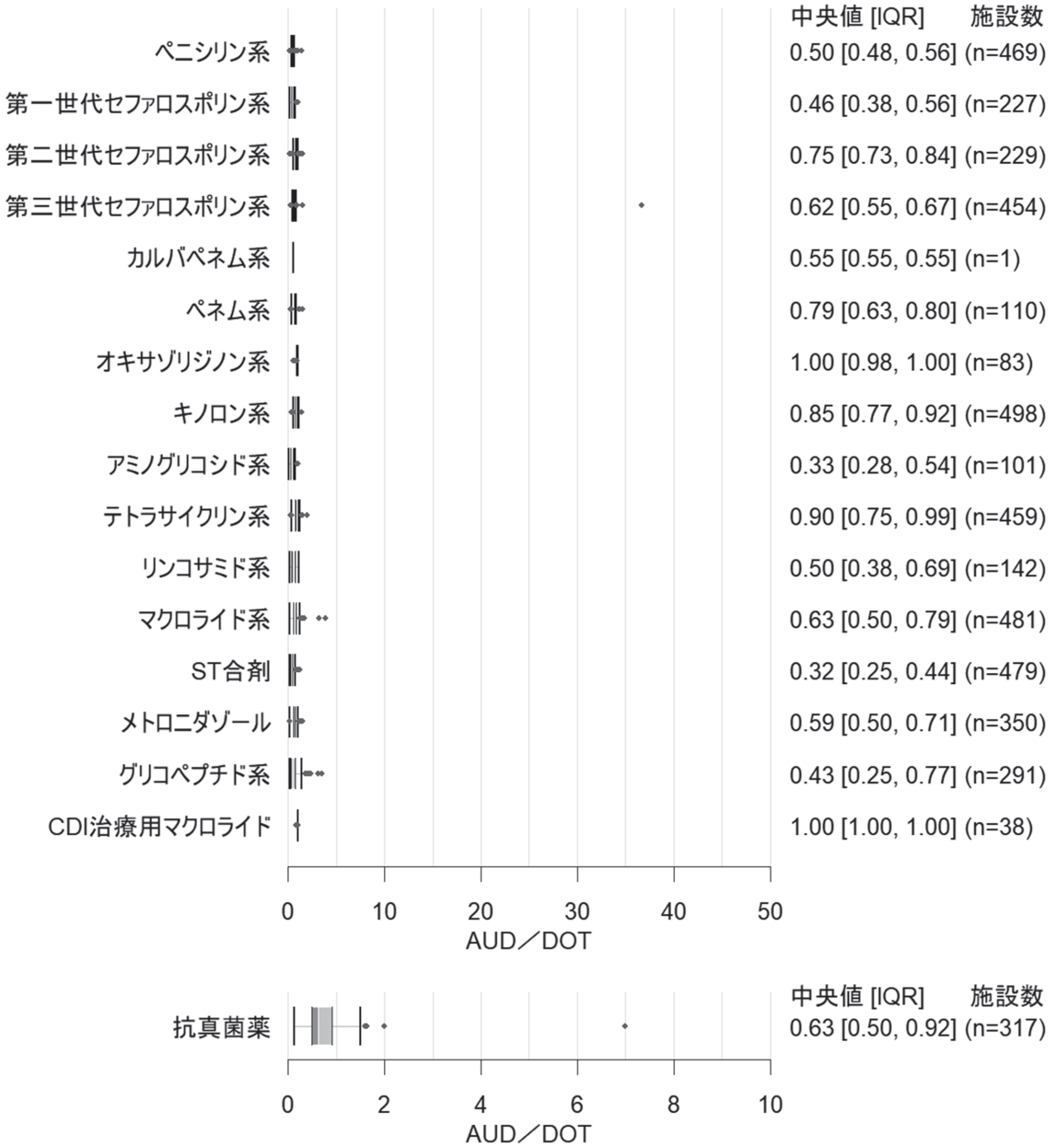
AUD/DOT（内服薬）

図 16　AUD/DOT（内服薬）の分布_加算1



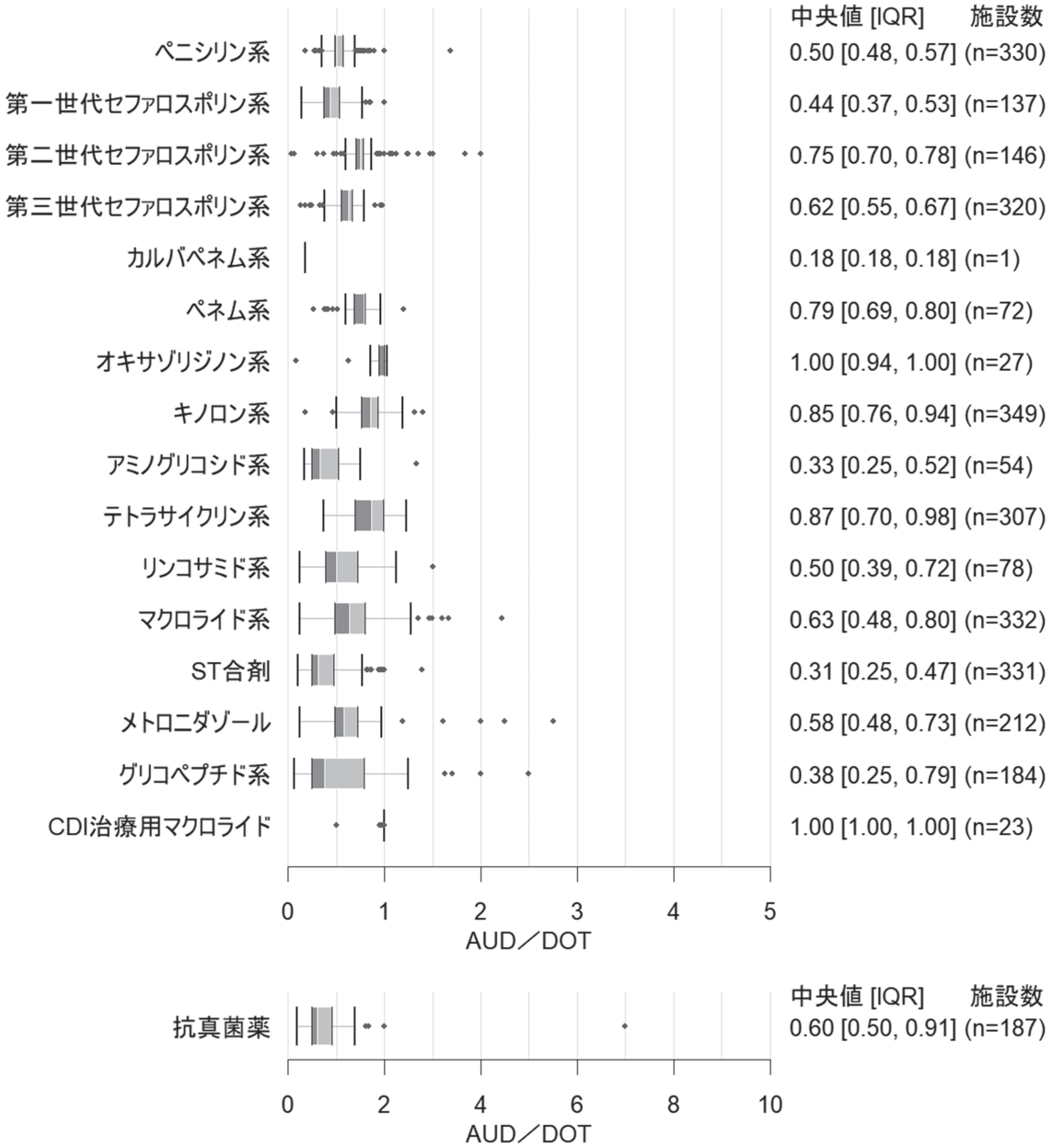
（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）
＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.
＊ AUD（内服薬）とDOT（内服薬）の比.
＊ 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外.
＊ 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照.
＊「加算1」は，感染対策向上加算1の届出施設.

図 17　AUD/DOT（内服薬）の分布_加算2



（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）
＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.
＊ AUD（内服薬）とDOT（内服薬）の比.
＊ 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外.
＊ 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照.
＊「加算2」は，感染対策向上加算2の届出施設.

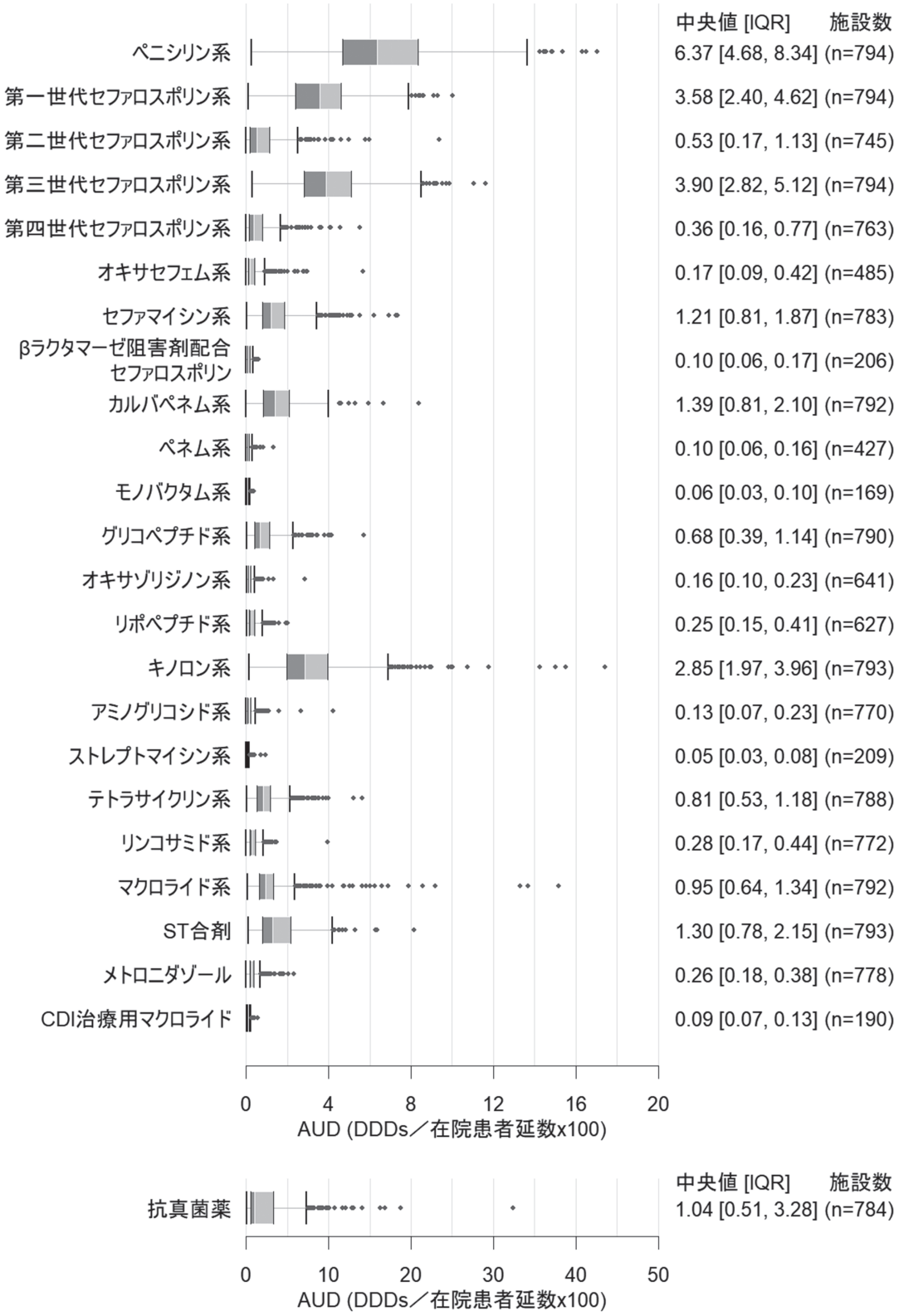
図 18　AUD/DOT（内服薬）の分布_加算3



（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）
＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.
＊ AUD（内服薬）とDOT（内服薬）の比.
＊ 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外.
＊ 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照.
＊「加算3」は，感染対策向上加算3の届出施設.

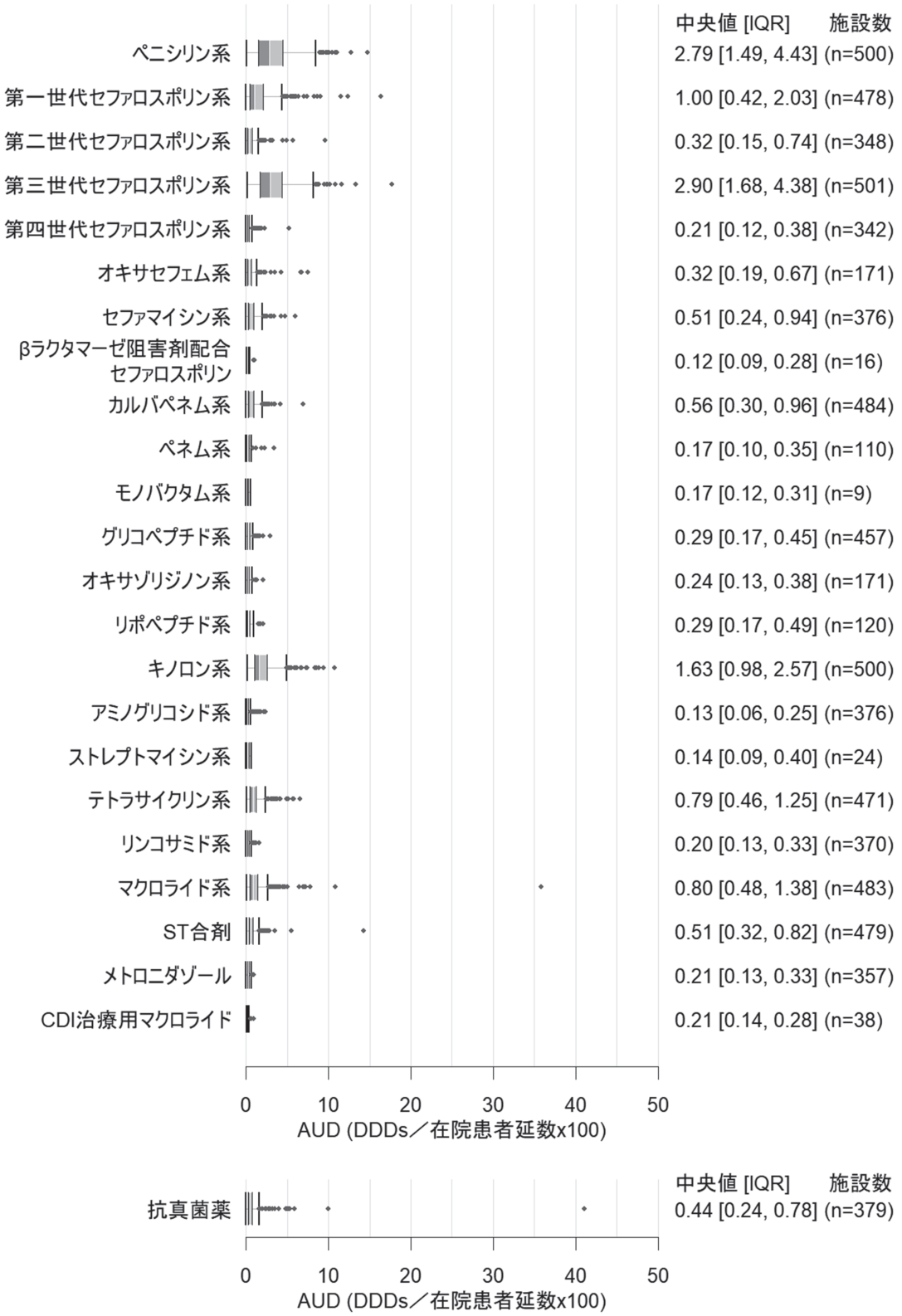
AUD（注射薬＋内服薬）

図 19　AUD（注射薬＋内服薬）の分布_加算1



（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）
＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.
＊ 注射薬と内服薬を合算したDDDｓ（使用量/DDD）を在院患者延数で除し100を掛けた数値.
＊ 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外.
＊ 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照.
＊「加算1」は，感染対策向上加算1の届出施設.

図 20　AUD（注射薬＋内服薬）の分布_加算2



（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）

＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.

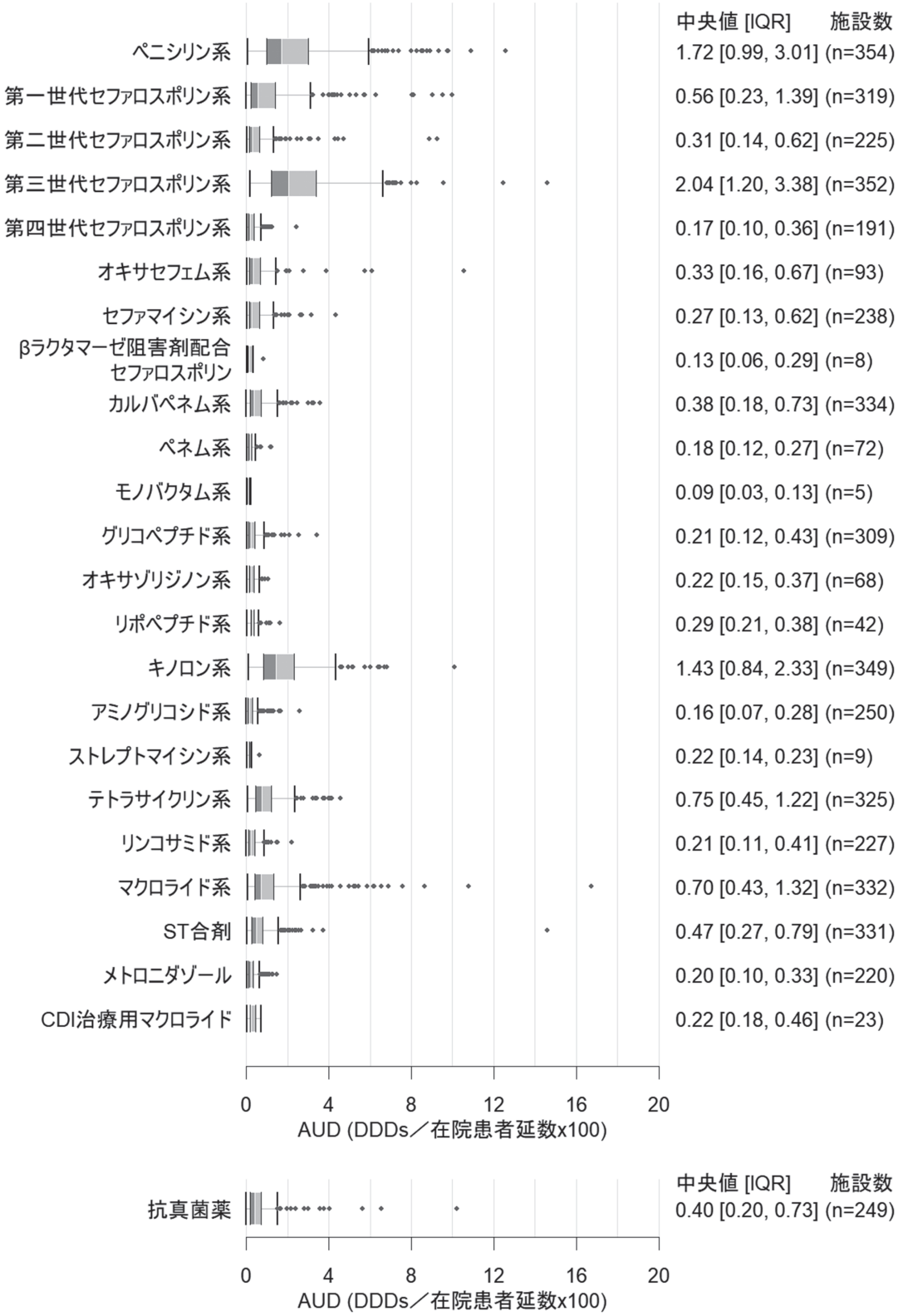
＊ 注射薬と内服薬を合算したDDDｓ（使用量/DDD）を在院患者延数で除し100を掛けた数値.

＊ 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外.

＊ 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照.

＊「加算2」は，感染対策向上加算2の届出施設.

図 21　AUD（注射薬＋内服薬）の分布_加算3



（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）

＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.

＊ 注射薬と内服薬を合算したDDDｓ（使用量/DDD）を在院患者延数で除し100を掛けた数値.

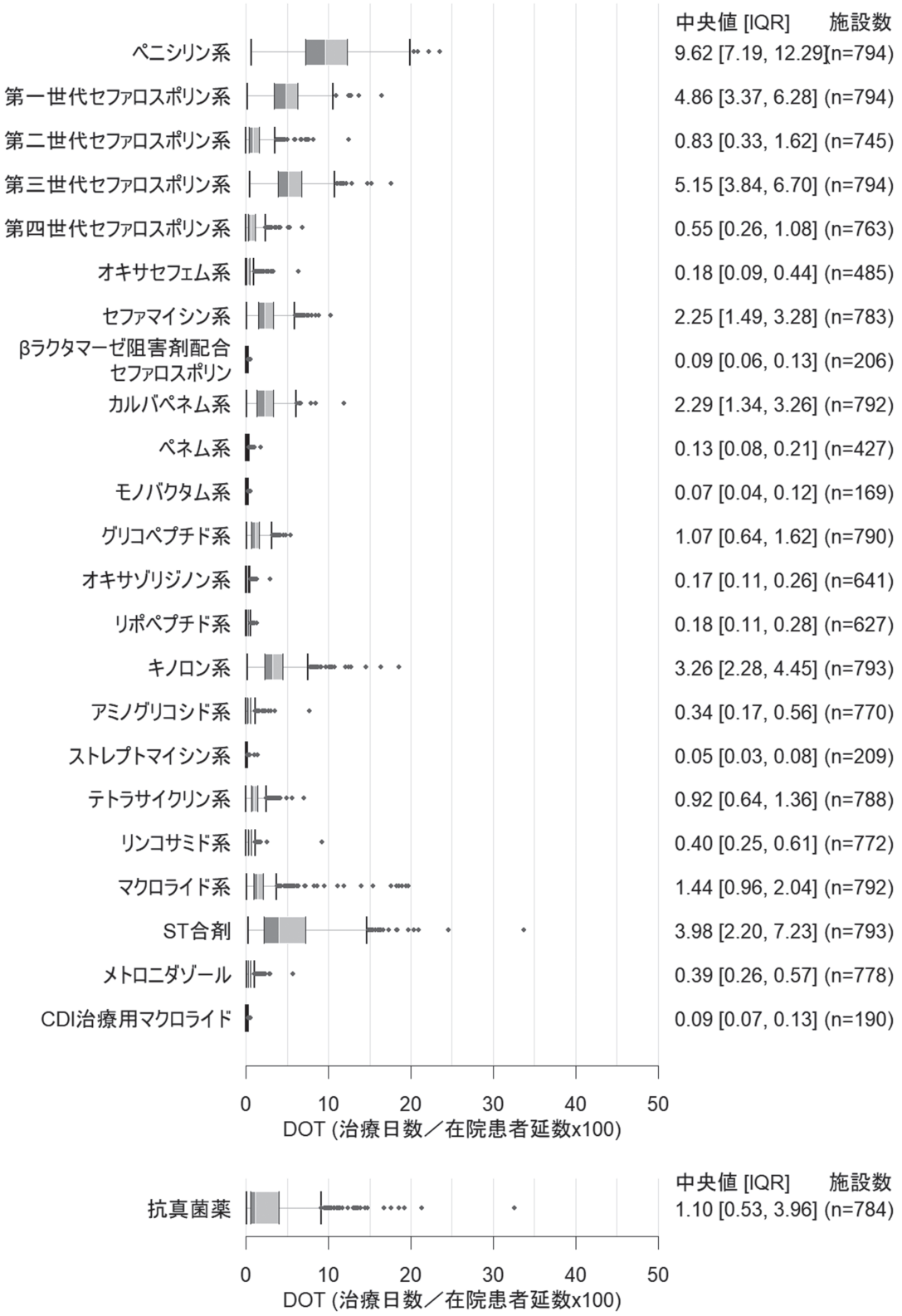
＊ 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外.

＊ 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照.

＊「加算3」は，感染対策向上加算3の届出施設.

DOT（注射薬＋内服薬）

図 22　DOT（注射薬＋内服薬）の分布_加算1



（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）

＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.

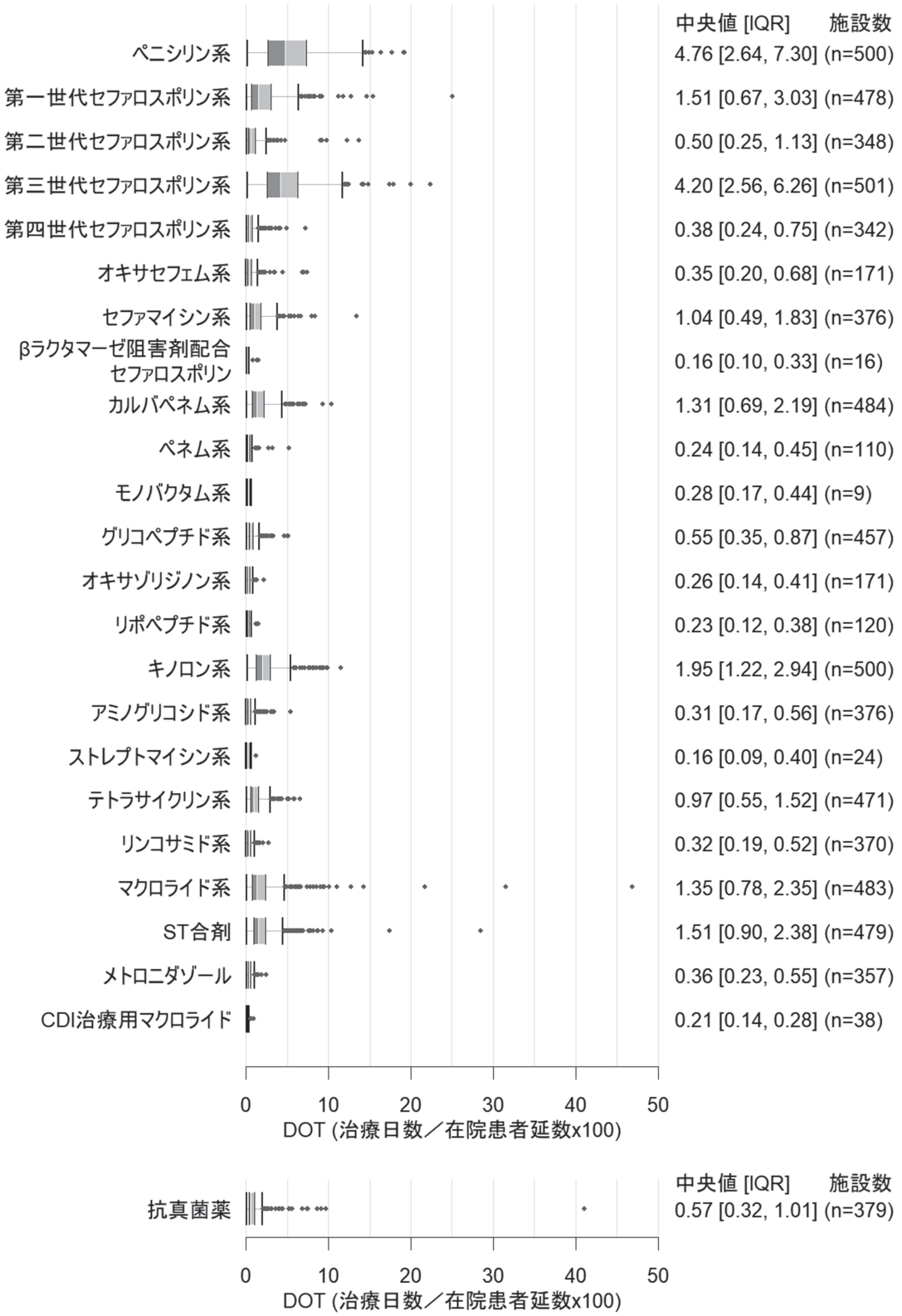
＊ 注射薬と内服薬を合算した治療日数を在院患者延数で除し100を掛けた数値.

＊ 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外.

＊ 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照.

＊「加算1」は，感染対策向上加算1の届出施設.

図 23　DOT（注射薬＋内服薬）の分布_加算2



（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）

＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.

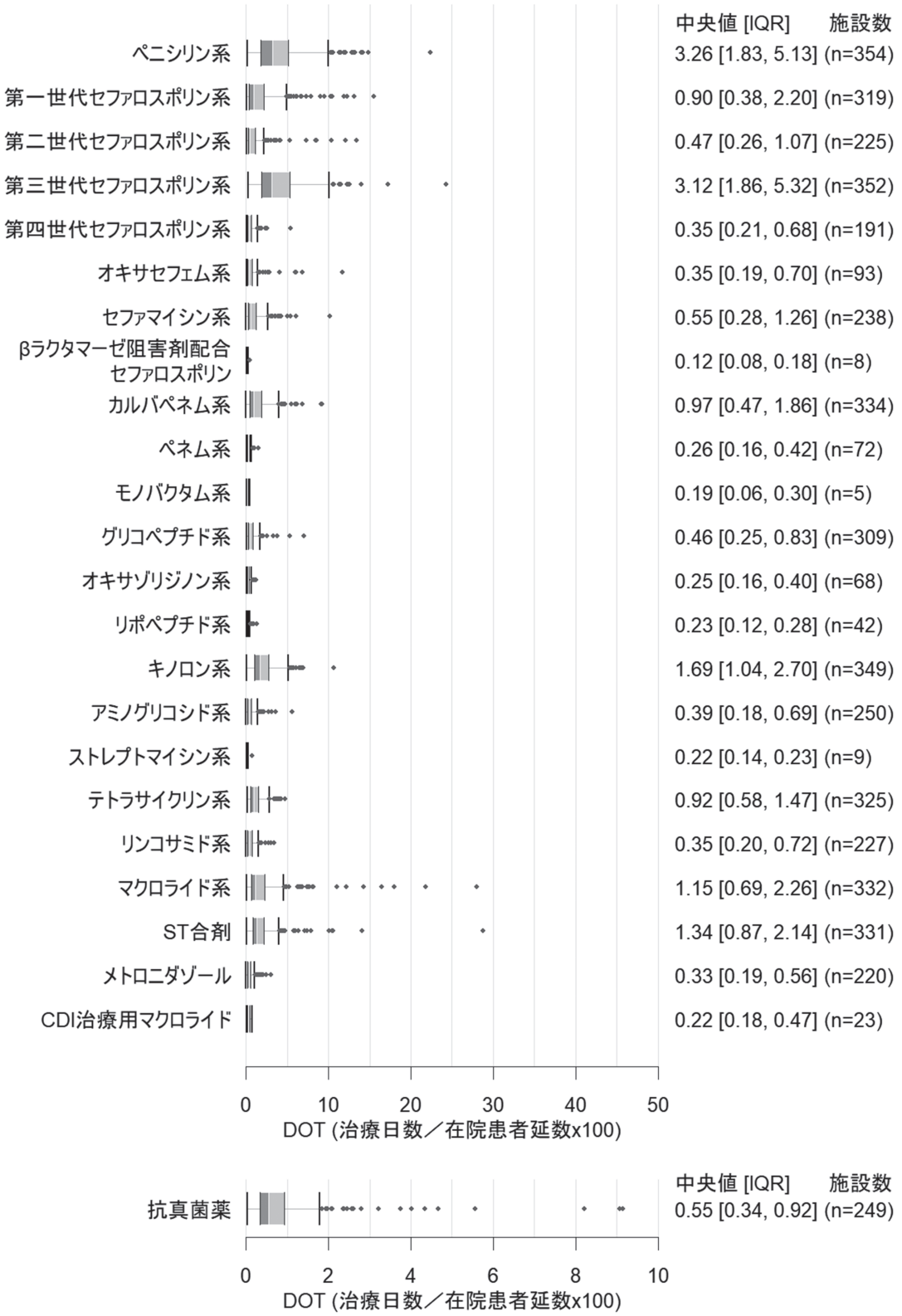
＊ 注射薬と内服薬を合算した治療日数を在院患者延数で除し100を掛けた数値.

＊ 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外.

＊ 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照.

＊「加算2」は，感染対策向上加算2の届出施設.

図 24　DOT（注射薬＋内服薬）の分布_加算3



（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）

＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.

＊ 注射薬と内服薬を合算した治療日数を在院患者延数で除し100を掛けた数値.

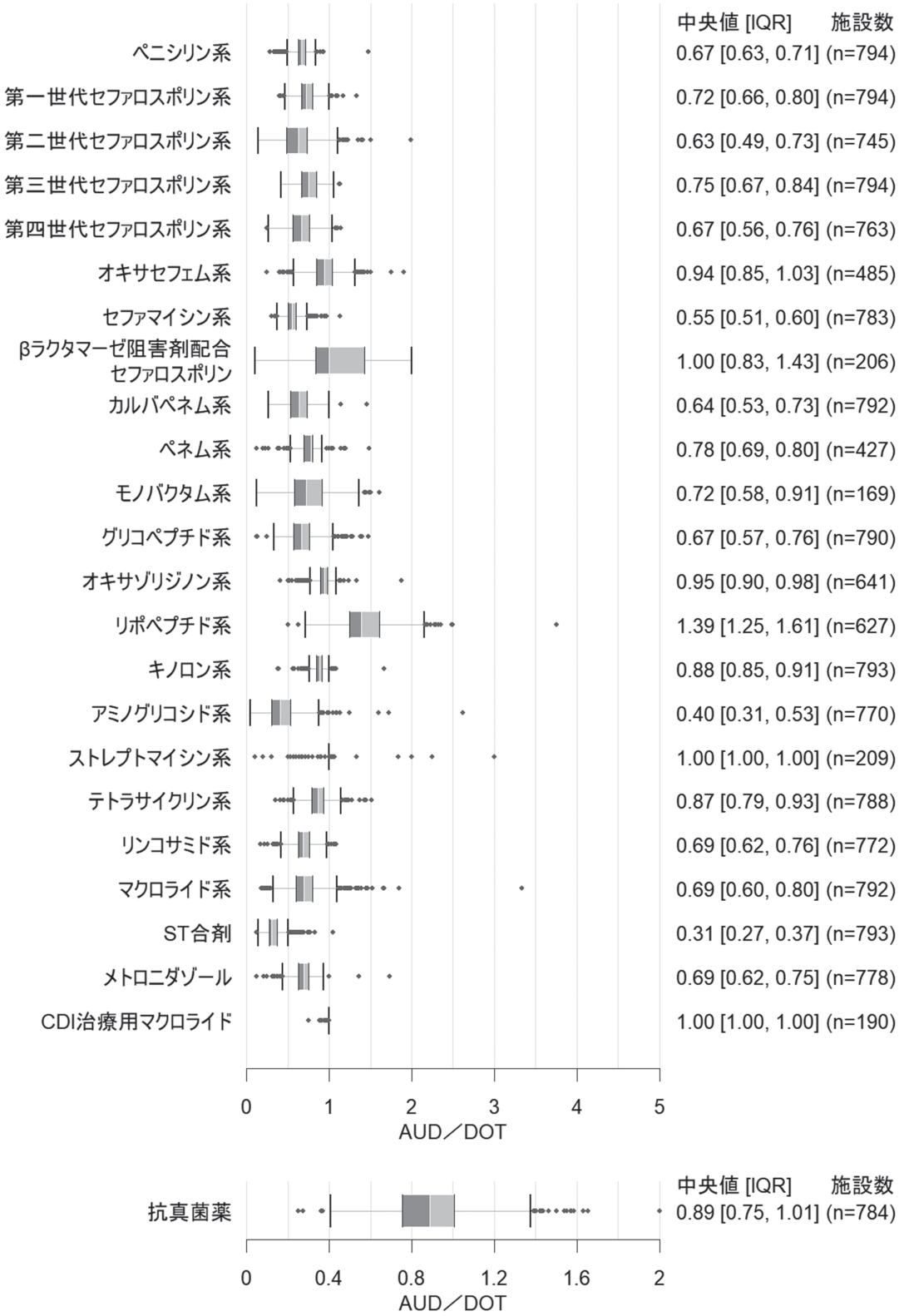
＊ 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外.

＊ 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照.

＊「加算3」は，感染対策向上加算3の届出施設.

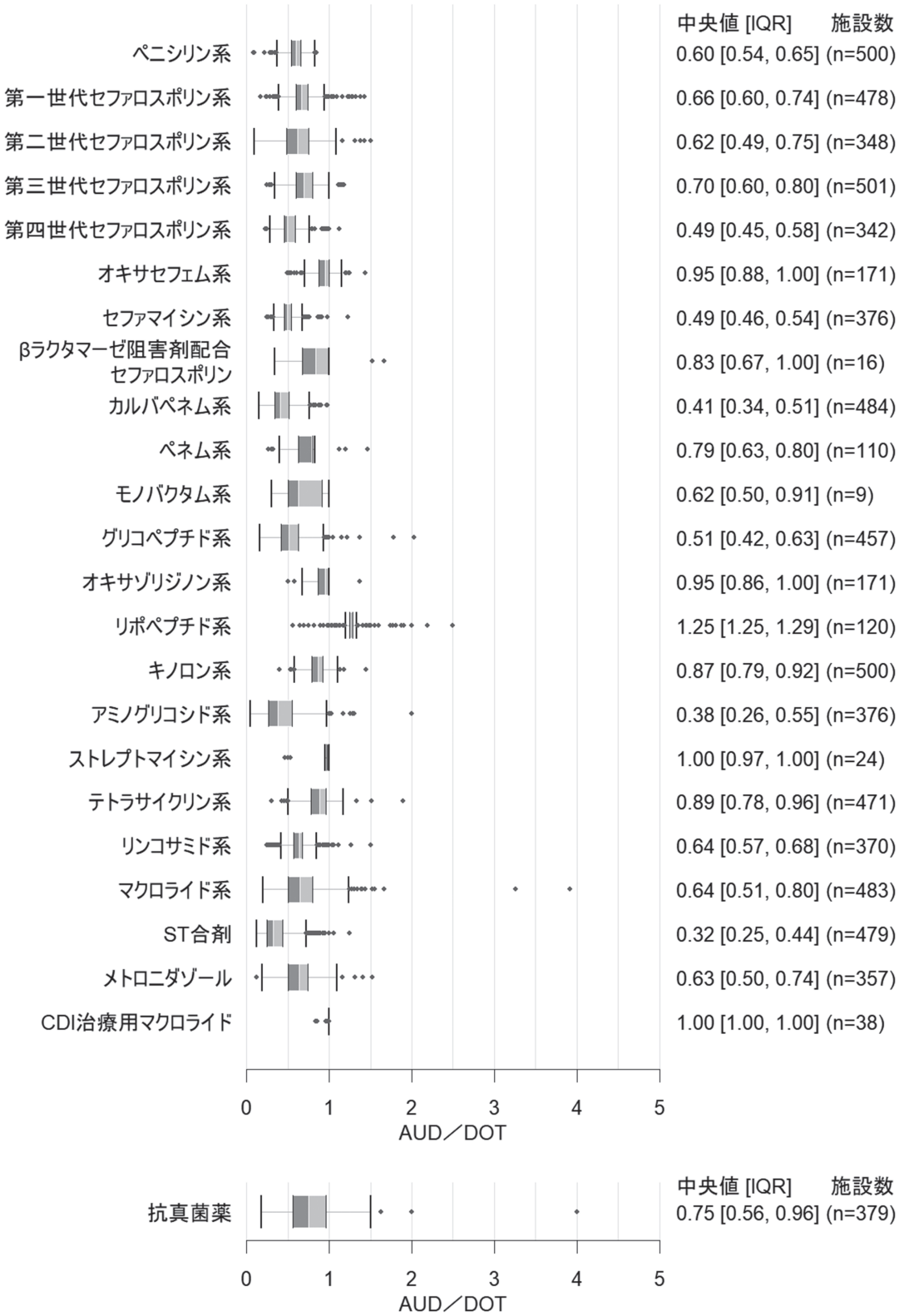
AUD/DOT（注射薬＋内服薬）

図 25　AUD/DOT（注射薬＋内服薬）の分布_加算1



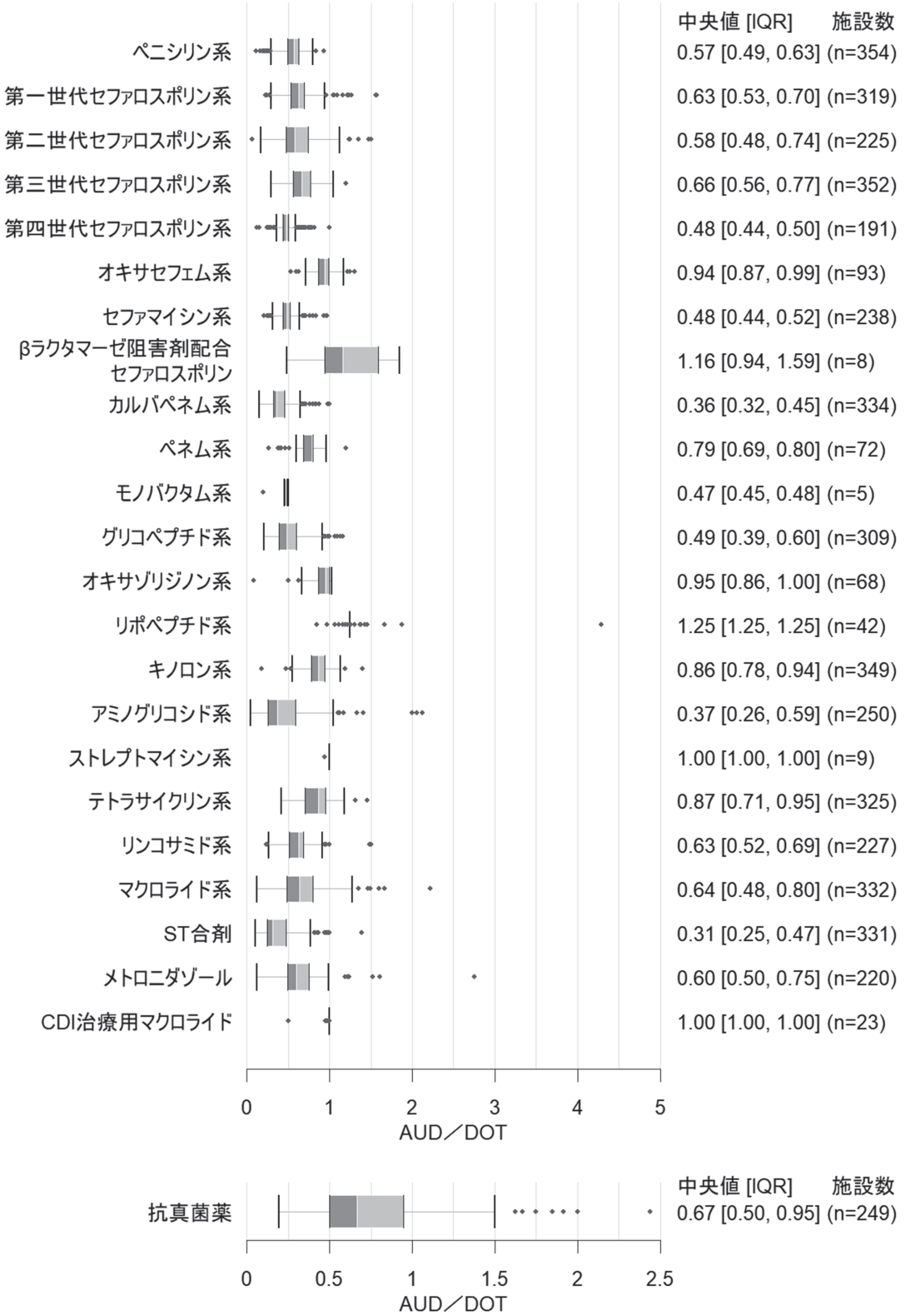
（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）
＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.
＊ AUD（注射薬＋内服薬）とDOT（注射薬＋内服薬）の比.
＊ 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外.
＊ 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照.
＊「加算1」は，感染対策向上加算1の届出施設.

図 26　AUD/DOT（注射薬＋内服薬）の分布_加算2



（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）
＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.
＊ AUD（注射薬＋内服薬）とDOT（注射薬＋内服薬）の比.
＊ 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外.
＊ 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照.
＊「加算2」は，感染対策向上加算2の届出施設.

図 27　AUD/DOT（注射薬＋内服薬）の分布_加算3



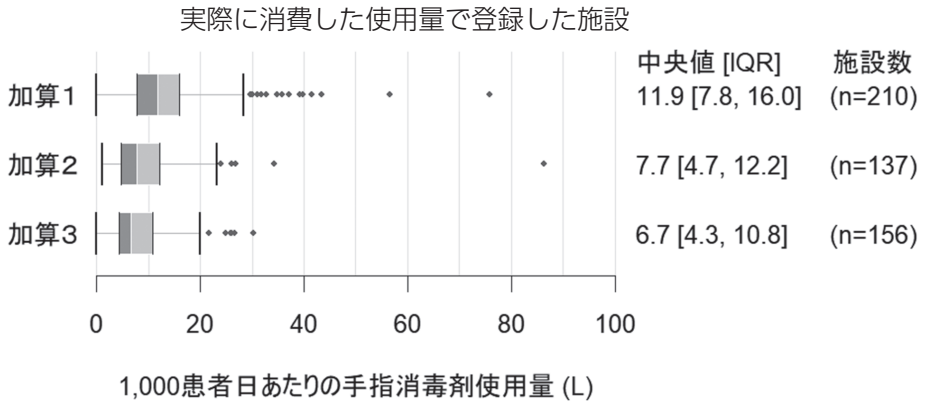
（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）
＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.
＊ AUD（注射薬＋内服薬）とDOT（注射薬＋内服薬）の比.
＊ 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外.
＊ 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照.
＊「加算3」は，感染対策向上加算3の届出施設.

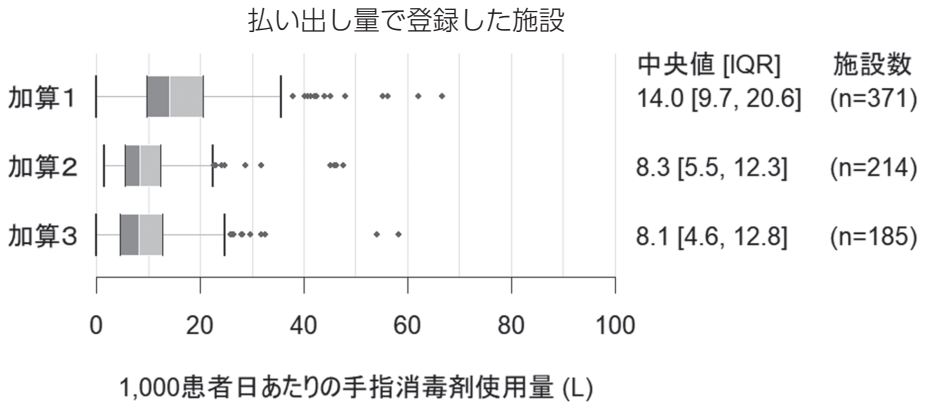
ICT関連情報（感染対策向上加算別）

ICT関連情報の登録データを用いて集計・計算した.

1,000患者日あたりの手指消毒剤使用量（L）

図 28　1,000患者日あたりの手指消毒剤使用量（L）の分布_加算別





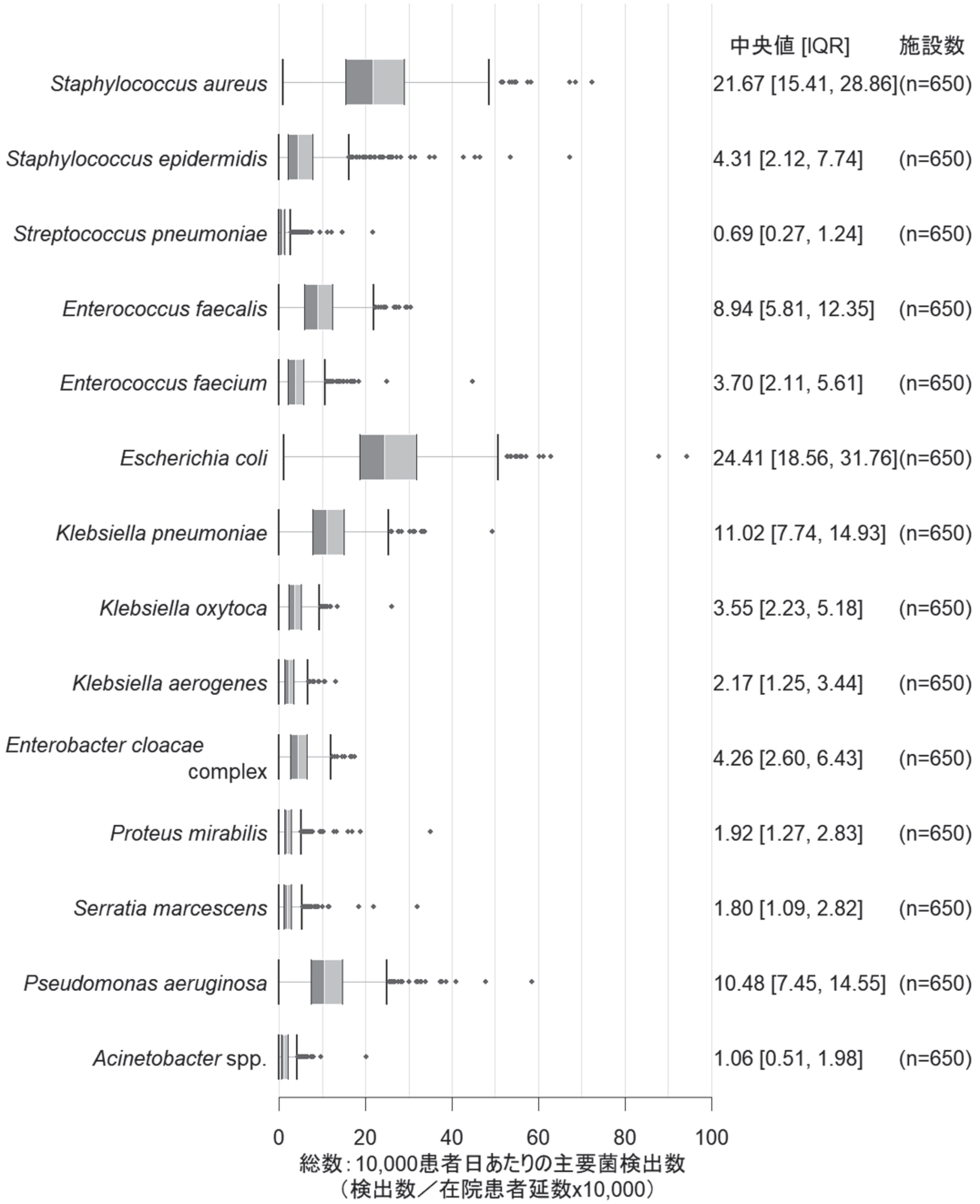
（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）
＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.
＊ 手指消毒剤使用量を在院患者延数で除し1,000を掛けた数値.
＊ 参加施設が任意で病棟を選択し登録したデータ.
＊ 実際に消費した使用量で登録した施設と払い出し量で登録した施設のデータ.
＊ データ登録期間中に実際に消費した使用量で登録した期間と払い出し量で登録した期間がある施設は両方のデータで集計.
＊ 外来や手術室，透析室などの入院設備がない部署の手指消毒剤使用量は対象外.
＊ 剤形（液・ゲル・フォーム）を問わないデータ.
＊「加算1」は，感染対策向上加算1の届出施設.
＊「加算2」は，感染対策向上加算2の届出施設.
＊「加算3」は，感染対策向上加算3の届出施設.

微生物・耐性菌関連情報（感染対策向上加算別）

微生物・耐性菌関連情報の登録データを用いて集計・計算した.

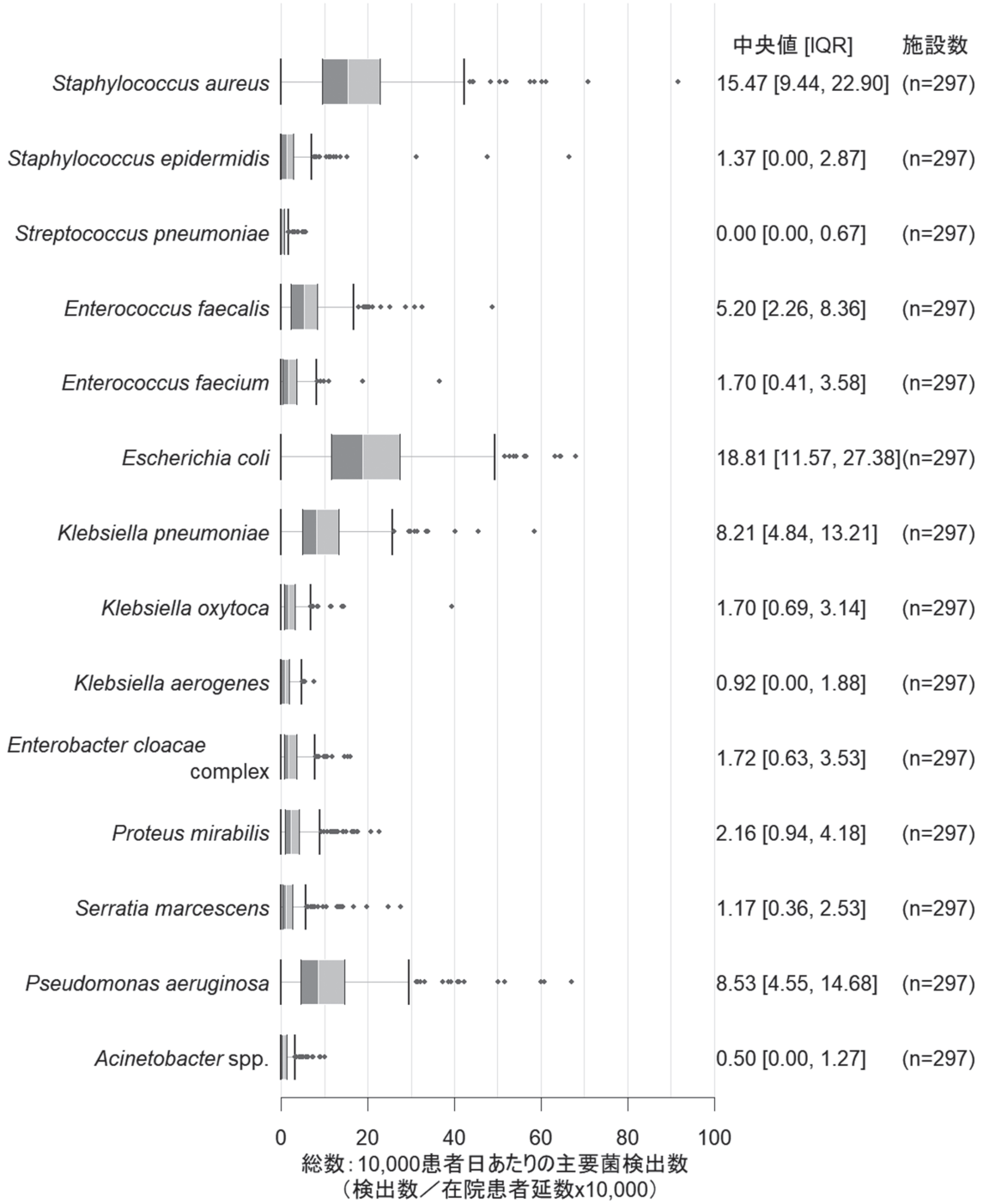
10,000患者日あたりの主要菌検出数（総数）

図 29　10,000患者日あたりの主要菌検出数（総数）の分布_加算1



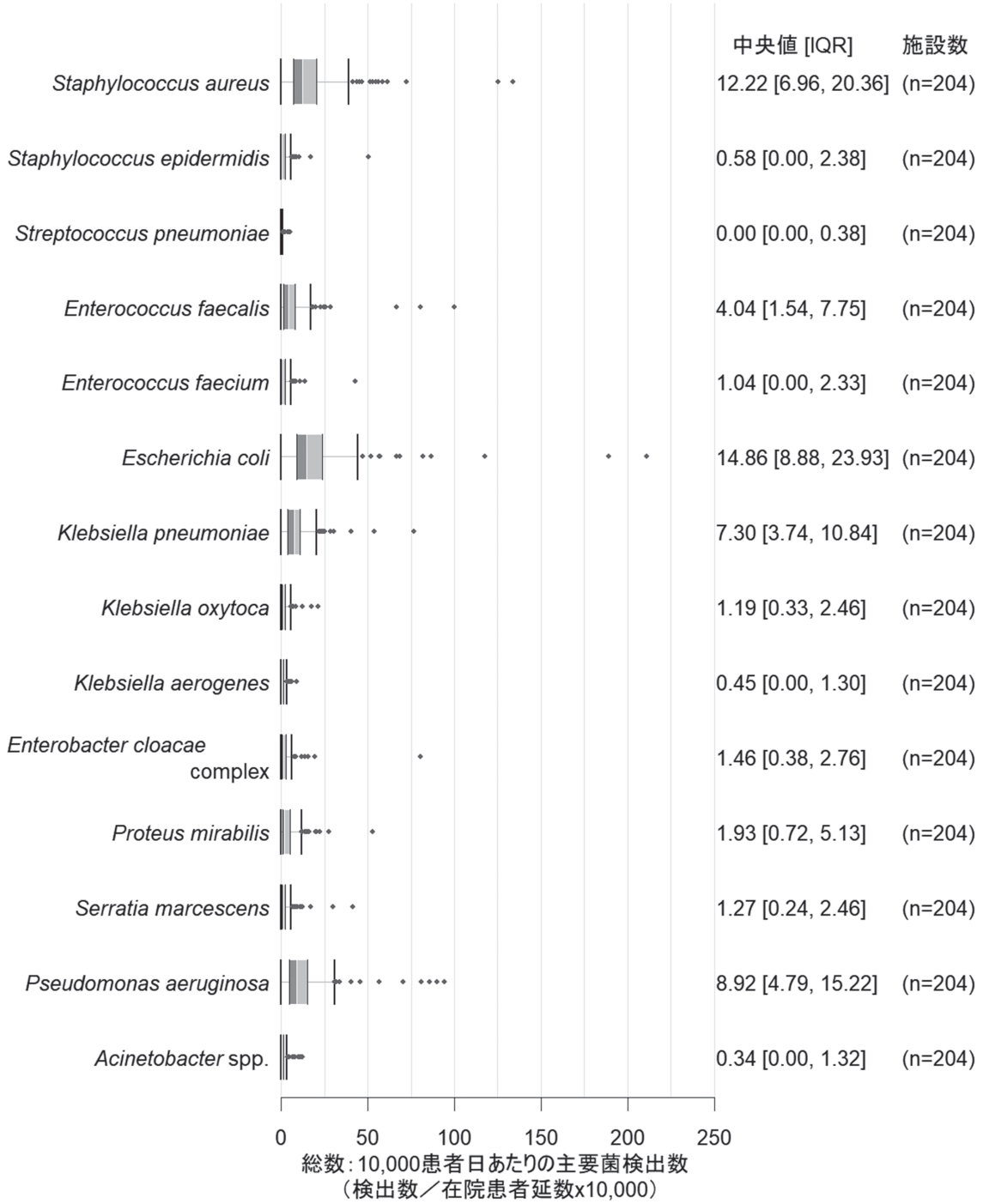
（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）
＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.
＊ 菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値.
＊【総数】1か月ごとに1つの菌種に対し1患者複数回検出しても1としてカウント.
＊ JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用.
＊ 菌種ごとに集計し，データが無い施設は除外．検出数が0であった施設は含める.
＊「加算1」は，感染対策向上加算1の届出施設.

図 30　10,000患者日あたりの主要菌検出数（総数）の分布_加算2



（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）
＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.
＊ 菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値.
＊【総数】1か月ごとに1つの菌種に対し1患者複数回検出しても1としてカウント.
＊ JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用.
＊ 菌種ごとに集計し，データが無い施設は除外．検出数が0であった施設は含める.
＊「加算2」は，感染対策向上加算2の届出施設.

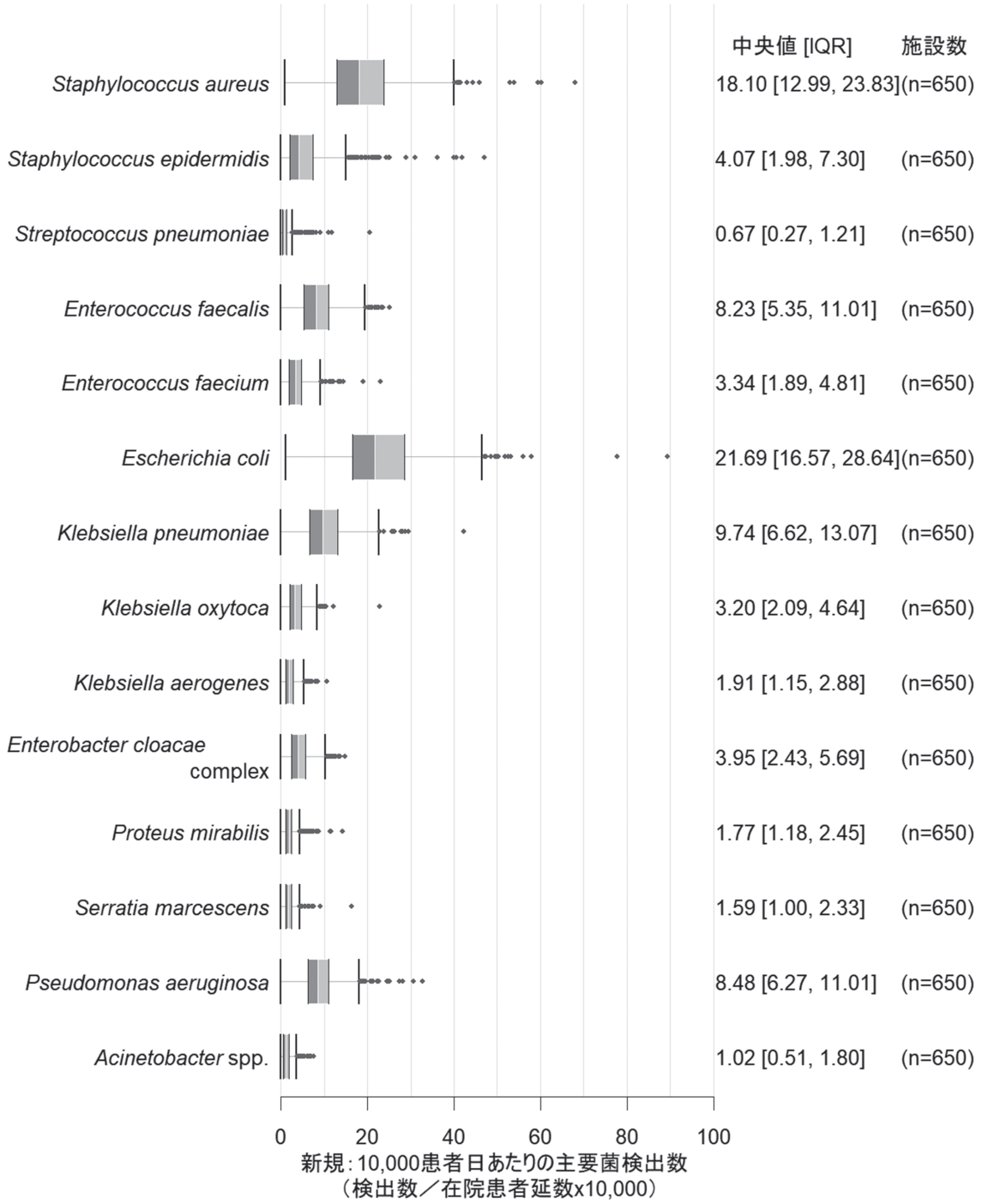
図 31　10,000患者日あたりの主要菌検出数（総数）の分布_加算3



（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）
＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.
＊ 菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値.
＊【総数】1か月ごとに1つの菌種に対し1患者複数回検出しても1としてカウント.
＊ JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用.
＊ 菌種ごとに集計し，データが無い施設は除外．検出数が0であった施設は含める.
＊「加算3」は，感染対策向上加算3の届出施設.

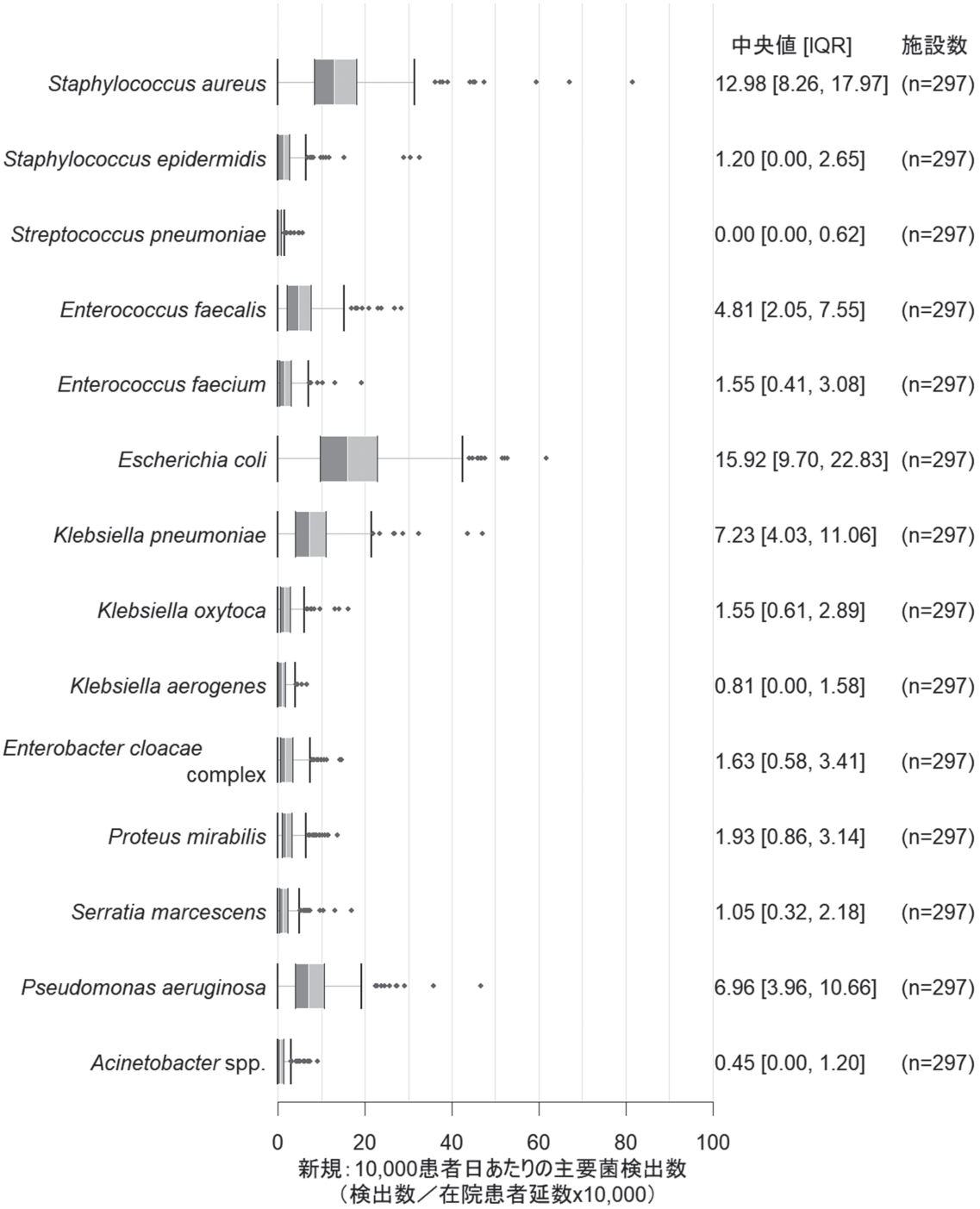
10,000患者日あたりの主要菌検出数　（新規）

図 32　10,000患者日あたりの主要菌検出数（新規）の分布_加算1



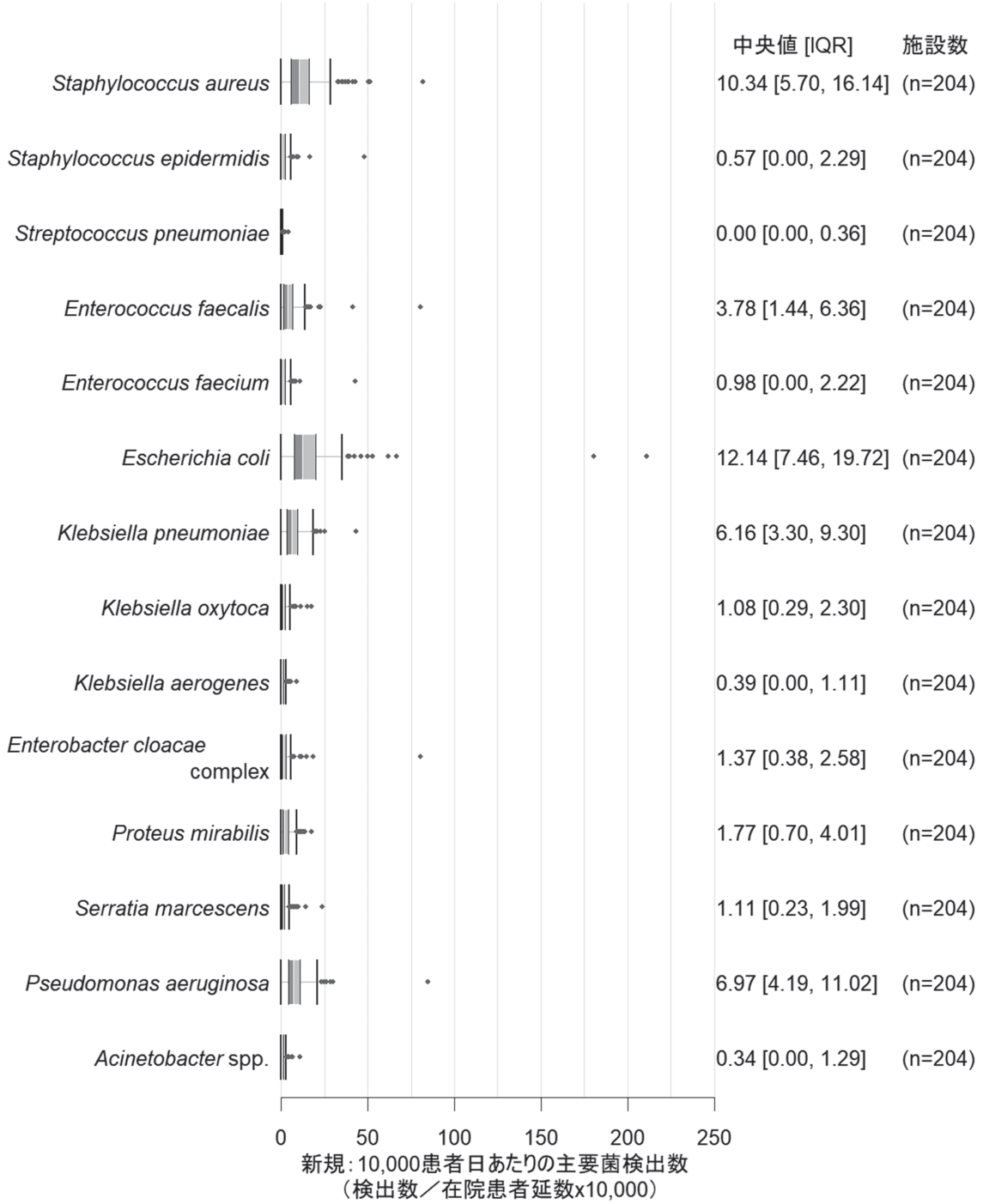
（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）
＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.
＊ 菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値.
＊【新規】過去90日ごとに1つの菌種に対し1患者複数回検出しても1としてカウント.
＊ JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用.
＊ 菌種ごとに集計し，データが無い施設は除外．検出数が0であった施設は含める.
＊「加算1」は，感染対策向上加算1の届出施設.

図 33　10,000患者日あたりの主要菌検出数（新規）の分布_加算2



（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）
＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.
＊ 菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値.
＊【新規】過去90日ごとに1つの菌種に対し1患者複数回検出しても1としてカウント.
＊ JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用.
＊ 菌種ごとに集計し，データが無い施設は除外．検出数が0であった施設は含める.
＊「加算2」は，感染対策向上加算2の届出施設.

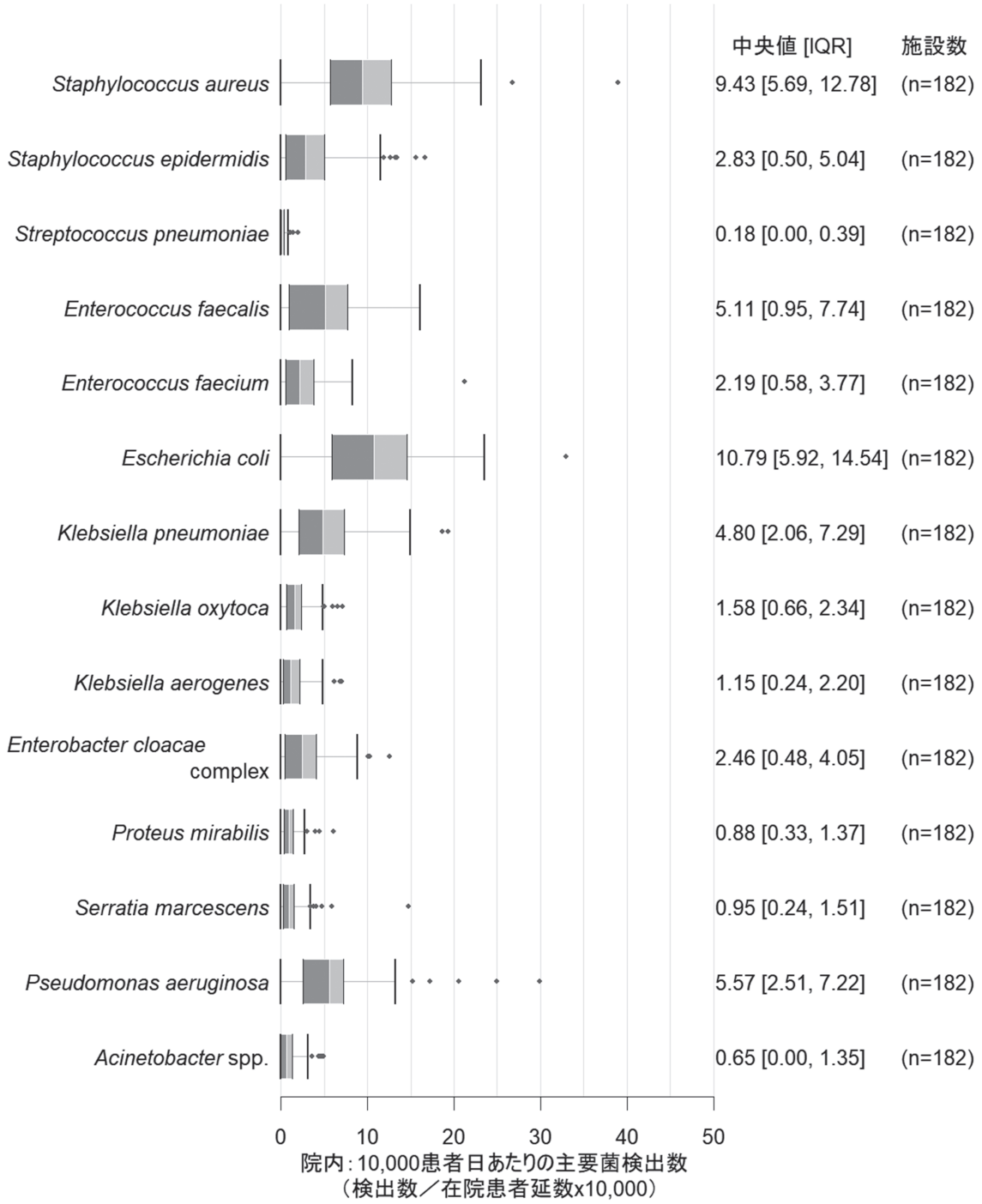
図 34　10,000患者日あたりの主要菌検出数（新規）の分布_加算3



（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）
＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.
＊ 菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値.
＊【新規】過去90日ごとに1つの菌種に対し1患者複数回検出しても1としてカウント.
＊ JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用.
＊ 菌種ごとに集計し，データが無い施設は除外．検出数が0であった施設は含める.
＊「加算3」は，感染対策向上加算3の届出施設.

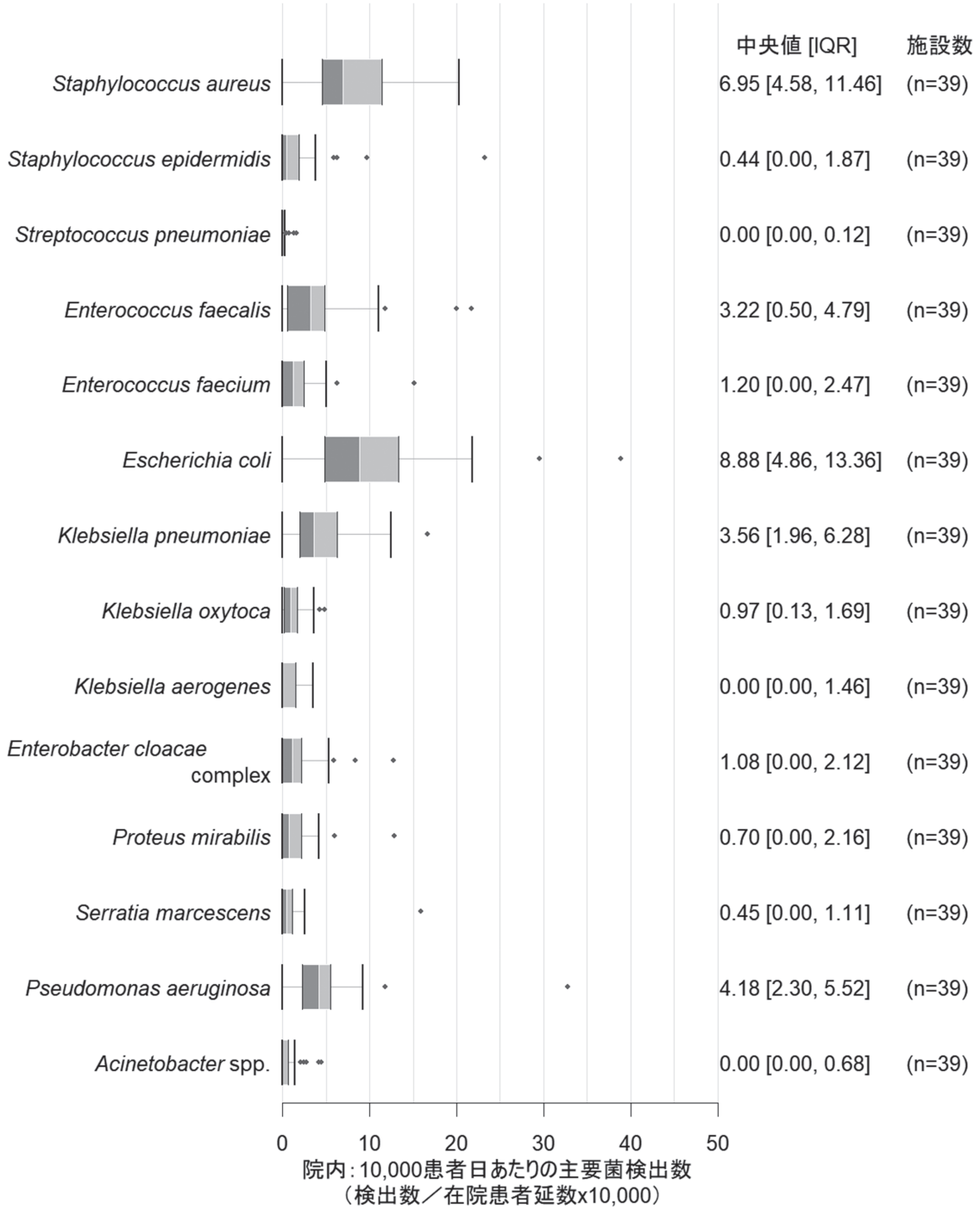
10,000患者日あたりの主要菌検出数　（院内）

図 35　10,000患者日あたりの主要菌検出数（院内）の分布_加算1



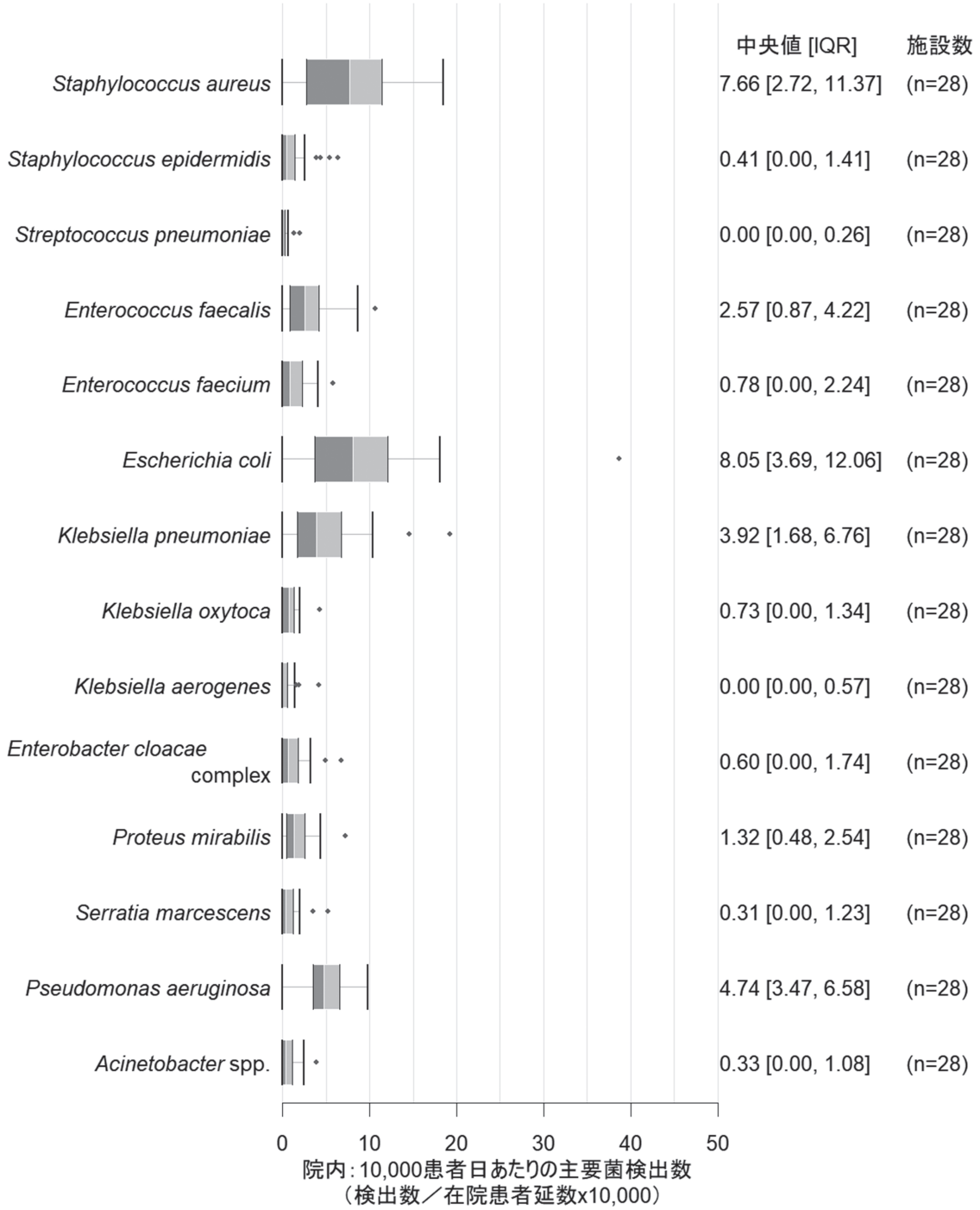
（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）
＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.
＊ 菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値.
＊【院内】過去90日ごとに1つの菌種に対し重複処理，かつ入院日4日目以降に提出された場合を1としてカウント.
＊ JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用.
＊ 菌種ごとに集計し，データが無い施設は除外．検出数が0であった施設は含める.
＊「加算1」は，感染対策向上加算1の届出施設.

図 36　10,000患者日あたりの主要菌検出数（院内）の分布_加算2



（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）
＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.
＊ 菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値.
＊【院内】過去90日ごとに1つの菌種に対し重複処理，かつ入院日4日目以降に提出された場合を1としてカウント.
＊ JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用.
＊ 菌種ごとに集計し，データが無い施設は除外．検出数が0であった施設は含める.
＊「加算2」は，感染対策向上加算2の届出施設.

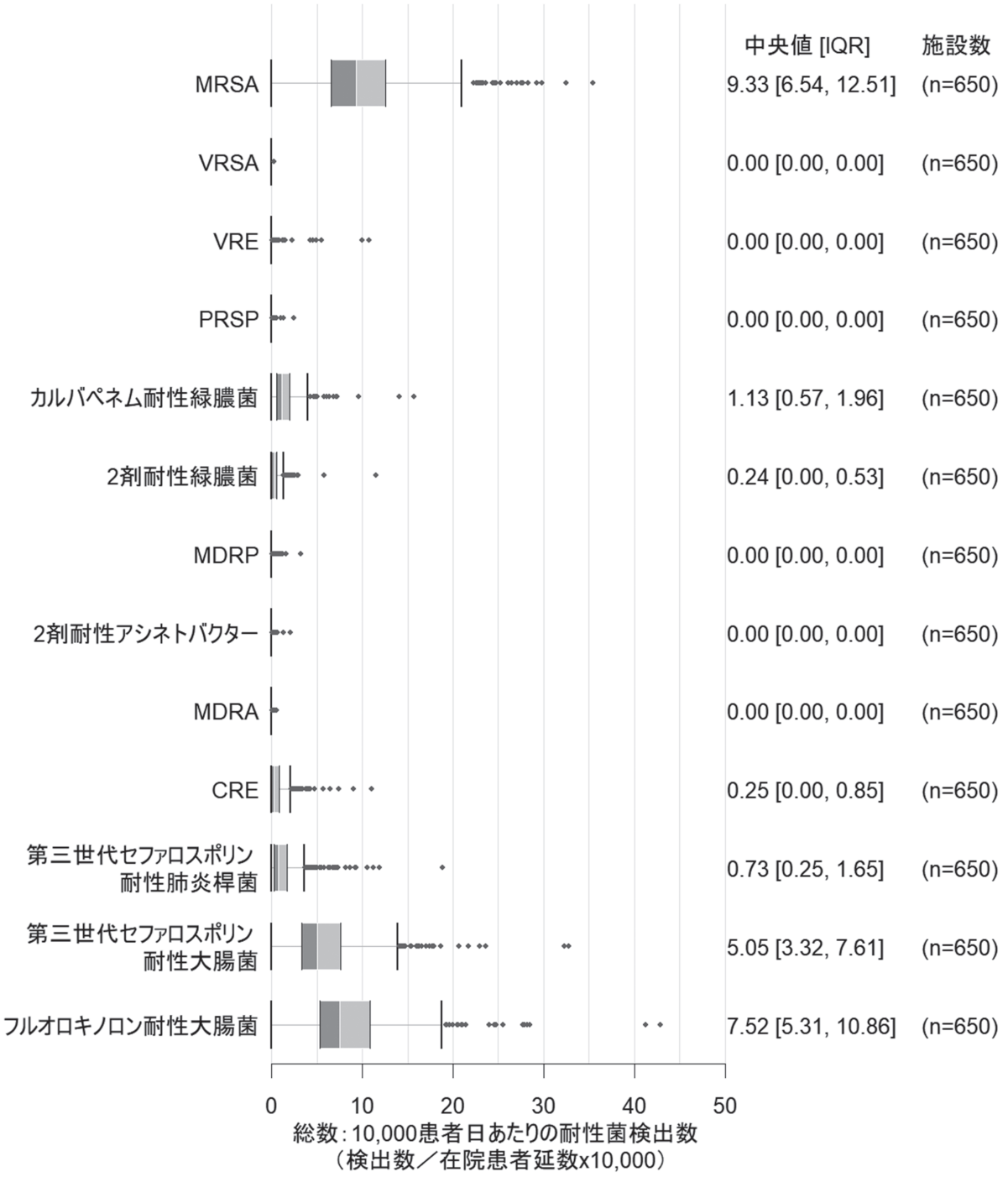
図 37　10,000患者日あたりの主要菌検出数（院内）の分布_加算3



（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）
＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.
＊ 菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値.
＊【院内】過去90日ごとに1つの菌種に対し重複処理，かつ入院日4日目以降に提出された場合を1としてカウント.
＊ JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用.
＊ 菌種ごとに集計し，データが無い施設は除外．検出数が0であった施設は含める.
＊「加算3」は，感染対策向上加算3の届出施設.

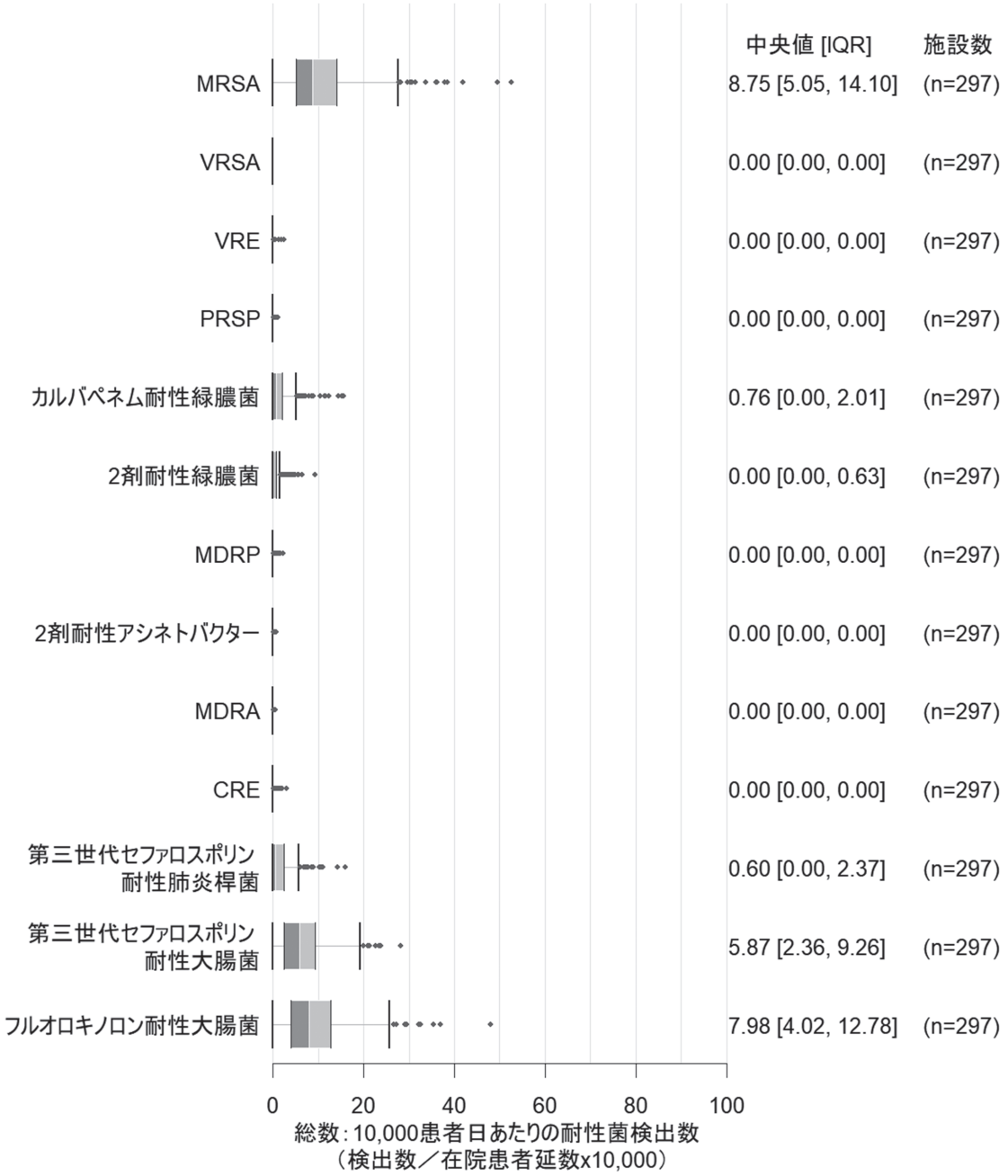
10,000患者日あたりの耐性菌検出数　（総数）

図 38　10,000患者日あたりの耐性菌検出数（総数）の分布_加算1



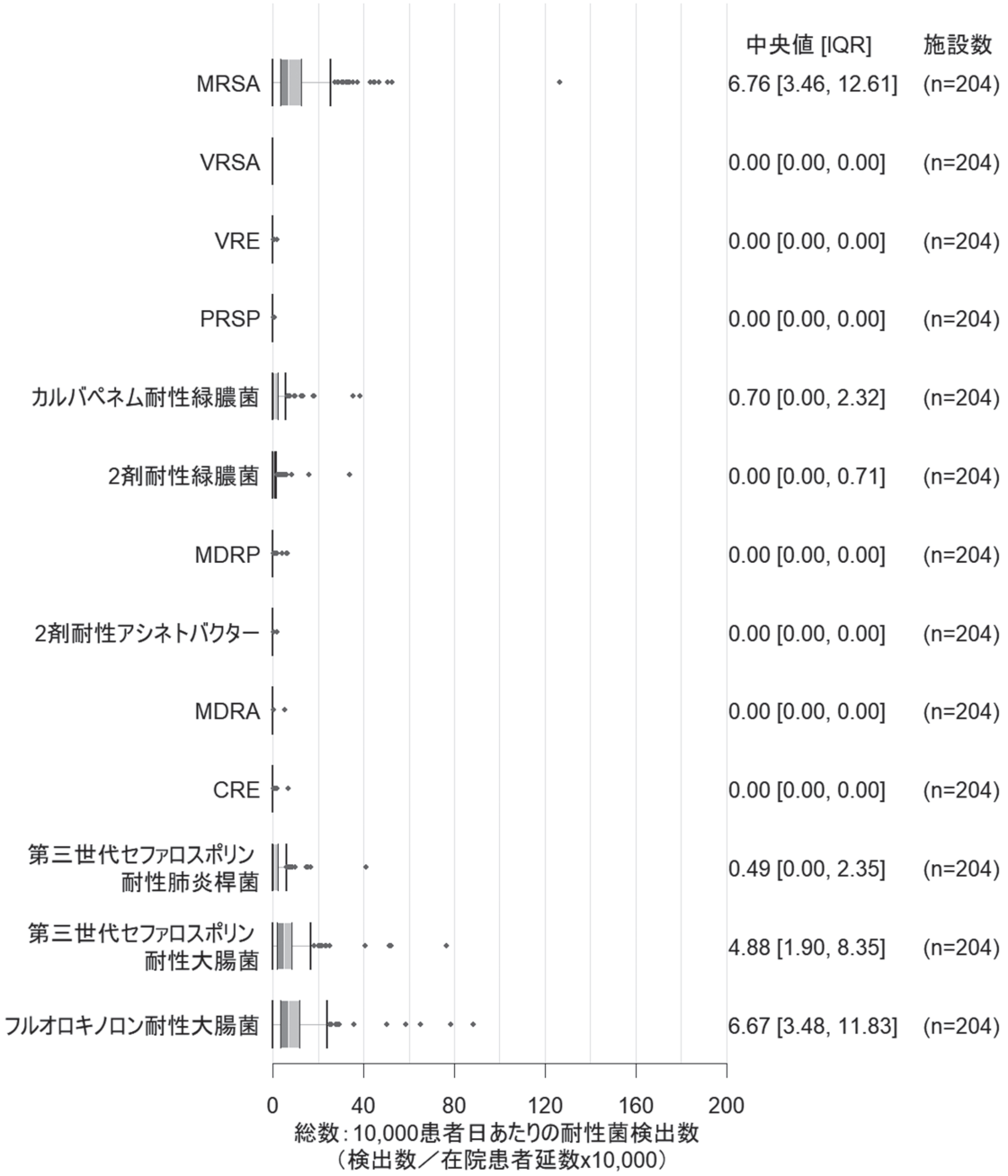
（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）
＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.
＊ 菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値.
＊【総数】1か月ごとに1つの菌種に対し1患者複数回検出しても1としてカウント.
＊ JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用.
＊ 菌種ごとに集計し，データが無い施設は除外．検出数が0であった施設は含める.
＊「加算1」は，感染対策向上加算1の届出施設.

図 39　10,000患者日あたりの耐性菌検出数（総数）の分布_加算2



（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）
＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.
＊ 菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値.
＊【総数】1か月ごとに1つの菌種に対し1患者複数回検出しても1としてカウント.
＊ JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用.
＊ 菌種ごとに集計し，データが無い施設は除外．検出数が0であった施設は含める.
＊「加算2」は，感染対策向上加算2の届出施設.

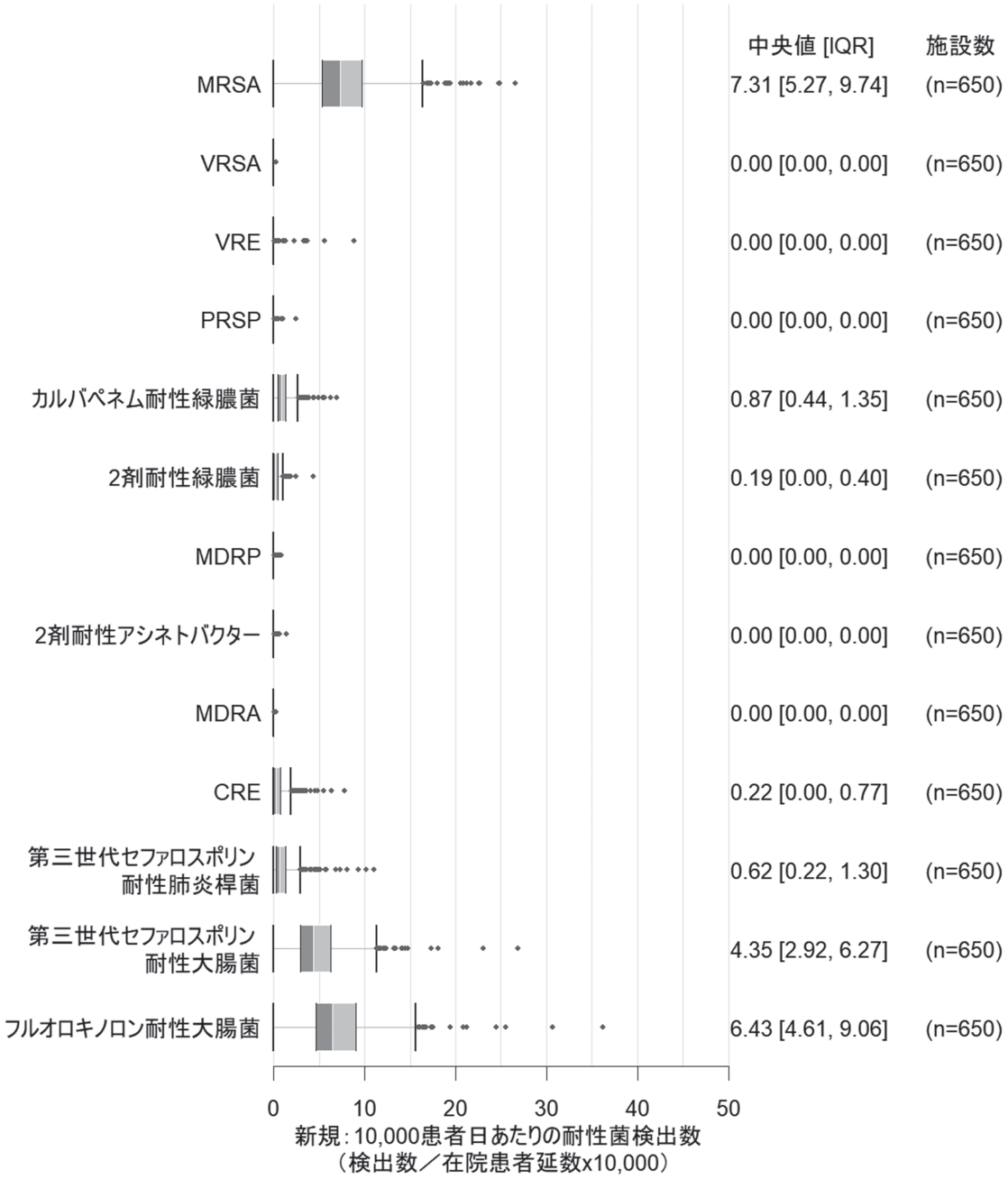
図 40　10,000患者日あたりの耐性菌検出数（総数）の分布_加算3



（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）
＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.
＊ 菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値.
＊【総数】1か月ごとに1つの菌種に対し1患者複数回検出しても1としてカウント.
＊ JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用.
＊ 菌種ごとに集計し，データが無い施設は除外．検出数が0であった施設は含める.
＊「加算3」は，感染対策向上加算3の届出施設.

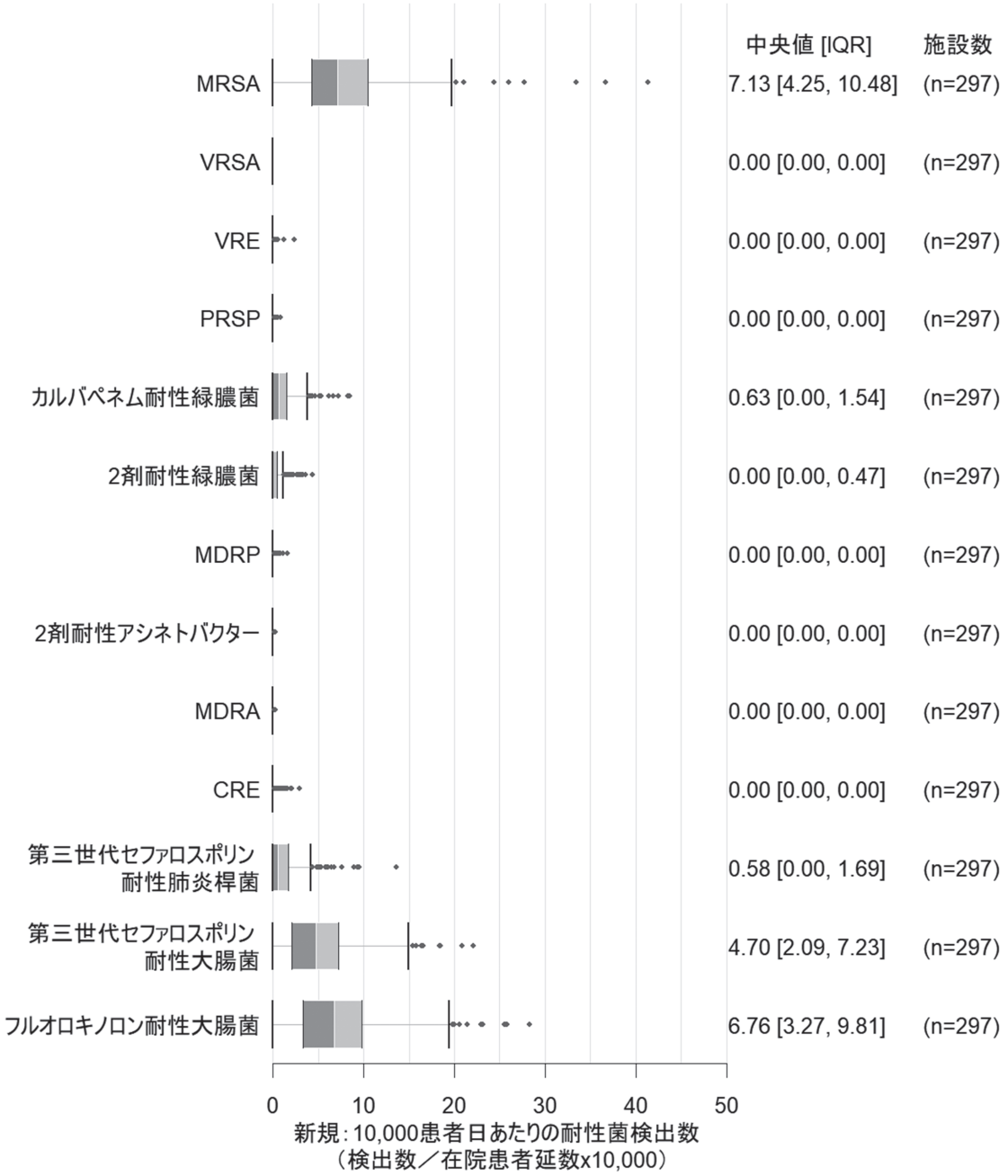
10,000患者日あたりの耐性菌検出数　（新規）

図 41　10,000患者日あたりの耐性菌検出数（新規）の分布_加算1



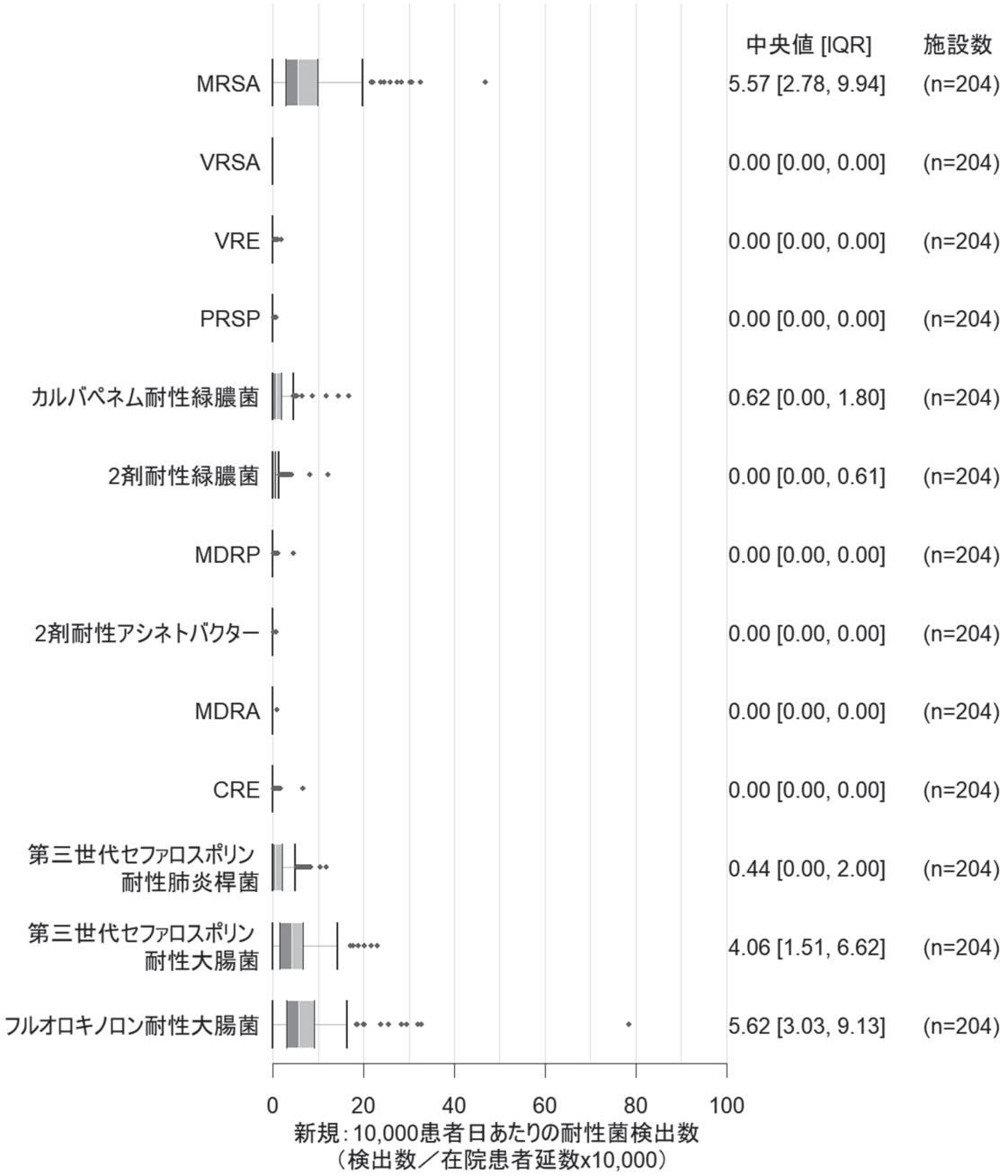
（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）
＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.
＊ 菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値.
＊【新規】過去90日ごとに1つの菌種に対し1患者複数回検出しても1としてカウント.
＊ JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用.
＊ 菌種ごとに集計し，データが無い施設は除外．検出数が0であった施設は含める.
＊「加算1」は，感染対策向上加算1の届出施設.

図 42　10,000患者日あたりの耐性菌検出数（新規）の分布_加算2



（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）
＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.
＊ 菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値.
＊【新規】過去90日ごとに1つの菌種に対し1患者複数回検出しても1としてカウント.
＊ JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用.
＊ 菌種ごとに集計し，データが無い施設は除外．検出数が0であった施設は含める.
＊「加算2」は，感染対策向上加算2の届出施設.

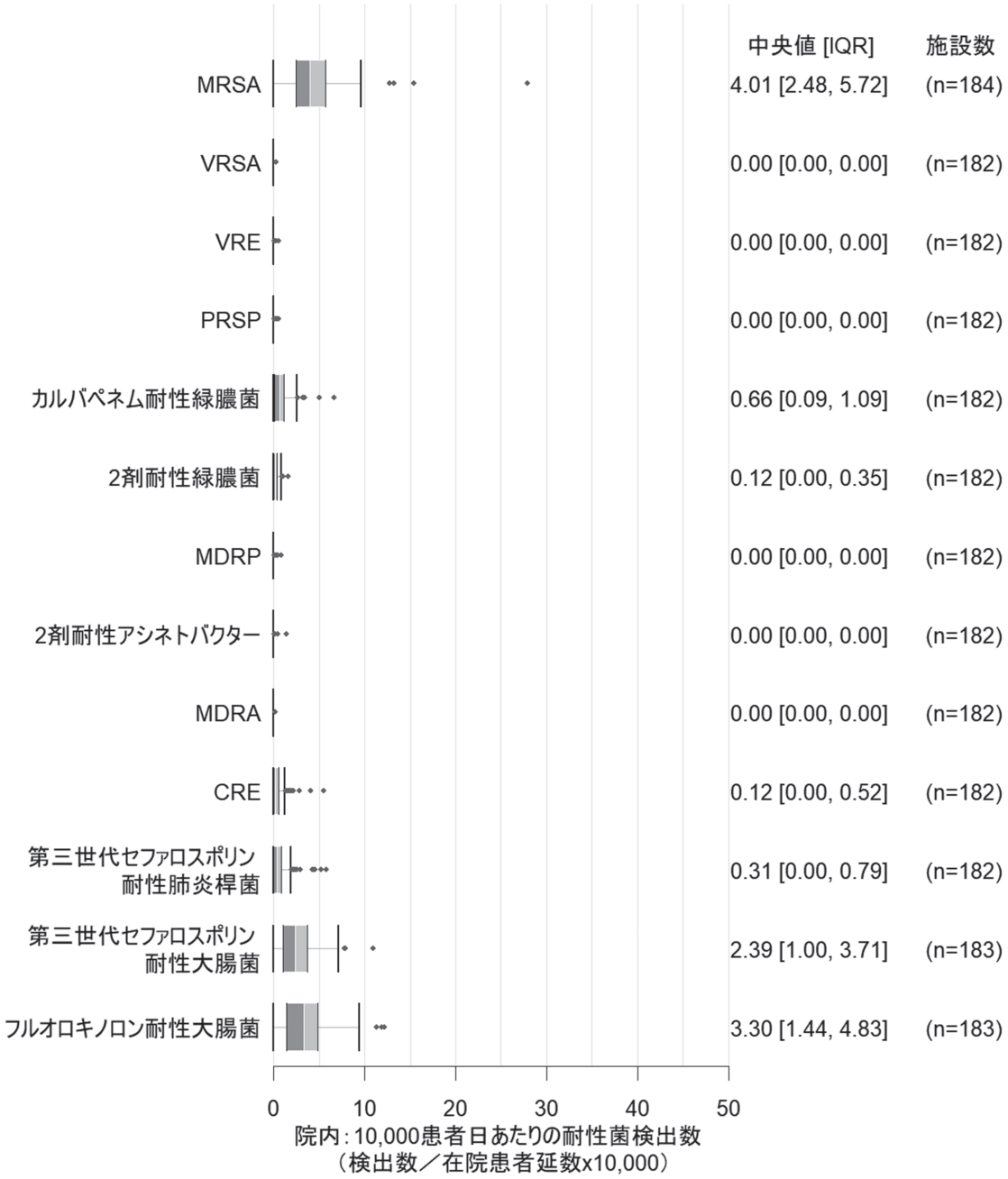
図 43　10,000患者日あたりの耐性菌検出数（新規）の分布_加算3



（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）
＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.
＊ 菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値.
＊【新規】過去90日ごとに1つの菌種に対し1患者複数回検出しても1としてカウント.
＊ JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用.
＊ 菌種ごとに集計し，データが無い施設は除外．検出数が0であった施設は含める.
＊「加算3」は，感染対策向上加算3の届出施設.

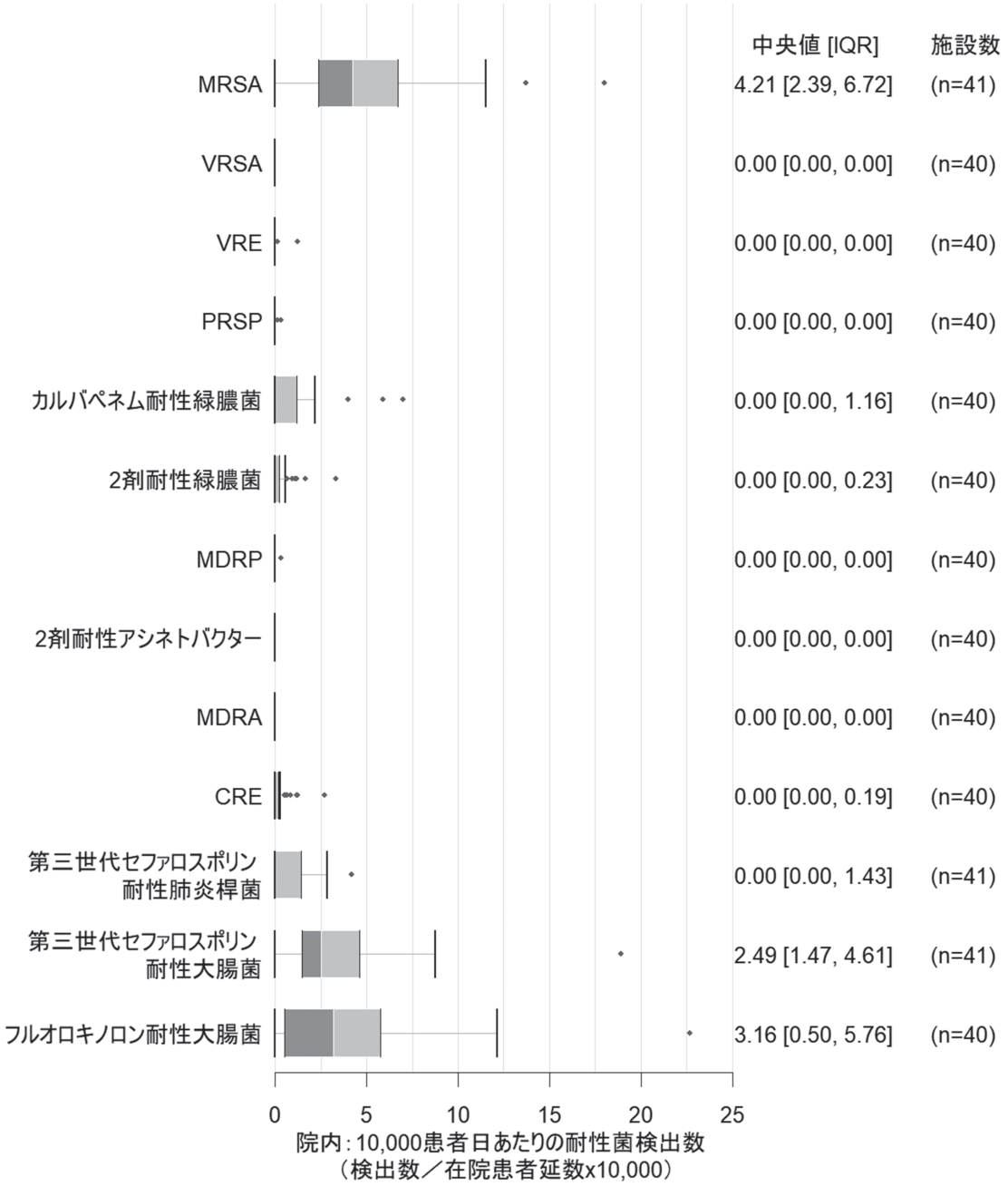
10,000患者日あたりの耐性菌検出数　（院内）

図 44　10,000患者日あたりの耐性菌検出数（院内）の分布_加算1



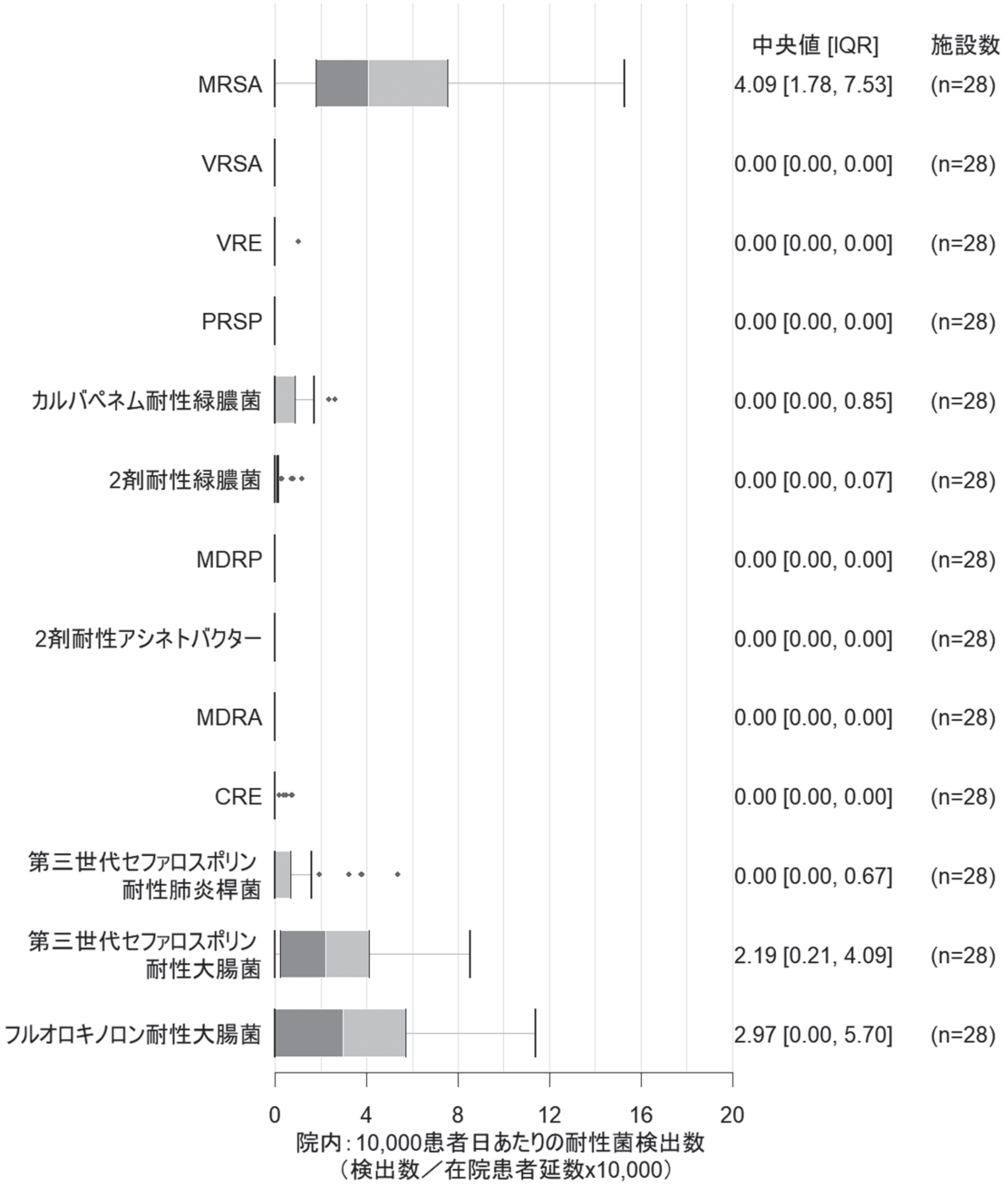
（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）
＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.
＊ 菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値.
＊【院内】過去90日ごとに1つの菌種に対し重複処理，かつ入院日4日目以降に提出された場合を1としてカウント.
＊ JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用.
＊ 菌種ごとに集計し，データが無い施設は除外．検出数が0であった施設は含める.
＊「加算1」は，感染対策向上加算1の届出施設.

図 45　10,000患者日あたりの耐性菌検出数（院内）の分布_加算2



（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）
＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.
＊ 菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値.
＊【院内】過去90日ごとに1つの菌種に対し重複処理，かつ入院日4日目以降に提出された場合を1としてカウント.
＊ JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用.
＊ 菌種ごとに集計し，データが無い施設は除外．検出数が0であった施設は含める.
＊「加算2」は，感染対策向上加算2の届出施設.

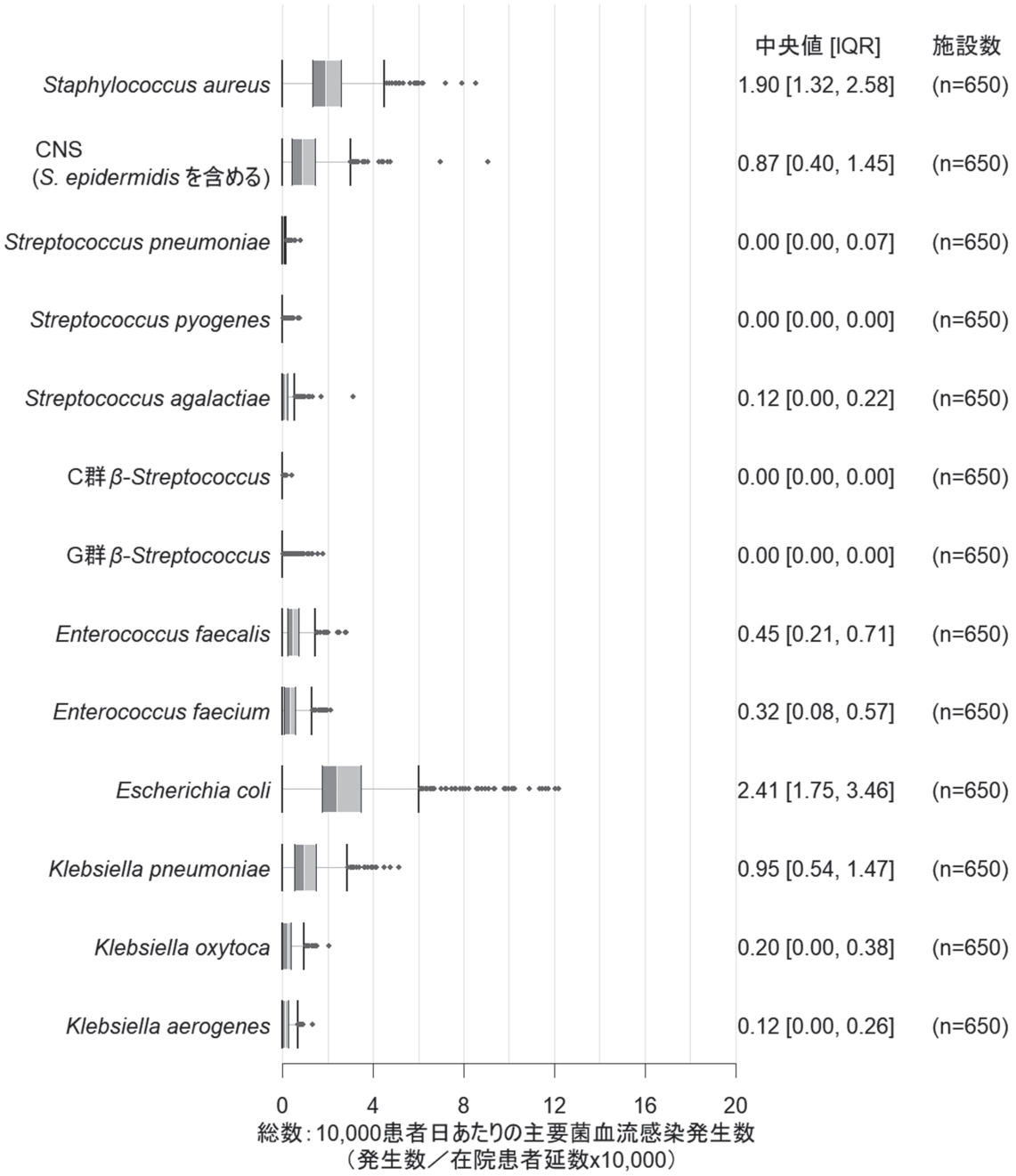
図 46　10,000患者日あたりの耐性菌検出数（院内）の分布_加算3

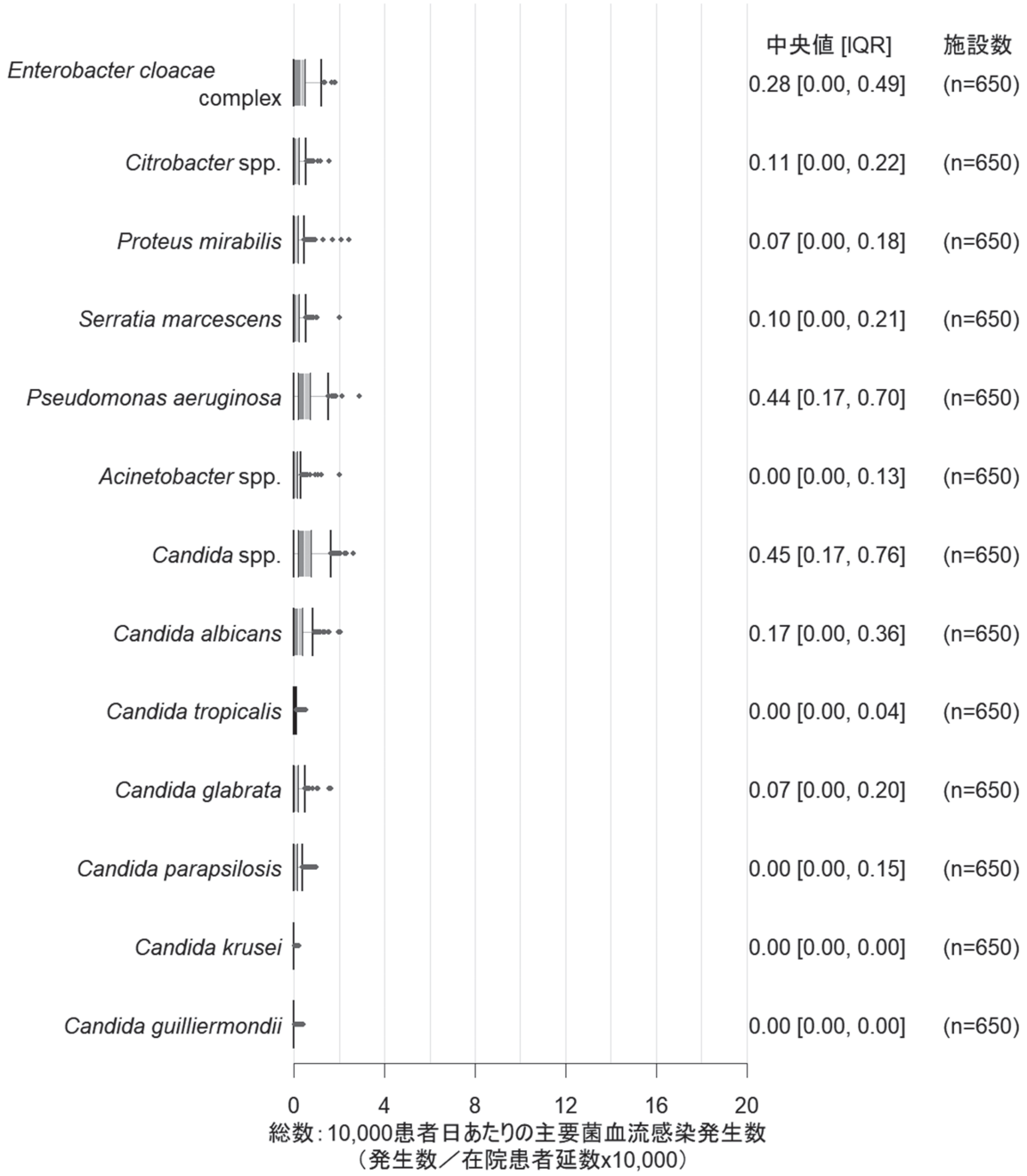


（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）
＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.
＊ 菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値.
＊【院内】過去90日ごとに1つの菌種に対し重複処理，かつ入院日4日目以降に提出された場合を1としてカウント.
＊ JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用.
＊ 菌種ごとに集計し，データが無い施設は除外．検出数が0であった施設は含める.
＊「加算3」は，感染対策向上加算3の届出施設.

10,000患者日あたりの主要菌血流感染発生数　（総数）

図 47　10,000患者日あたりの主要菌血流感染発生数（総数）の分布_加算1





（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）

＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.

＊ 主要菌血流感染発生数とは，主要な菌種が血液検体から検出された患者の数のことを指す.

＊ 血液検体から菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値.

＊【総数】1か月ごとに1つの菌種に対し1患者複数回検出しても1としてカウント.

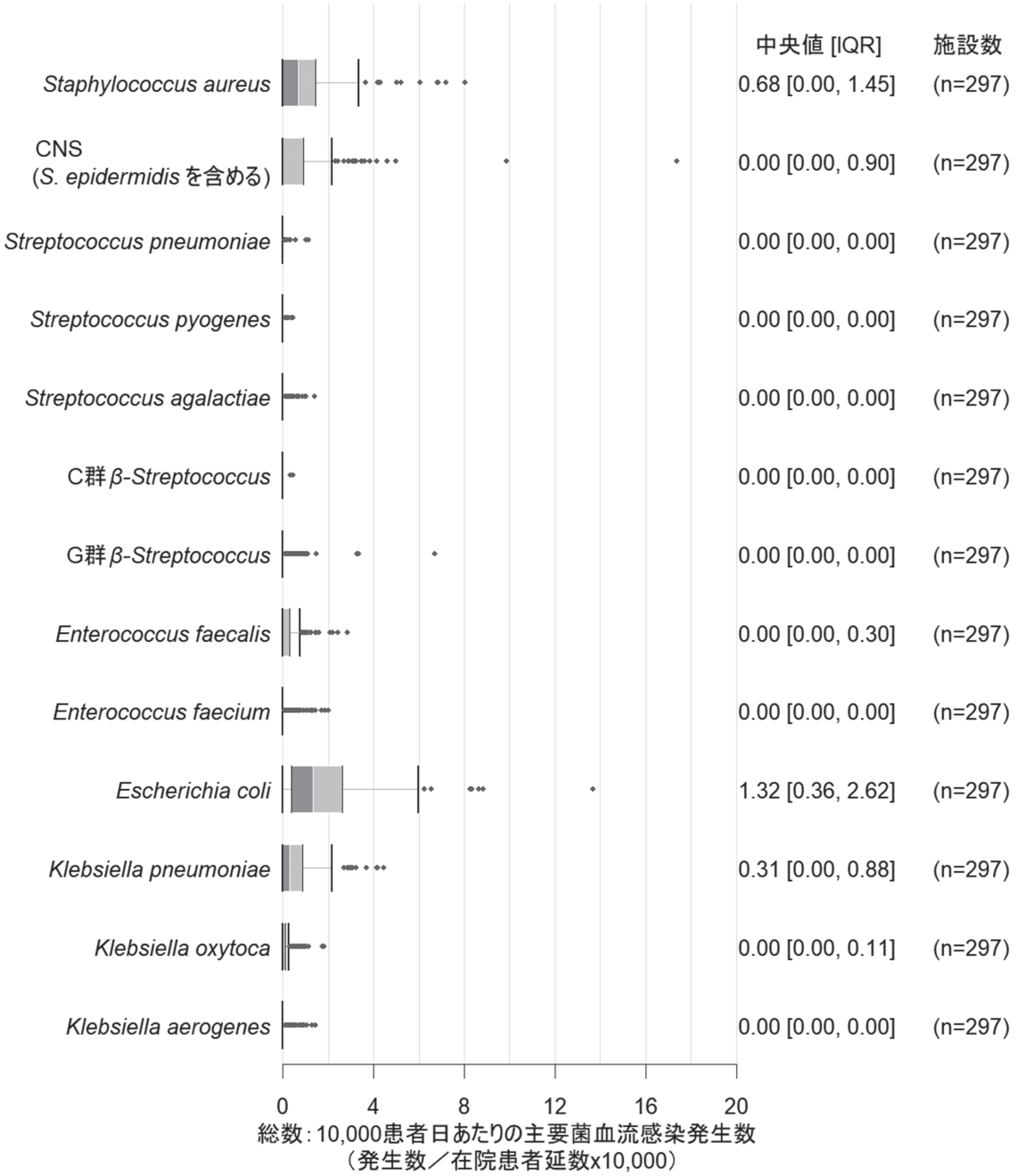
＊ 発生数に汚染菌は含まれない.

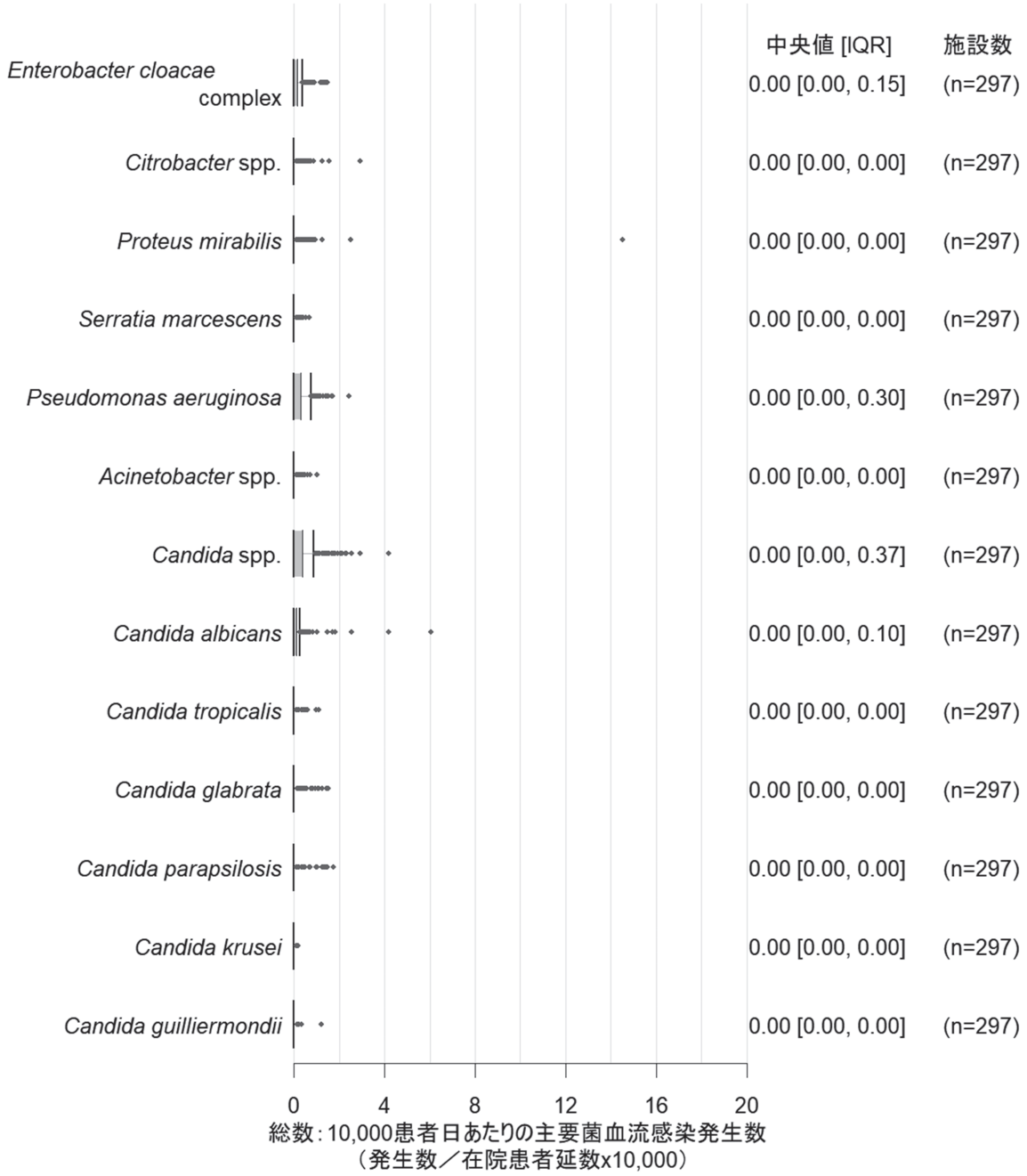
＊ JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用.

＊ 菌種ごとに集計し，データが無い施設は除外．発生数が0であった施設は含める.

＊「加算1」は，感染対策向上加算1の届出施設.

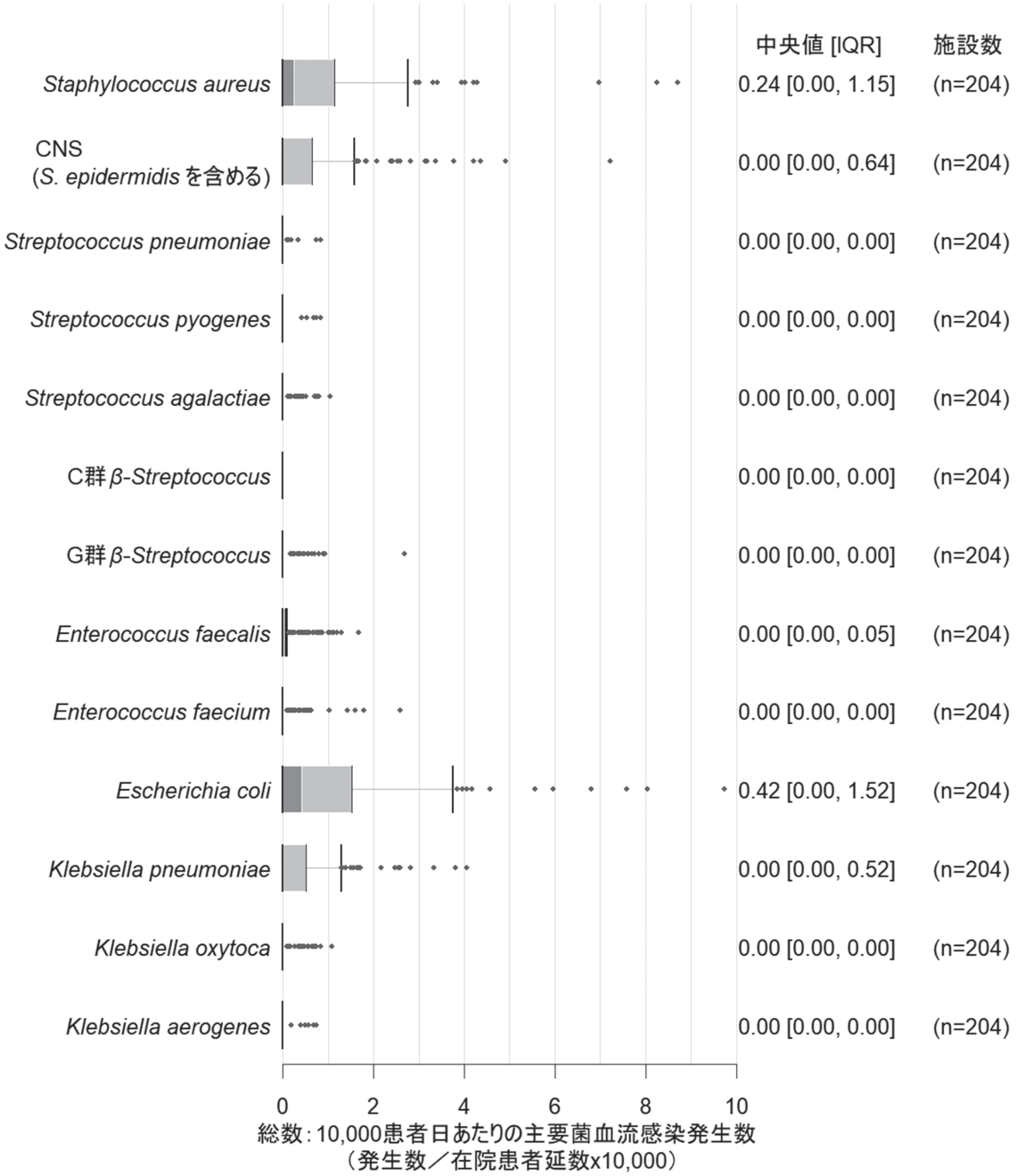
図 48　10,000患者日あたりの主要菌血流感染発生数（総数）の分布_加算2

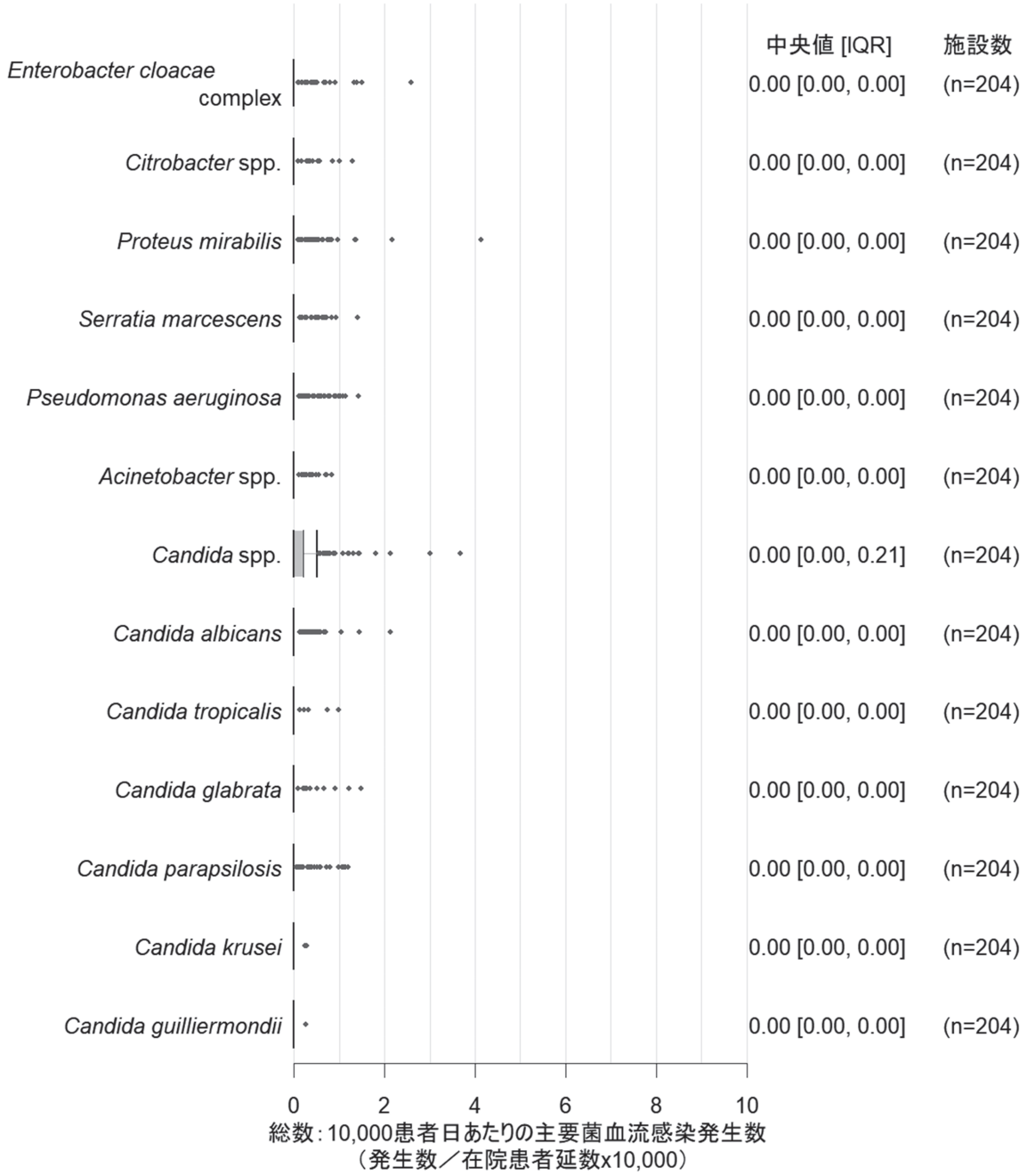




（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）
＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.
＊ 主要菌血流感染発生数とは，主要な菌種が血液検体から検出された患者の数のことを指す.
＊ 血液検体から菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値.
＊【総数】1か月ごとに1つの菌種に対し1患者複数回検出しても1としてカウント.
＊ 発生数に汚染菌は含まれない.
＊ JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用.
＊ 菌種ごとに集計し，データが無い施設は除外．発生数が0であった施設は含める.
＊「加算2」は，感染対策向上加算2の届出施設.

図 49　10,000患者日あたりの主要菌血流感染発生数（総数）の分布_加算3

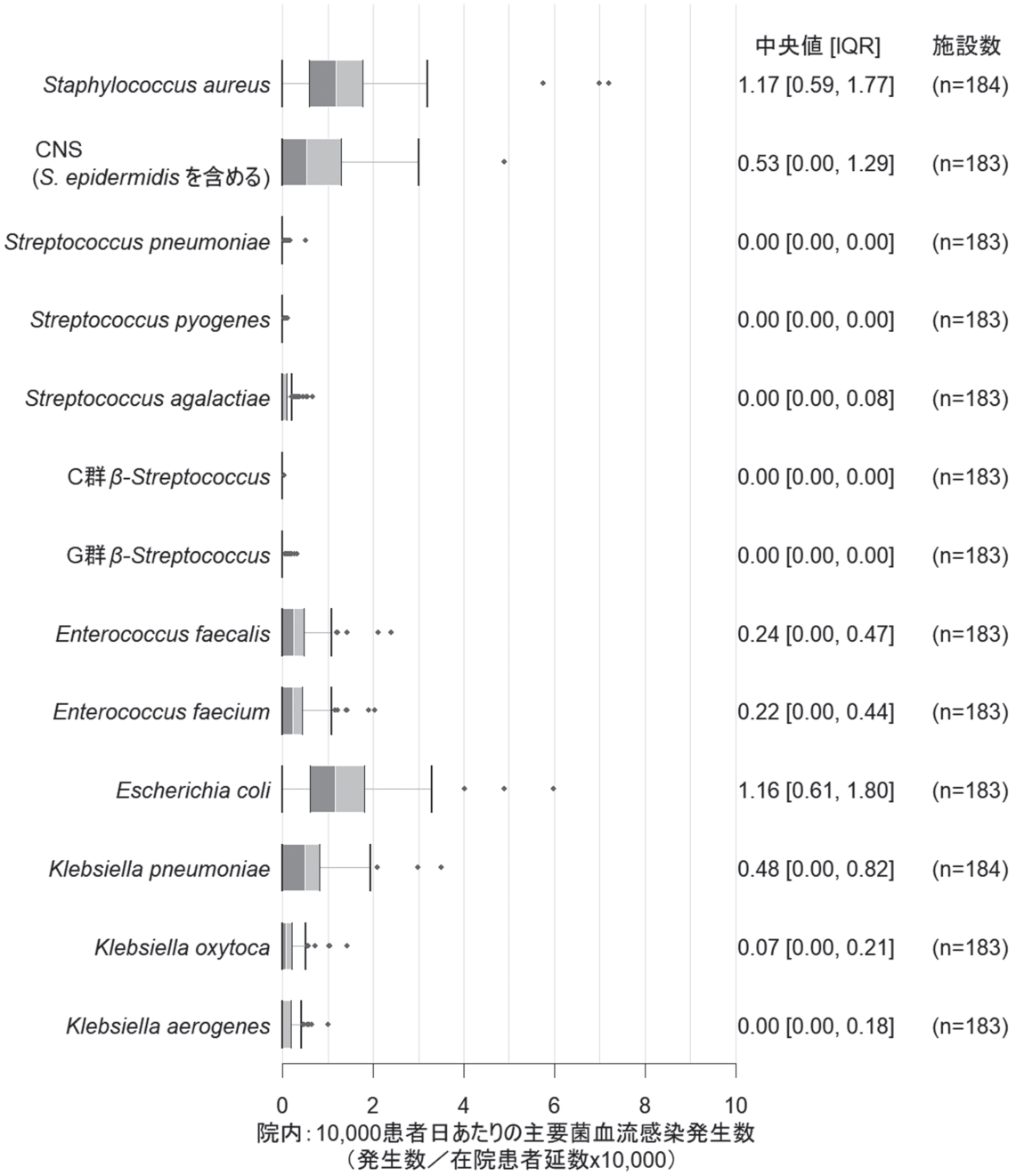


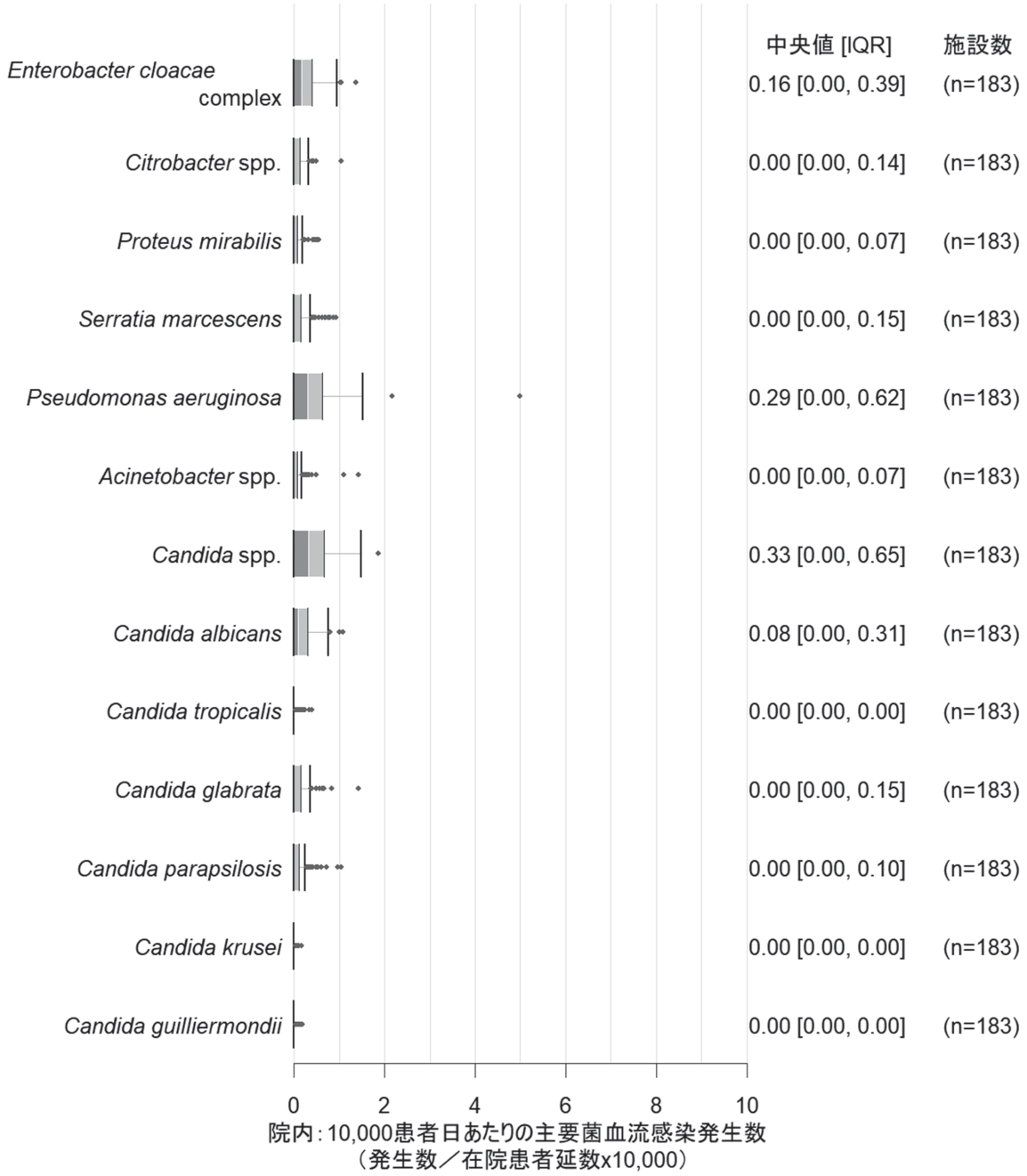


（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）
＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.
＊ 主要菌血流感染発生数とは，主要な菌種が血液検体から検出された患者の数のことを指す.
＊ 血液検体から菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値.
＊【総数】1か月ごとに1つの菌種に対し1患者複数回検出しても1としてカウント.
＊ 発生数に汚染菌は含まれない.
＊ JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用.
＊ 菌種ごとに集計し，データが無い施設は除外．発生数が0であった施設は含める.
＊「加算3」は，感染対策向上加算3の届出施設.

10,000患者日あたりの主要菌血流感染発生数　（院内）

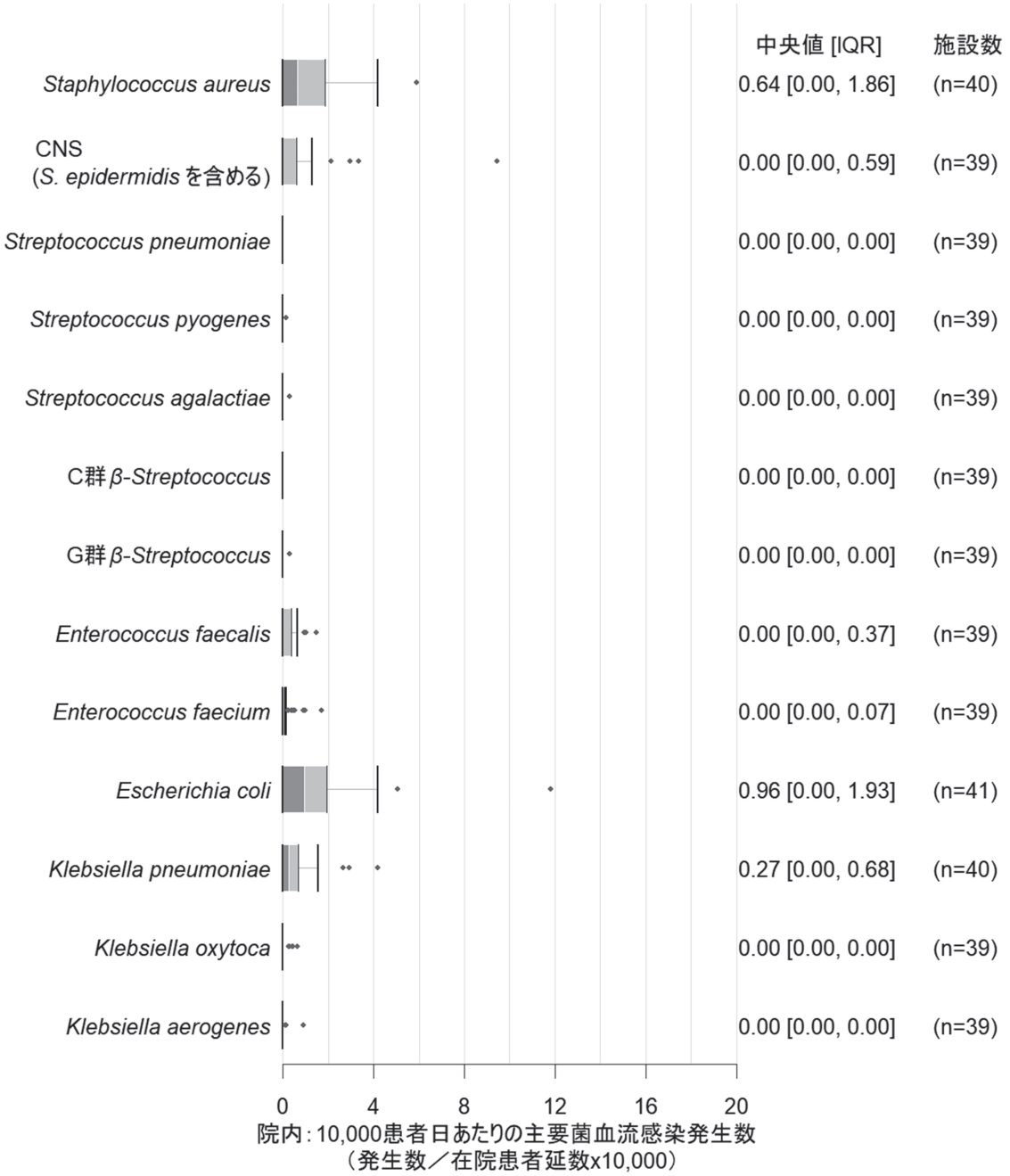
図 50　10,000患者日あたりの主要菌血流感染発生数（院内）の分布_加算1

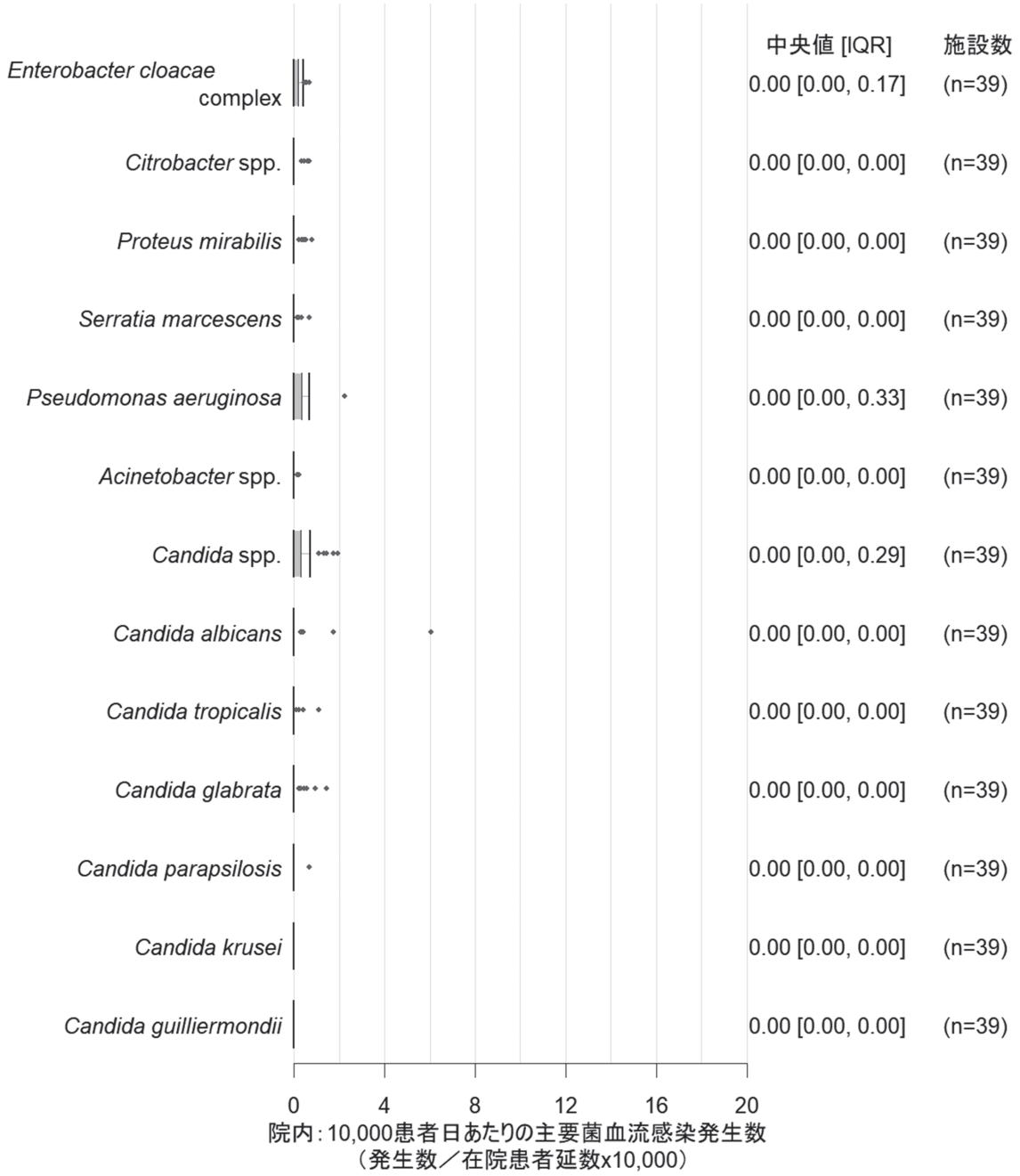




（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）
＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.
＊ 主要菌血流感染発生数とは，主要な菌種が血液検体から検出された患者の数のことを指す.
＊ 血液検体から菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値.
＊【院内】入院日4日目以降に提出された検体からの発生数をカウント.
＊ 発生数に汚染菌は含まれない.
＊ JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用.
＊ 菌種ごとに集計し，データが無い施設は除外．発生数が0であった施設は含める.
＊「加算1」は，感染対策向上加算1算定している施設.

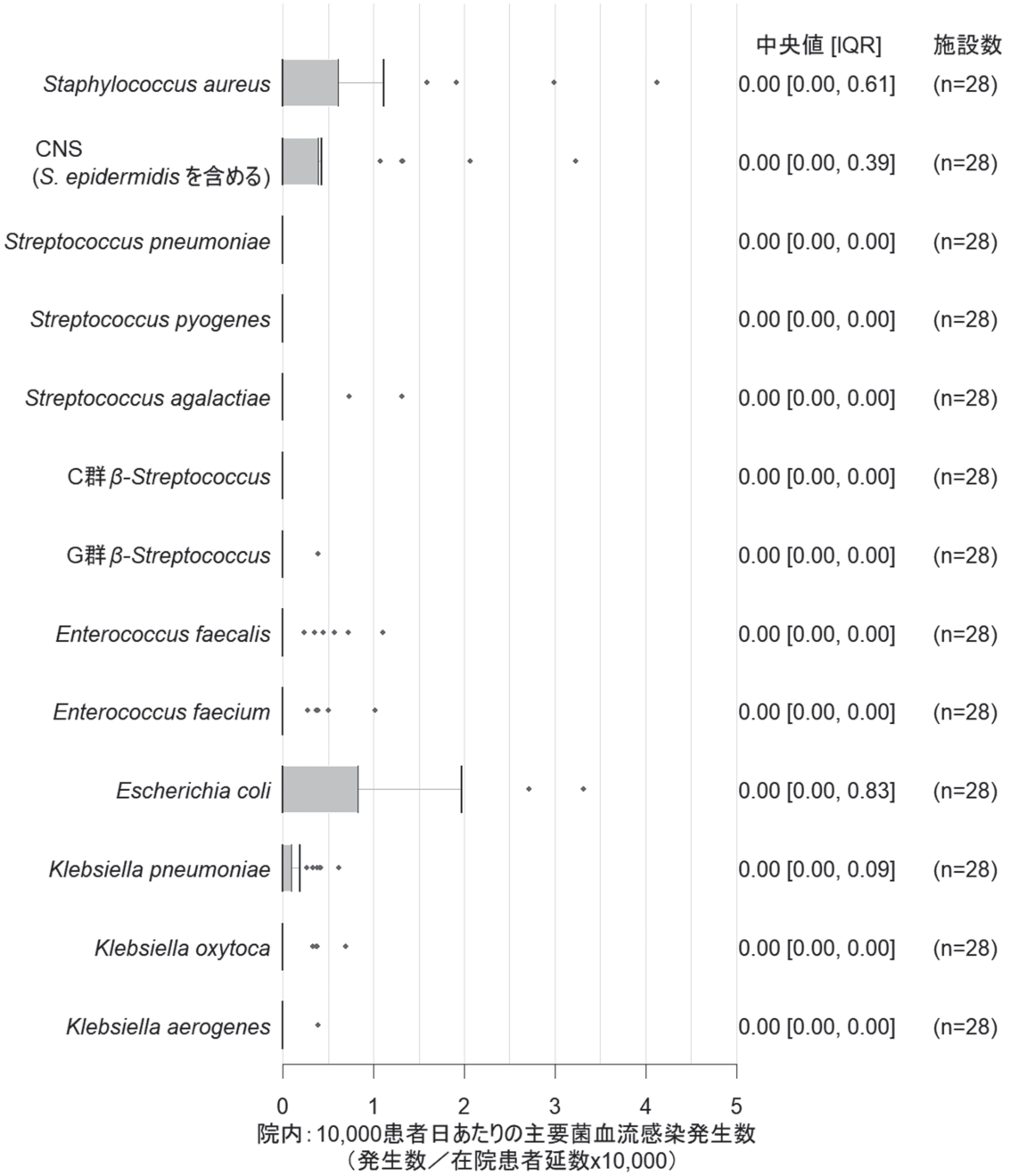
図 51　10,000患者日あたりの主要菌血流感染発生数（院内）の分布_加算2

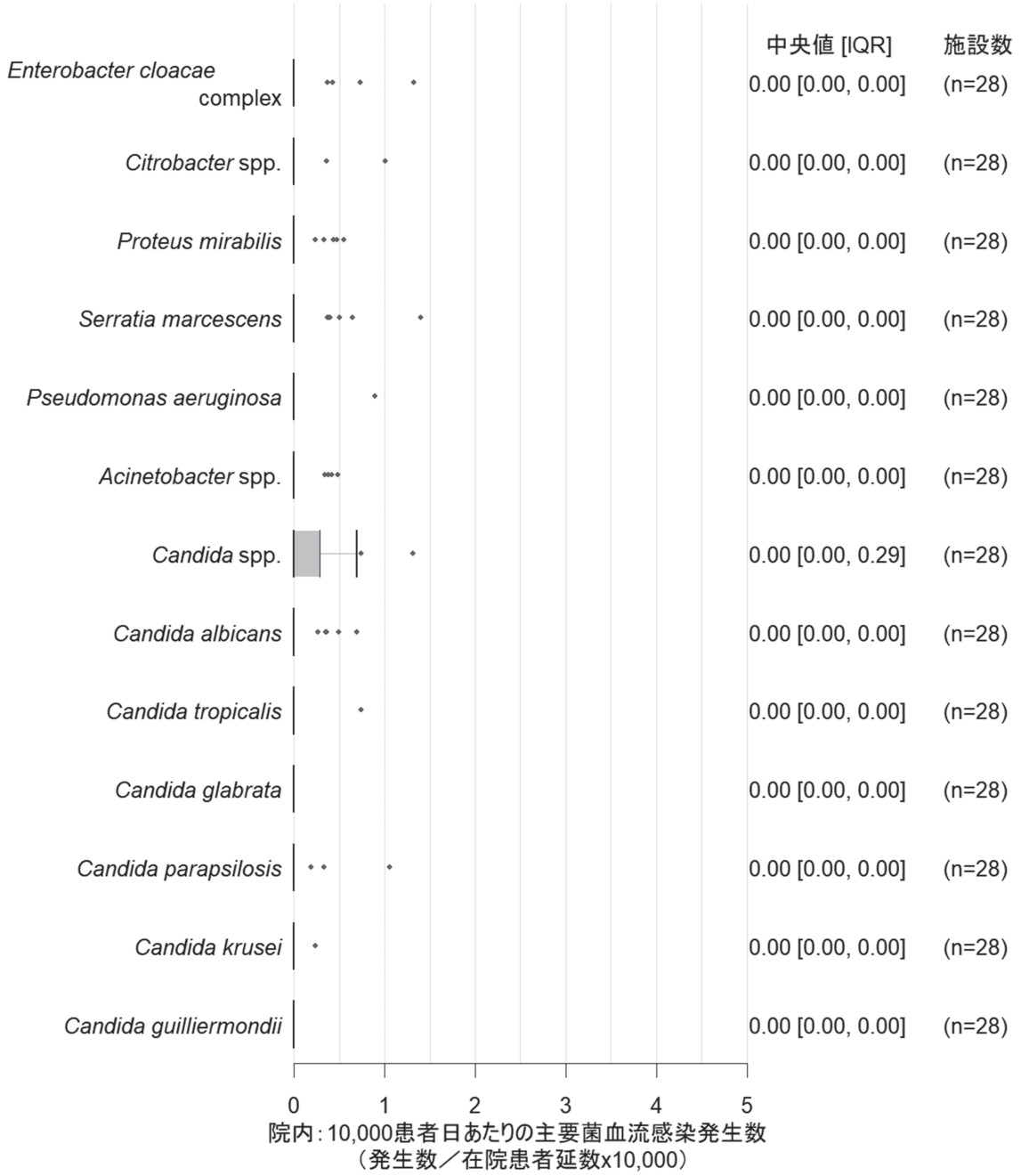




（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）
＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.
＊ 主要菌血流感染発生数とは，主要な菌種が血液検体から検出された患者の数のことを指す.
＊ 血液検体から菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値.
＊【院内】入院日4日目以降に提出された検体からの発生数をカウント.
＊ 発生数に汚染菌は含まれない.
＊ JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用.
＊ 菌種ごとに集計し，データが無い施設は除外．発生数が0であった施設は含める.
＊「加算2」は，感染対策向上加算2算定している施設.

図 52　10,000患者日あたりの主要菌血流感染発生数（院内）の分布_加算3





（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）

＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.

＊ 主要菌血流感染発生数とは，主要な菌種が血液検体から検出された患者の数のことを指す.

＊ 血液検体から菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値.

＊【院内】入院日4日目以降に提出された検体からの発生数をカウント.

＊ 発生数に汚染菌は含まれない.

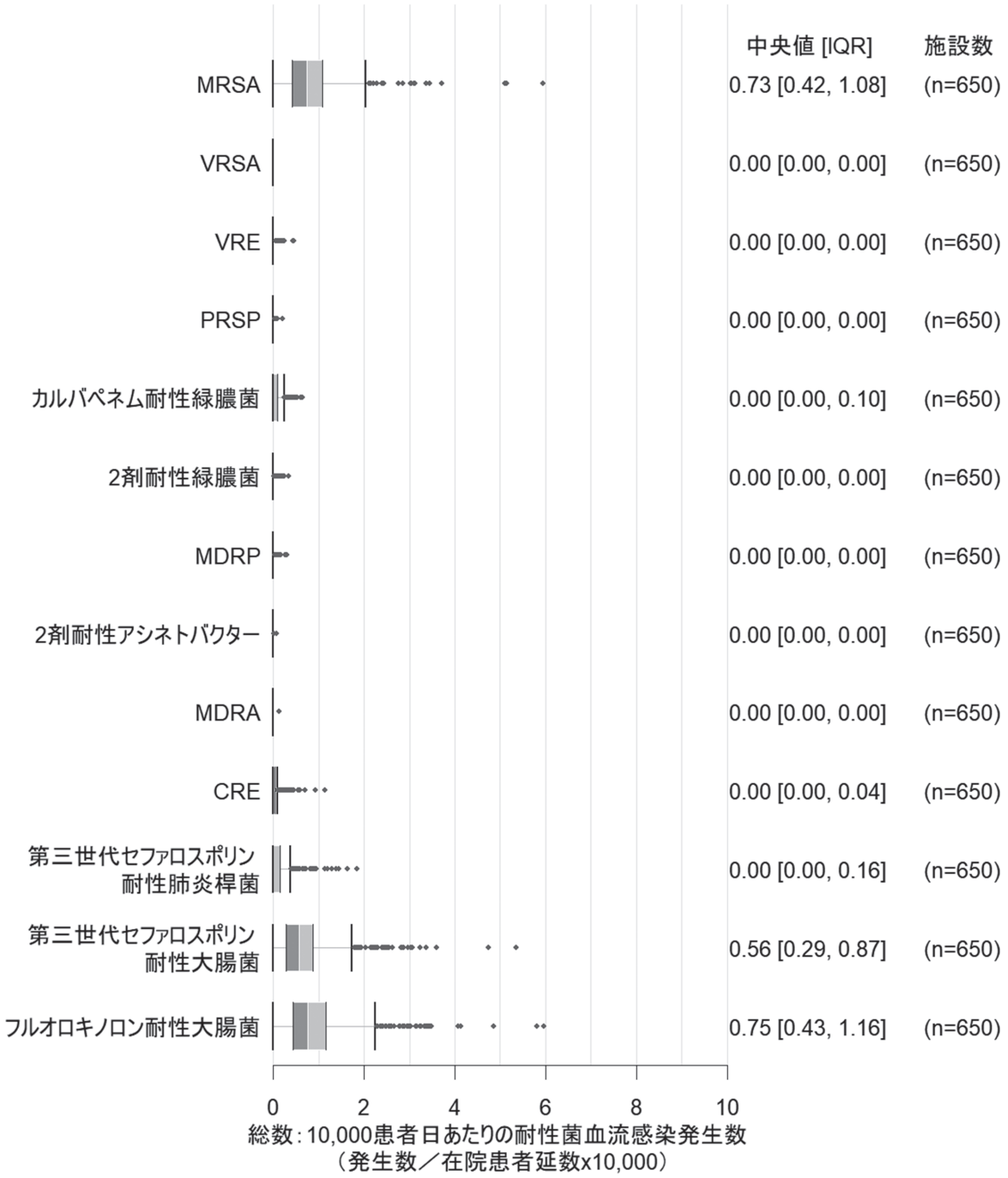
＊ JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用.

＊ 菌種ごとに集計し，データが無い施設は除外．発生数が0であった施設は含める.

＊「加算3」は，感染対策向上加算3の届出施設.

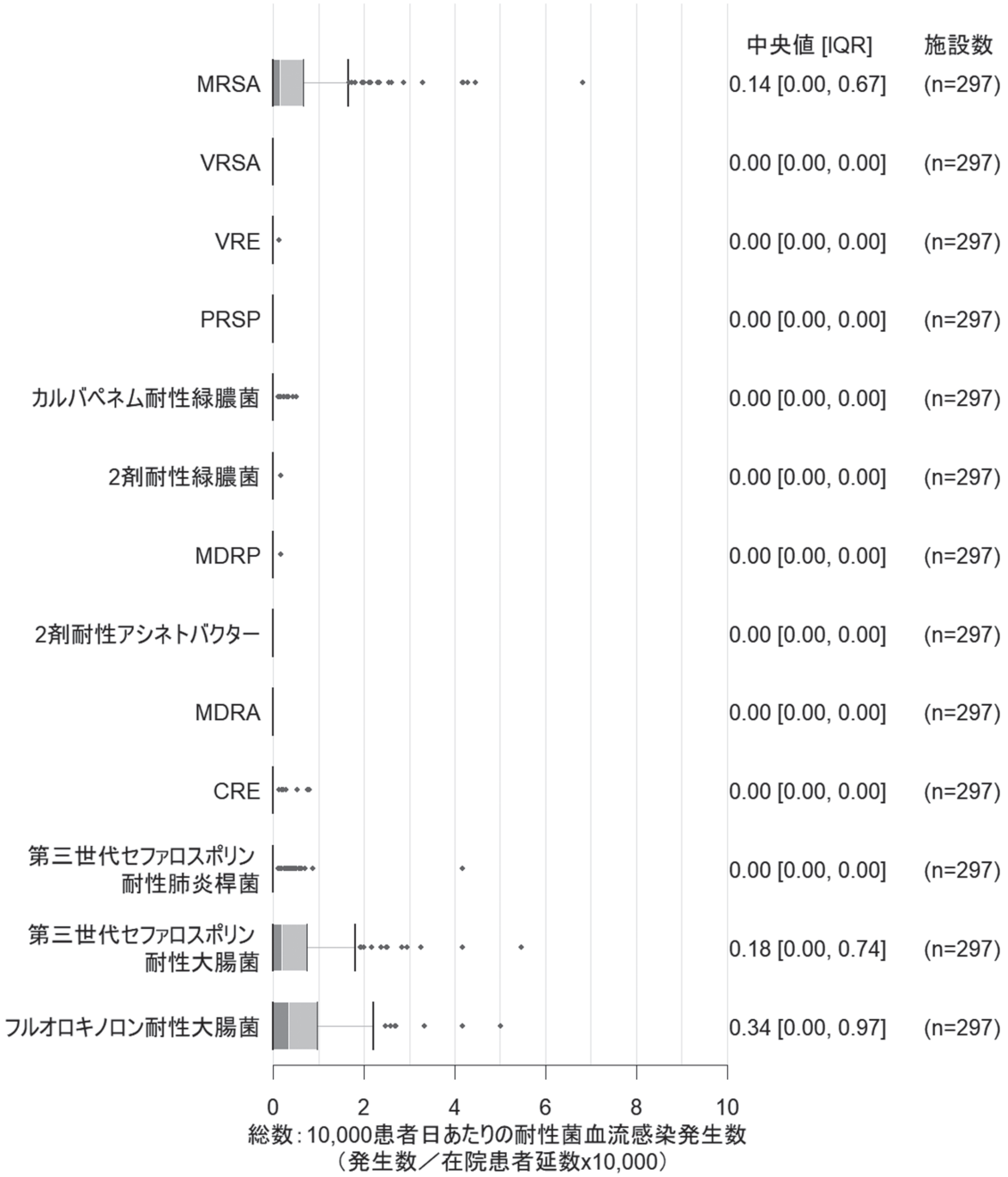
10,000患者日あたりの耐性菌血流感染発生数　（総数）

図 53　10,000患者日あたりの耐性菌血流感染発生数（総数）の分布_加算1



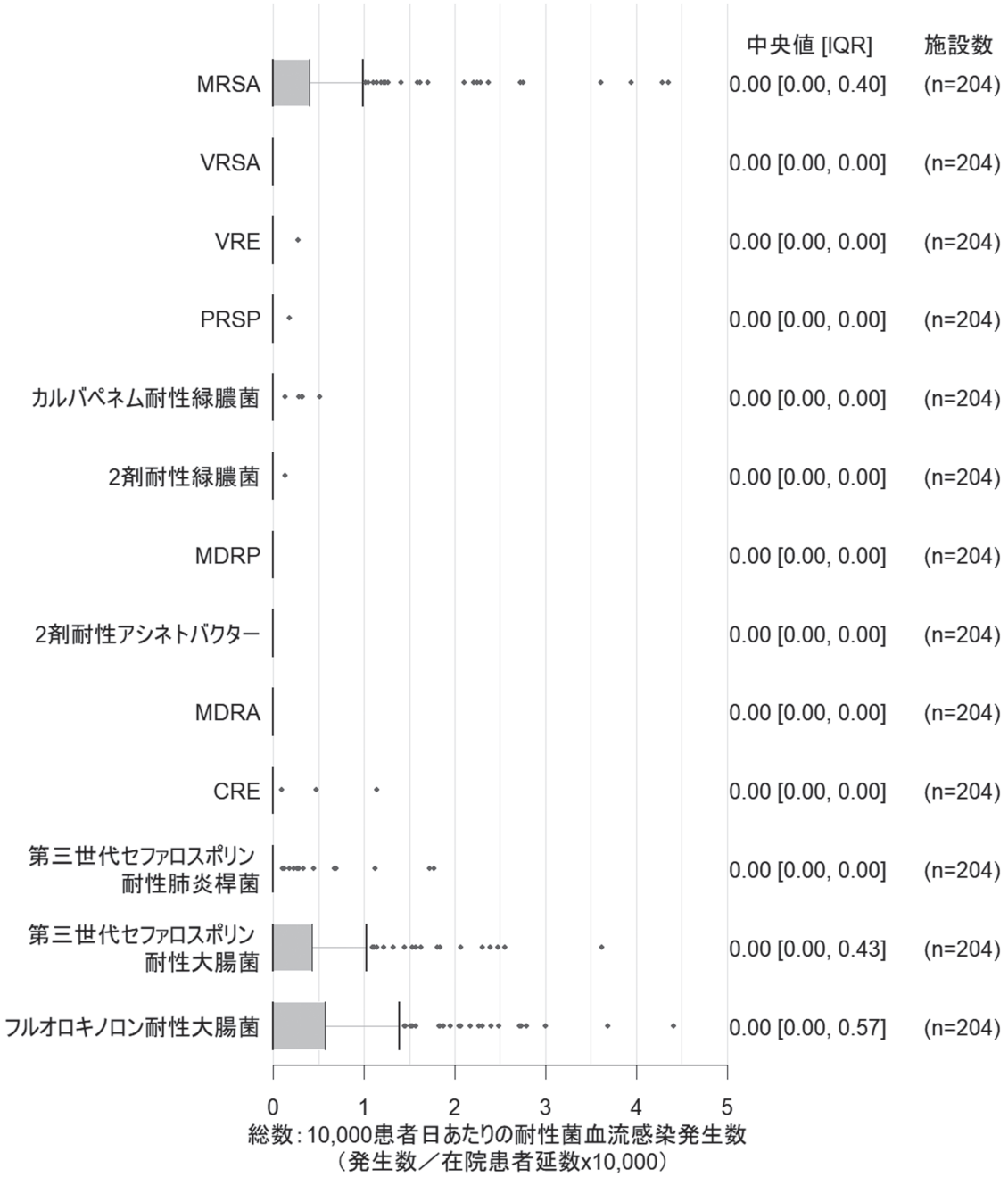
（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）
＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.
＊ 耐性菌血流感染発生数とは，耐性菌が血液検体から検出された患者の数のことを指す.
＊ 血液検体から菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値.
＊【総数】1か月ごとに1つの菌種に対し1患者複数回検出しても1としてカウント.
＊ 発生数に汚染菌は含まれない.
＊ JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用.
＊ 菌種ごとに集計し，データが無い施設は除外．発生数が0であった施設は含める.
＊「加算1」は，感染対策向上加算1の届出施設.

図 54　10,000患者日あたりの耐性菌血流感染発生数（総数）の分布_加算2



（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）
＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.
＊ 耐性菌血流感染発生数とは，耐性菌が血液検体から検出された患者の数のことを指す.
＊ 血液検体から菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値.
＊【総数】1か月ごとに1つの菌種に対し1患者複数回検出しても1としてカウント.
＊ 発生数に汚染菌は含まれない.
＊ JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用.
＊ 菌種ごとに集計し，データが無い施設は除外．発生数が0であった施設は含める.
＊「加算2」は，感染対策向上加算2の届出施設.

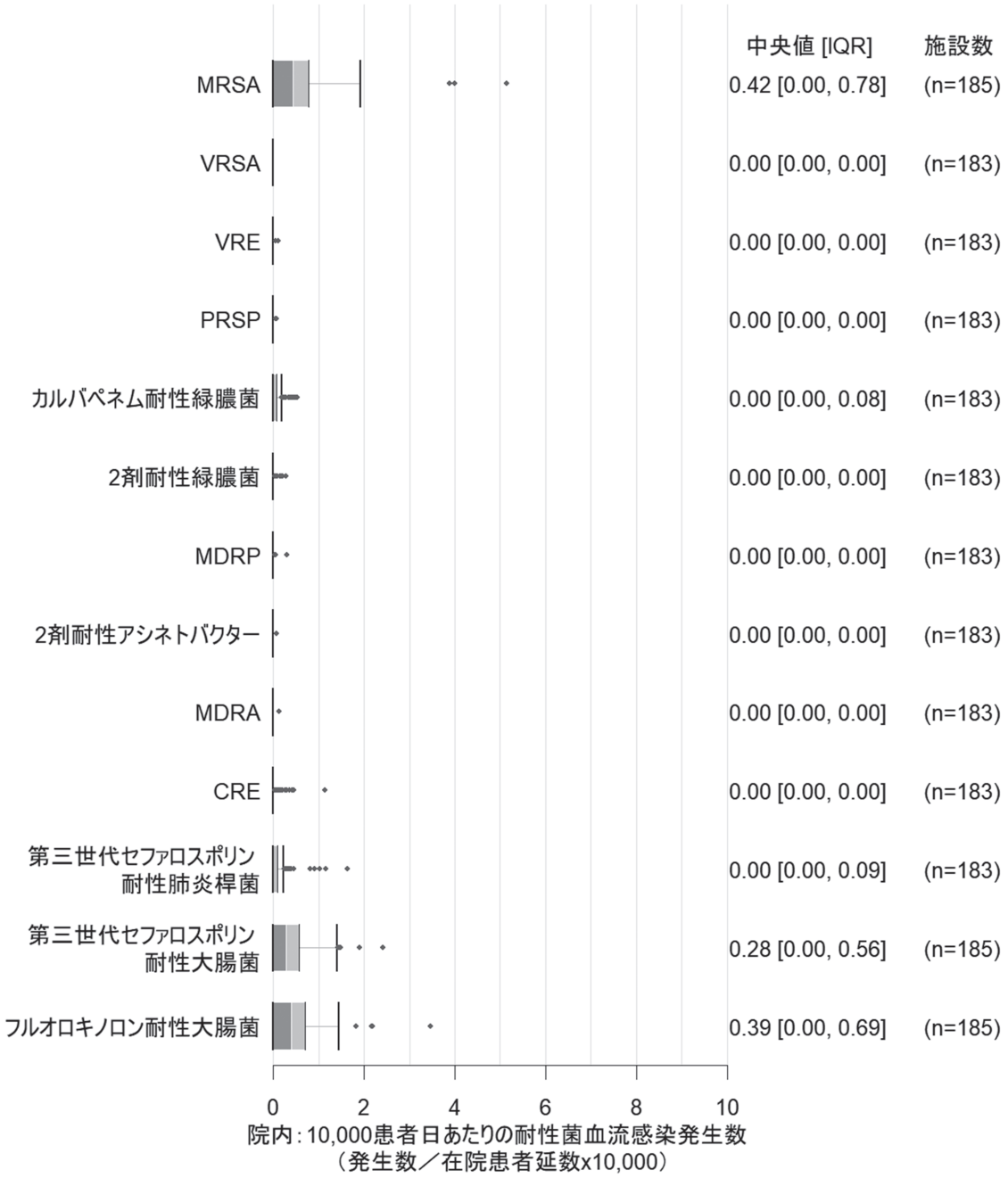
図 55　10,000患者日あたりの耐性菌血流感染発生数（総数）の分布_加算3



（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）
＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.
＊ 耐性菌血流感染発生数とは，耐性菌が血液検体から検出された患者の数のことを指す.
＊ 血液検体から菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値.
＊【総数】1か月ごとに1つの菌種に対し1患者複数回検出しても1としてカウント.
＊ 発生数に汚染菌は含まれない.
＊ JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用.
＊ 菌種ごとに集計し，データが無い施設は除外．発生数が0であった施設は含める.
＊「加算3」は，感染対策向上加算3の届出施設.

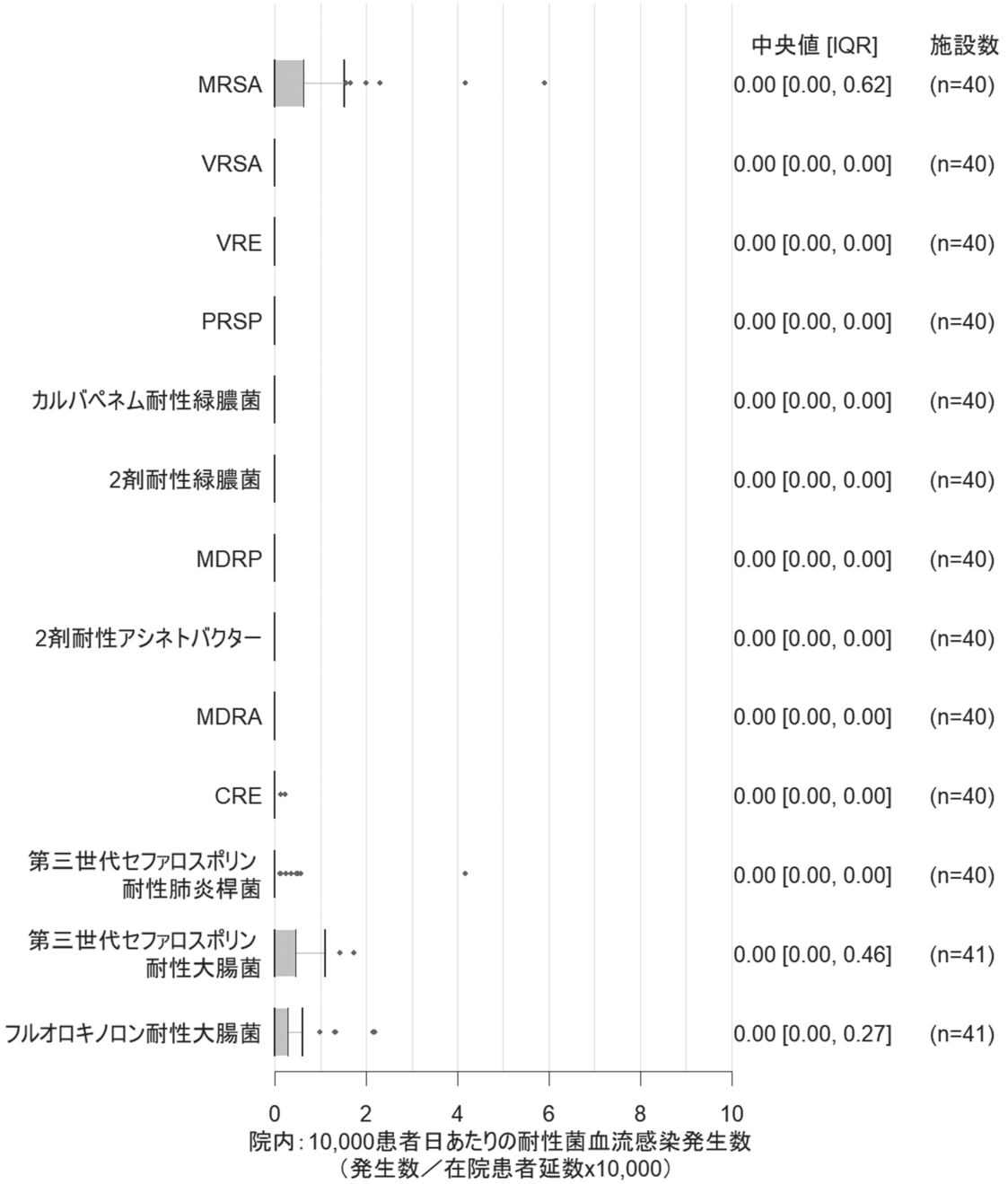
10,000患者・日あたりの耐性菌血流感染発生数　（院内）

図 56　10,000患者日あたりの耐性菌血流感染発生数（院内）の分布_加算1



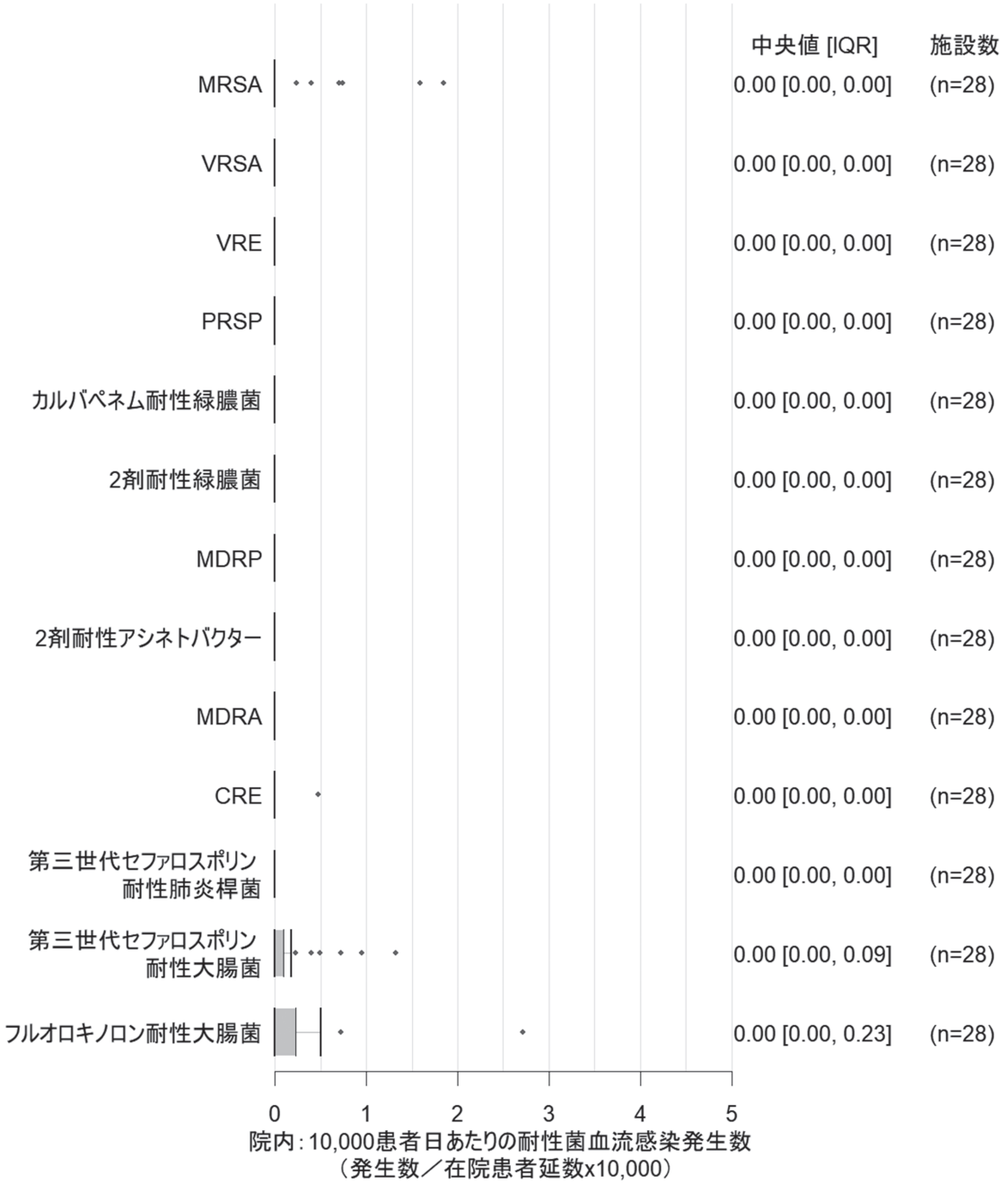
（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）
＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.
＊ 耐性菌血流感染発生数とは，耐性菌が血液検体から検出された患者の数のことを指す.
＊ 血液検体から菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値.
＊【院内】入院日4日目以降に提出された検体からの発生数をカウント.
＊ 発生数に汚染菌は含まれない.
＊ JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用.
＊ 菌種ごとに集計し，データが無い施設は除外．発生数が0であった施設は含める.
＊「加算1」は，感染対策向上加算1の届出施設.

図 57　10,000患者日あたりの耐性菌血流感染発生数（院内）の分布_加算2



（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）
＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.
＊ 耐性菌血流感染発生数とは，耐性菌が血液検体から検出された患者の数のことを指す.
＊ 血液検体から菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値.
＊【院内】入院日4日目以降に提出された検体からの発生数をカウント.
＊ 発生数に汚染菌は含まれない.
＊ JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用.
＊ 菌種ごとに集計し，データが無い施設は除外．発生数が0であった施設は含める.
＊「加算2」は，感染対策向上加算2の届出施設.

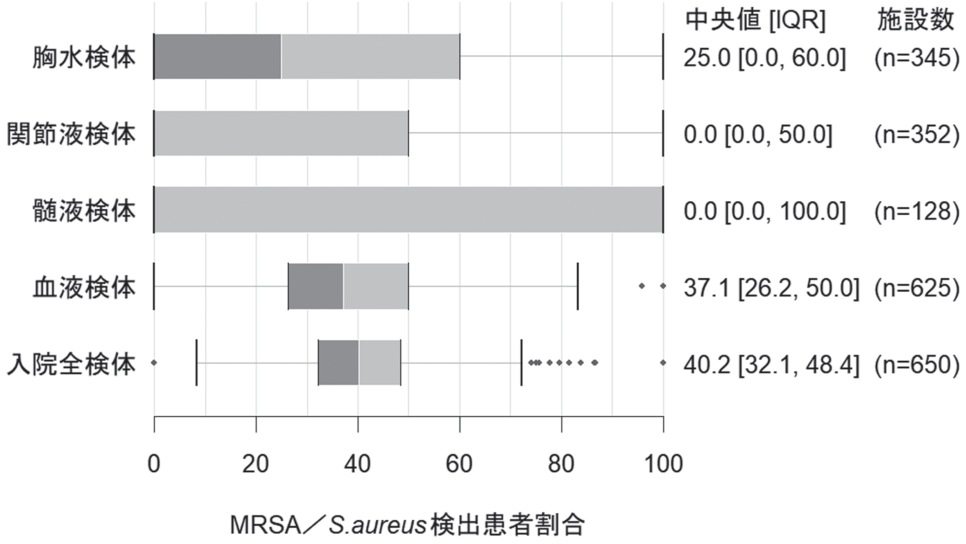
図 58　10,000患者日あたりの耐性菌血流感染発生数（院内）の分布_加算3



（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）
＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.
＊ 耐性菌血流感染発生数とは，耐性菌が血液検体から検出された患者の数のことを指す.
＊ 血液検体から菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値.
＊【院内】入院日4日目以降に提出された検体からの発生数をカウント.
＊ 発生数に汚染菌は含まれない.
＊ JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用.
＊ 菌種ごとに集計し，データが無い施設は除外．発生数が0であった施設は含める.
＊「加算3」は，感染対策向上加算3の届出施設.

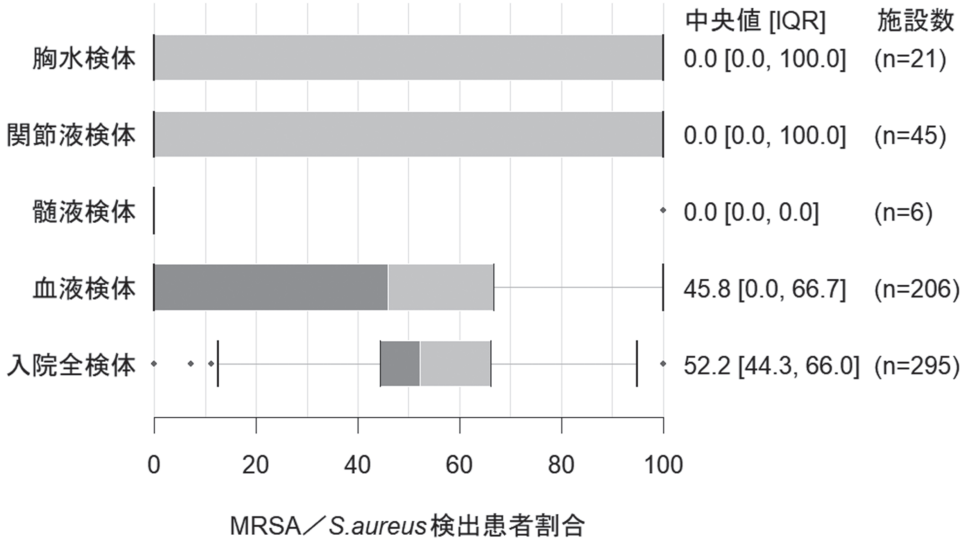
MRSA検出割合

図 59　MRSA新規検出患者割合の分布_加算1



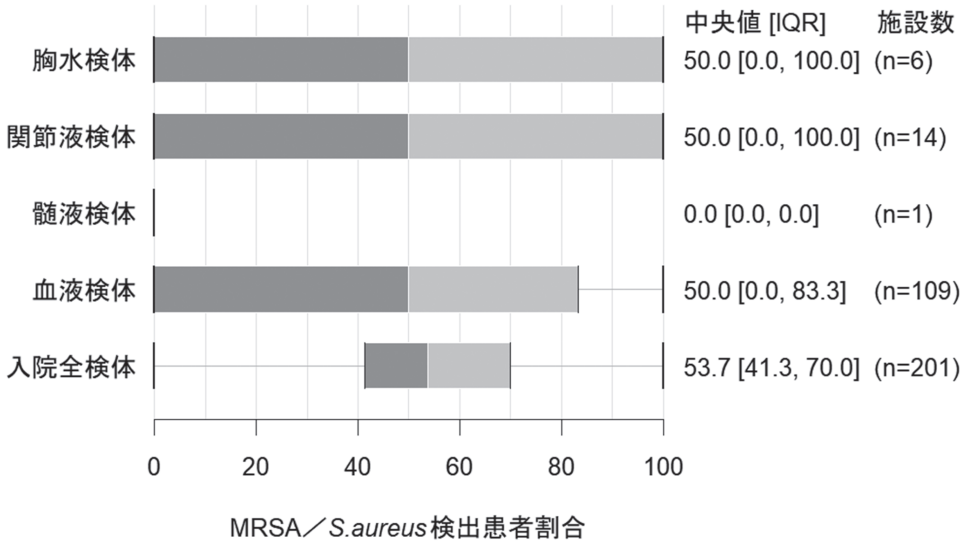
（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）
＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.
＊ *S. aureus*検出患者数（MSSA検出患者数＋MRSA検出患者数）のうちMRSA検出患者数の割合.
＊ MSSA検出患者およびMRSA検出患者は，過去90日に1患者複数回検出しても1としてカウント.
＊ 当該患者から一度でもMRSAが検出されれば（同一患者からMSSAとMRSAが検出されたとしても），当該患者はMRSAとしてカウント.
＊「加算1」は，感染対策向上加算1の届出施設.

図 60　MRSA新規検出患者割合の分布_加算2



（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）
＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.
＊ *S. aureus*検出患者数（MSSA検出患者数＋MRSA検出患者数）のうちMRSA検出患者数の割合.
＊ MSSA検出患者およびMRSA検出患者は，過去90日に1患者複数回検出しても1としてカウント.
＊ 当該患者から一度でもMRSAが検出されれば（同一患者からMSSAとMRSAが検出されたとしても），当該患者はMRSAとしてカウント.
＊「加算2」は，感染対策向上加算2の届出施設.

図 61　MRSA新規検出患者割合の分布_加算3



（2023年8月28日時点の2022年1月から12月までのデータより）
＊ 対象施設は，2022年12月31日までに参加承認を受けた施設.
＊ *S. aureus*検出患者数（MSSA検出患者数＋MRSA検出患者数）のうちMRSA検出患者数の割合.
＊ MSSA検出患者およびMRSA検出患者は，過去90日に1患者複数回検出しても1としてカウント.
＊ 当該患者から一度でもMRSAが検出されれば（同一患者からMSSAとMRSAが検出されたとしても），当該患者はMRSAとしてカウント.
＊「加算3」は，感染対策向上加算3の届出施設.

アンチバイオグラム（感染対策向上加算別）

2023年8月28日時点に登録された加算別のデータを用いてアンチバイオグラムを集計した．加算区分が不明な施設のデータは除外した．

図 62　アンチバイオグラム_加算1

菌名	対象株数	PCG	CVA/AMPC	MPIPC	CEZ	IPM/CS	EM	CLDM	LVFX	VCM	TEIC	LZD	ST	MINO
Staphylococcus aureus	213409	34.6	80.1	-	86.6	92.8	56.5	90.0	59.5	100.0	100.0	100.0	97.6	93.9
メチシリン感受性黄色ブドウ球菌（MSSA）	142118	52.3	99.9	-	100.0	100.0	76.6	97.4	82.9	-	-	-	97.6	99.1
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）	77097	-	-	-	-	-	17.5	75.0	14.1	100.0	100.0	100.0	97.7	83.4
コアグラーゼ陰性ブドウ球菌（CNS）	102539	26.6	-	42.2	-	-	56.1	83.4	49.0	100.0	97.5	99.9	85.5	96.3

菌名	対象株数	ABPC	PCG	CTX	CTRX	MEPM	EM	CLDM	LVFX	VCM
Streptococcus pneumoniae［髄液検体］	70	-	98.4	96.2	96.6	92.4	19.6	47.7	96.2	100.0
Streptococcus pneumoniae［髄液検体以外］	16609	-	97.8	97.4	98.1	78.7	16.0	48.4	96.0	100.0
Streptococcus pyogenes	3221	99.2	99.9	100.0	99.4	-	72.1	82.2	88.5	-
Streptococcus agalactiae	47613	97.6	97.7	99.4	98.2	-	62.6	77.7	64.7	-

菌名	対象株数	PCG	ABPC	EM	LVFX	VCM	TEIC	LZD	MINO
Enterococcus faecalis	89380	98.5	99.9	21.7	92.5	100.0	100.0	99.5	32.5
Enterococcus faecium	29260	14.8	15.2	8.9	12.5	98.3	99.0	99.2	48.8

菌名	対象株数	ABPC	PIPC	SBT/ABPC	TAZ/PIPC	CVA/AMPC	CEZ	CEZ※1	CEZ※2	CMZ	CTX	CTRX	CAZ	CFPM	AZT	MEPM	IPM/CS	GM	AMK	LVFX	ST
Escherichia coli	273956	58.1	63.0	71.9	98.1	90.2	42.3	69.2	57.9	99.1	80.4	80.2	88.3	87.8	84.4	100.0	99.9	91.7	99.9	66.2	82.8
Escherichia coli [CTX or CTRX or CAZ R]	56353	0.2	0.9	42.3	95.5	80.1	0.1	0.2	0.1	96.9	0.4	0.6	42.5	38.0	20.9	99.8	99.7	81.6	99.5	18.2	60.7
Klebsiella pneumoniae	105093	6.8	67.9	84.2	97.0	92.9	53.5	85.7	78.9	98.8	91.9	91.3	93.1	94.3	92.7	99.8	99.6	97.0	99.9	95.8	88.2
Klebsiella pneumoniae[CTX or CTRX or CAZ R]	9779	0.1	1.1	6.9	74.8	41.3	0.2	0.7	0.2	90.8	1.4	1.8	24.0	34.0	15.6	97.6	98.0	71.7	99.6	65.8	27.1
Klebsiella oxytoca	35735	5.8	66.0	75.2	91.4	91.0	18.4	35.4	22.2	99.4	95.1	91.8	98.5	98.3	92.4	99.9	98.9	99.1	99.9	96.1	95.4
Enterobacter cloacae	35943	10.6	77.4	31.9	84.6	5.0	1.2	2.1	1.3	7.6	70.8	70.7	75.9	96.5	75.9	99.5	95.7	98.8	99.8	96.4	93.0
Klebsiella aerogenes	20050	10.9	76.6	48.7	84.5	5.8	2.2	5.8	2.3	6.6	73.5	73.8	76.8	98.9	80.5	99.6	86.3	99.6	99.9	98.8	97.7
Proteus mirabilis	22348	80.7	85.3	89.1	99.6	95.7	32.4	61.0	45.4	99.4	91.3	89.8	98.1	94.1	95.5	99.8	40.2	94.6	99.8	86.4	86.3
Proteus vulgaris	5968	5.8	72.6	78.5	99.3	92.5	1.1	2.4	1.1	99.4	76.3	63.0	97.7	98.6	86.8	99.9	39.0	99.3	99.9	99.2	94.6
Citrobacter freundii	12748	31.1	77.2	65.7	92.4	19.7	2.4	4.2	2.5	50.9	77.6	77.3	78.9	98.7	80.3	99.7	96.7	98.1	99.8	95.2	89.5
Citrobacter koseri	11670	1.3	46.3	92.5	97.7	94.5	54.8	89.5	83.9	97.8	95.2	95.7	95.8	98.1	95.1	99.9	99.6	99.3	99.9	96.8	97.3
Serratia marcescens	18602	8.2	84.5	14.1	89.5	4.4	0.0	0.1	0.0	83.2	86.3	80.5	87.0	99.1	86.6	99.9	90.6	99.1	99.5	96.1	98.0

菌名	対象株数	PIPC	SBT/ABPC	TAZ/PIPC	CAZ	CFPM	AZT	MEPM	IPM/CS	GM	AMK	LVFX	ST	MINO
Pseudomonas aeruginosa	91263	90.8	-	92.6	93.6	94.0	83.3	93.8	88.8	90.1	98.4	91.7	-	-
Acinetobacter baumannii	7014	82.0	95.5	88.4	91.1	91.6	-	98.9	99.1	92.5	98.8	91.6	91.5	98.0
Acinetobacter spp.	13306	81.2	95.5	89.4	88.9	92.5	-	98.9	99.1	93.7	98.9	93.6	92.1	98.4
Stenotrophomonas maltophilia	15725	-	-	-	40.0	-	-	-	-	-	-	92.3	94.2	99.5

菌名	対象株数	ABPC	SBT/ABPC	CVA/AMPC	CTX	CTRX	MEPM	CAM	LVFX	TC
Haemophilus influenzae	15987	48.9	70.8	82.9	98.6	99.4	95.8	78.8	98.5	98.5

（2023年8月31日時点の2022年1月から12月までのデータより）
＊ 対象施設は，2023年8月28日までに参加承認を受けた施設．
＊ JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用．
＊ 外来検体と入院検体の区別なく集計．
＊ CLSI 2012（M100-S22）に準拠したJANISの「S・I・R」判定を用いて集計．
＊ 菌検出患者ごとに90日間の重複処理．
＊ 登録月に複数回同一患者が検出されていた場合，その月の最初の感受性結果を採用．
＊ 各菌のうち感受性（S）株の合計を分子，対象となる株の合計を分母とし割合を算出．
＊ 中等度感受性（I）または感受性（S）か分類できない SI は分子に含めず，分母で集計．
（但し，CEZは次の通り．・CEZ※1：分子は「S」と「SI」，分母は取り得る全ての値　・CEZ※2：分子は「S」のみ，分母は「SI」以外の取り得る全ての値．）
＊「加算1」は，感染対策向上加算1の届出施設．

図 63　アンチバイオグラム_加算2

菌名	対象株数	PCG	CVA/AMPC	MPIPC	CEZ	IPM/CS	EM	CLDM	LVFX	VCM	TEIC	LZD	ST	MINO
Staphylococcus aureus	21098	31.5	69.7	-	77.7	88.2	49.5	82.4	49.1	100.0	100.0	100.0	98.0	91.8
メチシリン感受性黄色ブドウ球菌（MSSA）	12083	52.3	97.7	-	99.9	100.0	76.1	95.4	80.7	-	-	-	97.9	99.2
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）	9661	-	-	-	-	-	13.0	64.9	9.1	100.0	100.0	100.0	98.2	82.0
コアグラーゼ陰性ブドウ球菌（CNS）	8938	28.2	-	44.2	-	-	57.2	81.8	46.3	100.0	99.1	100.0	89.5	95.7

菌名	対象株数	ABPC	PCG	CTX	CTRX	MEPM	EM	CLDM	LVFX	VCM
Streptococcus pneumoniae［髄液検体］	0	-	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA
Streptococcus pneumoniae［髄液検体以外］	1038	-	97.7	98.1	94.5	79.6	15.0	43.2	88.3	100.0
Streptococcus pyogenes	286	100.0	100.0	100.0	100.0	-	79.0	87.3	91.2	-
Streptococcus agalactiae	5809	99.3	96.1	99.2	99.7	-	63.7	77.4	48.2	-

菌名	対象株数	PCG	ABPC	EM	LVFX	VCM	TEIC	LZD	MINO
Enterococcus faecalis	8290	99.5	99.8	19.3	89.6	100.0	100.0	99.8	33.4
Enterococcus faecium	2368	7.0	6.3	5.6	5.3	98.4	99.5	99.4	39.3

菌名	対象株数	ABPC	PIPC	SBT/ABPC	TAZ/PIPC	CVA/AMPC	CEZ	CEZ※1	CEZ※2	CMZ	CTX	CTRX	CAZ	CFPM	AZT	MEPM	IPM/CS	GM	AMK	LVFX	ST
Escherichia coli	32010	54.7	59.4	70.8	96.0	92.3	54.0	63.8	59.8	99.3	77.2	74.0	86.5	85.4	81.6	99.9	99.9	90.9	99.8	60.7	82.3
Escherichia coli [CTX or CTRX or CAZ R]	7986	0.3	0.5	41.3	92.3	86.9	0.1	0.1	0.1	98.1	0.3	0.2	42.0	38.9	20.7	99.8	99.8	80.2	99.5	14.6	62.9
Klebsiella pneumoniae	11838	4.5	60.8	80.1	95.3	93.2	67.7	80.7	77.9	98.9	89.0	85.9	90.4	91.3	89.0	99.9	99.8	96.6	99.9	94.4	85.8
Klebsiella pneumoniae[CTX or CTRX or CAZ R]	1634	0.1	1.0	7.7	75.5	56.8	0.4	0.4	0.4	94.4	0.7	0.6	22.4	32.4	10.8	99.2	99.1	75.6	99.2	67.1	28.5
Klebsiella oxytoca	3208	3.3	61.1	74.1	89.4	91.5	28.5	35.2	30.5	99.3	94.2	89.0	98.4	96.8	90.6	99.9	99.3	98.9	99.9	93.4	96.8
Enterobacter cloacae	3112	7.5	77.8	30.6	87.5	7.2	1.1	1.6	1.1	7.8	72.9	71.7	77.3	96.4	78.5	99.6	97.5	98.8	99.9	94.7	91.3
Klebsiella aerogenes	1650	10.1	76.7	45.2	87.1	9.1	1.9	3.6	2.0	6.9	73.9	73.6	78.6	98.7	83.3	99.9	93.6	99.6	99.9	98.1	97.0
Proteus mirabilis	3579	69.5	73.4	80.9	98.6	96.8	43.2	56.0	49.6	99.5	88.3	78.0	96.7	88.8	91.7	100.0	69.0	89.8	99.4	81.9	85.7
Proteus vulgaris	639	2.5	73.3	83.2	98.5	88.6	1.0	1.2	1.0	99.3	78.7	65.2	97.8	98.9	89.0	99.7	59.9	99.1	99.7	99.2	94.7
Citrobacter freundii	1250	23.9	79.0	65.8	93.2	21.4	2.2	2.5	2.2	48.4	80.0	80.4	82.0	98.3	83.8	99.9	98.5	98.5	100.0	95.2	93.9
Citrobacter koseri	1588	0.7	48.9	89.9	89.4	95.9	71.9	85.7	83.4	96.4	91.6	92.6	93.5	94.9	93.3	99.8	100.0	98.4	99.8	93.5	97.4
Serratia marcescens	2240	3.5	80.7	9.6	90.7	3.7	0.1	0.1	0.1	77.9	75.0	71.5	93.0	98.6	91.9	99.8	95.4	98.9	99.0	94.3	96.9

菌名	対象株数	PIPC	SBT/ABPC	TAZ/PIPC	CAZ	CFPM	AZT	MEPM	IPM/CS	GM	AMK	LVFX	ST	MINO
Pseudomonas aeruginosa	10524	87.0	-	89.9	91.4	92.3	81.2	91.0	86.9	89.2	98.4	88.5	-	-
Acinetobacter baumannii	357	78.9	93.3	82.9	84.6	84.4	-	99.1	99.3	82.1	98.0	84.9	85.0	97.8
Acinetobacter spp.	1200	83.0	90.5	89.2	90.4	91.3	-	99.6	99.6	89.1	98.9	88.1	90.2	97.4
Stenotrophomonas maltophilia	1312	-	-	-	33.7	-	-	-	-	-	-	91.4	95.8	99.6

菌名	対象株数	ABPC	SBT/ABPC	CVA/AMPC	CTX	CTRX	MEPM	CAM	LVFX	TC
Haemophilus influenzae	1439	43.3	66.4	83.2	95.1	99.0	99.2	76.9	83.4	98.3

（2023年8月31日時点の2022年1月から12月までのデータより）
＊ 対象施設は，2023年8月28日までに参加承認を受けた施設.
＊ JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用.
＊ 外来検体と入院検体の区別なく集計.
＊ CLSI 2012（M100-S22）に準拠したJANISの「S・I・R」判定を用いて集計.
＊ 菌検出患者ごとに90日間の重複処理.
＊ 登録月に複数回同一患者が検出されていた場合，その月の最初の感受性結果を採用.
＊ 各菌のうち感受性（S）株の合計を分子，対象となる株の合計を分母とし割合を算出.
＊ 中等度感受性（I）または感受性（S）か分類できない SI は分子に含めず，分母で集計.
（但し，CEZは次の通り．・CEZ※1：分子は「S」と「SI」，分母は取り得る全ての値　・CEZ※2：分子は「S」のみ，分母は「SI」以外の取り得る全ての値.）
＊ 対象薬剤ごとの株数が10未満の場合，「NA」と表示.
＊「加算2」は，感染対策向上加算2の届出施設.

図 64　アンチバイオグラム_加算3

菌名	対象株数	PCG	CVA/AMPC	MPIPC	CEZ	IPM/CS	EM	CLDM	LVFX	VCM	TEIC	LZD	ST	MINO
Staphylococcus aureus	8802	28.7	64.2	-	75.0	83.6	44.3	81.4	43.6	100.0	100.0	100.0	93.4	91.2
メチシリン感受性黄色ブドウ球菌（MSSA）	4609	52.4	99.3	-	99.9	100.0	74.2	94.6	78.2	-	-	-	91.3	99.1
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）	4460	-	-	-	-	-	12.8	66.4	7.8	100.0	100.0	100.0	95.6	82.8
コアグラーゼ陰性ブドウ球菌（CNS）	3385	29.2	-	45.8	-	-	55.5	80.8	47.6	100.0	98.8	100.0	84.4	96.4

菌名	対象株数	ABPC	PCG	CTX	CTRX	MEPM	EM	CLDM	LVFX	VCM
Streptococcus pneumoniae［髄液検体］	0	-	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA
Streptococcus pneumoniae［髄液検体以外］	378	-	98.7	97.3	93.1	81.7	19.0	57.3	90.7	100.0
Streptococcus pyogenes	92	100.0	100.0	100.0	100.0	-	76.8	82.9	85.9	-
Streptococcus agalactiae	2991	98.8	91.7	98.1	99.5	-	65.2	77.1	44.6	-

菌名	対象株数	PCG	ABPC	EM	LVFX	VCM	TEIC	LZD	MINO
Enterococcus faecalis	3629	99.4	100.0	18.4	85.9	100.0	100.0	99.8	35.2
Enterococcus faecium	889	7.7	7.3	8.0	6.2	99.3	100.0	99.3	41.1

菌名	対象株数	ABPC	PIPC	SBT/ABPC	TAZ/PIPC	CVA/AMPC	CEZ	CEZ※1	CEZ※2	CMZ	CTX	CTRX	CAZ	CFPM	AZT	MEPM	IPM/CS	GM	AMK	LVFX	ST
Escherichia coli	13253	51.3	57.2	65.9	96.2	90.1	52.3	63.0	58.6	99.2	72.5	72.4	81.8	82.3	77.2	100.0	99.9	90.1	99.8	57.0	77.9
Escherichia coli[CTX or CTRX or CAZ R]	3572	0.0	0.6	38.2	92.1	83.4	0.0	0.1	0.0	97.8	0.2	0.2	36.5	36.4	19.6	99.8	99.9	79.0	99.5	12.6	62.5
Klebsiella pneumoniae	4916	4.8	60.1	73.9	95.4	87.6	62.4	77.5	73.5	99.0	83.5	83.1	86.7	90.1	87.6	99.9	99.7	94.9	99.8	91.9	79.1
Klebsiella pneumoniae[CTX or CTRX or CAZ R]	870	0.0	0.5	5.9	81.6	47.2	0.0	0.1	0.0	96.2	0.0	0.6	23.2	29.5	15.8	99.4	99.4	70.9	99.3	62.2	29.1
Klebsiella oxytoca	1256	3.5	65.3	72.6	89.3	86.5	27.8	34.2	29.7	99.5	92.7	91.2	98.3	97.5	91.9	99.8	99.5	98.9	99.9	92.2	91.5
Enterobacter cloacae	1216	7.2	76.6	30.0	86.4	6.0	0.9	0.9	0.9	6.6	70.7	70.7	76.6	96.9	77.5	99.9	97.8	98.8	99.9	94.7	88.9
Klebsiella aerogenes	659	6.4	73.8	42.8	86.7	7.0	2.6	4.6	2.7	7.0	71.1	71.4	73.7	98.5	81.3	99.8	94.2	99.2	100.0	97.7	92.9
Proteus mirabilis	2089	57.6	62.2	72.8	98.7	96.2	33.6	44.5	37.7	99.8	74.1	68.6	94.7	81.3	88.3	99.9	64.3	86.5	99.6	77.0	78.4
Proteus vulgaris	230	2.7	76.4	74.1	98.8	93.9	0.0	0.0	0.0	97.9	79.6	67.8	99.4	96.5	90.7	99.5	64.4	99.4	100.0	100.0	91.0
Citrobacter freundii	534	20.3	82.0	62.8	94.1	18.7	2.8	4.4	2.9	47.9	82.1	81.9	83.6	98.6	83.2	100.0	99.5	98.9	100.0	97.1	84.6
Citrobacter koseri	684	1.2	54.7	86.9	91.1	97.5	71.1	83.9	81.5	98.1	84.5	90.6	90.6	93.3	88.5	100.0	99.6	99.1	99.8	93.6	91.1
Serratia marcescens	1147	3.3	77.3	9.1	91.8	5.2	0.0	0.0	0.0	84.1	69.4	71.4	92.6	99.3	92.8	100.0	97.7	98.7	99.8	89.7	93.9

菌名	対象株数	PIPC	SBT/ABPC	TAZ/PIPC	CAZ	CFPM	AZT	MEPM	IPM/CS	GM	AMK	LVFX	ST	MINO
Pseudomonas aeruginosa	5447	85.5	-	88.4	89.5	91.1	80.7	89.4	83.9	88.5	98.1	86.5	-	-
Acinetobacter baumannii	281	82.1	95.7	86.9	87.9	89.5	-	99.3	99.1	82.3	97.8	68.5	81.7	97.3
Acinetobacter spp.	616	85.2	95.3	90.6	90.2	91.4	-	99.7	99.6	86.7	98.6	77.8	83.5	96.5
Stenotrophomonas maltophilia	622	-	-	-	30.2	-	-	-	-	-	-	91.6	93.3	99.8

菌名	対象株数	ABPC	SBT/ABPC	CVA/AMPC	CTX	CTRX	MEPM	CAM	LVFX	TC
Haemophilus influenzae	849	40.3	68.5	87.4	99.5	100.0	98.3	76.8	78.2	96.1

（2023年8月31日時点の2022年1月から12月までのデータより）
＊ 対象施設は，2023年8月28日までに参加承認を受けた施設.
＊ JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用.
＊ 外来検体と入院検体の区別なく集計.
＊ CLSI 2012（M100-S22）に準拠したJANISの「S・I・R」判定を用いて集計.
＊ 菌検出患者ごとに90日間の重複処理.
＊ 登録月に複数回同一患者が検出されていた場合，その月の最初の感受性結果を採用.
＊ 各菌のうち感受性（S）株の合計を分子，対象となる株の合計を分母とし割合を算出.
＊ 中等度感受性（I）または感受性（S）か分類できない SI は分子に含めず，分母で集計.
（但し，CEZは次の通り．・CEZ※1：分子は「S」と「SI」，分母は取り得る全ての値　・CEZ※2：分子は「S」のみ，分母は「SI」以外の取り得る全ての値.）
＊ 対象薬剤ごとの株数が10未満の場合，「NA」と表示.
＊「加算3」は，感染対策向上加算3の届出施設.

Ⅱ. 巻末資料

抗菌薬一覧

薬剤系統名	区分	抗菌薬名	略語
ペニシリン系	注射	ベンジルペニシリン（注）	PCG
	注射	ベンジルペニシリンベンザチン（注）	DBECPCG
	注射	アンピシリン（注）	ABPC
	注射	ピペラシリン（注）	PIPC
	注射	アンピシリン/クロキサシリン（注）	ABPC/MCIPC
	注射	アンピシリン/スルバクタム（注）	SBT/ABPC
	注射	ピペラシリン/タゾバクタム（注）	TAZ/PIPC
第一世代セファロスポリン系	注射	セファゾリン（注）	CEZ
	注射	セファロチン（注）	CET
第二世代セファロスポリン系	注射	セフォチアム（注）	CTM
第三世代セファロスポリン系	注射	セフォタキシム（注）	CTX
	注射	セフタジジム（注）	CAZ
	注射	セフトリアキソン（注）	CTRX
	注射	セフメノキシム（注）	CMX
	注射	セフォペラゾン/スルバクタム（注）	SBT/CPZ
第四世代セファロスポリン系	注射	セフェピム（注）	CFPM
	注射	セフォゾプラン（注）	CZOP
	注射	セフピロム（注）	CPR
オキサセフェム系	注射	フロモキセフ（注）	FMOX
	注射	ラタモキセフ（注）	LMOX
セファマイシン系	注射	セフミノクス（注）	CMNX
	注射	セフメタゾール（注）	CMZ
βラクタマーゼ阻害剤配合セファロスポリン	注射	セフトロザン/タゾバクタム（注）	TAZ/CTLZ
カルバペネム系	注射	ドリペネム（注）	DRPM
	注射	ビアペネム（注）	BIPM
	注射	メロペネム（注）	MEPM
	注射	イミペネム/シラスタチン（注）	IPM/CS
	注射	イミペネム/シラスタチン/レレバクタム（注）	REL/IPM/CS
	注射	パニペネム/ベタミプロン（注）	PAPM/BP
モノバクタム系	注射	アズトレオナム（注）	AZT
グリコペプチド系	注射	テイコプラニン（注）	TEIC
	注射	バンコマイシン（注）	VCM
オキサゾリジノン系	注射	テジゾリド（注）	TZD
	注射	リネゾリド（注）	LZD
リポペプチド系	注射	ダプトマイシン（注）	DAP
キノロン系	注射	シプロフロキサシン（注）	CPFX
	注射	パズフロキサシン（注）	PZFX
	注射	ラスクフロキサシン（注）	LSFX
	注射	レボフロキサシン（注）	LVFX
アミノグリコシド系	注射	アミカシン（注）	AMK
	注射	アルベカシン（注）	ABK
	注射	イセパマイシン（注）	ISP
	注射	カナマイシン（注）	KM
	注射	ゲンタマイシン（注）	GM
	注射	ジベカシン（注）	DKB
	注射	スペクチノマイシン（注）	SPCM
	注射	トブラマイシン（注）	TOB
ストレプトマイシン系	注射	ストレプトマイシン（注）	SM

薬剤系統名	区分	抗菌薬名	略語
テトラサイクリン系	注射	チゲサイクリン（注）	TGC
	注射	ミノサイクリン（注）	MINO
リンコサミド系	注射	クリンダマイシン（注）	CLDM
	注射	リンコマイシン（注）	LCM
マクロライド系	注射	アジスロマイシン（注）	AZM
	注射	エリスロマイシン（注）	EM
ST合剤	注射	スルファメトキサゾール/トリメトプリム（注）	ST
メトロニダゾール	注射	メトロニダゾール（注）	MNZ
抗真菌薬	注射	アムホテリシンB（注）	AMPH-B
	注射	リポソーマルアムホテリシンB（注）	L-AMB
	注射	ミコナゾール（注）	MCZ
	注射	イトラコナゾール（注）	ITCZ
	注射	フルコナゾール（注）	FLCZ
	注射	ポサコナゾール（注）	PSCZ
	注射	ホスフルコナゾール（注）	F-FLCZ
	注射	ボリコナゾール（注）	VRCZ
	注射	カスポファンギン（注）	CPFG
	注射	ミカファンギン（注）	MCFG
ペニシリン系	内服	ベンジルペニシリンベンザチン（内）	DBECPCG
	内服	アモキシシリン（内）	AMPC
	内服	アンピシリン（内）	ABPC
	内服	バカンピシリン（内）	BAPC
	内服	スルタミシリン（内）	SBTPC
	内服	アモキシシリン/クラブラン酸（2：1）（内）	CVA/AMPC
	内服	アモキシシリン/クラブラン酸（14：1）（内）	CVA/AMPC
	内服	アンピシリン/クロキサシリン（内）	ABPC/MCIPC
第一世代セファロスポリン系	内服	セファレキシン/複合顆粒（内）	CEX
	内服	セフロキサジン（内）	CXD
第二世代セファロスポリン系	内服	セファクロル/複合顆粒（内）	CCL
	内服	セフォチアム（内）	CTM
	内服	セフロキシム（内）	CXM-AX
第三世代セファロスポリン系	内服	セフィキシム（内）	CFIX
	内服	セフカペン（内）	CFPN-PI
	内服	セフジトレン（内）	CDTR-PI
	内服	セフジニル（内）	CFDN
	内服	セフチブテン（内）	CETB
	内服	セフテラム（内）	CFTM-PI
	内服	セフポドキシム（内）	CPDX-PR
カルバペネム系	内服	テビペネム（内）	TBPM-PI
ペネム系	内服	ファロペネム（内）	FRPM
オキサゾリジノン系	内服	テジゾリド（内）	TZD
	内服	リネゾリド（内）	LZD
キノロン系	内服	オフロキサシン（内）	OFLX
	内服	ガレノキサシン（内）	GRNX
	内服	シタフロキサシン（内）	STFX
	内服	シプロフロキサシン（内）	CPFX
	内服	トスフロキサシン（内）	TFLX
	内服	ノルフロキサシン（内）	NFLX
	内服	プルリフロキサシン（内）	PUFX
	内服	モキシフロキサシン（内）	MFLX
	内服	ラスクフロキサシン（内）	LSFX
	内服	レボフロキサシン（内）	LVFX
	内服	ロメフロキサシン（内）	LFLX

薬剤系統名	区分	抗菌薬名	略語
アミノグリコシド系	内服	カナマイシン（内）	KM
テトラサイクリン系	内服	テトラサイクリン（内）	TC
	内服	デメチルクロルテトラサイクリン（内）	DMCTC
	内服	ドキシサイクリン（内）	DOXY
	内服	ミノサイクリン（内）	MINO
リンコサミド系	内服	クリンダマイシン（内）	CLDM
	内服	リンコマイシン（内）	LCM
マクロライド系	内服	アジスロマイシン（内）	AZM
	内服	エリスロマイシン（内）	EM
	内服	クラリスロマイシン（内）	CAM
	内服	ジョサマイシン（内）	JM
	内服	スピラマイシン（内）	SPM
	内服	スピラマイシン酢酸エステル（内）	AC-SPM
	内服	ロキシスロマイシン（内）	RXM
ST合剤	内服	スルファメトキサゾール/トリメトプリム（内）	ST
メトロニダゾール	内服	メトロニダゾール（内）	MNZ
グリコペプチド系	内服	バンコマイシン（内）	VCM
CDI治療用マクロライド	内服	フィダキソマイシン（内）	FDX
抗真菌薬	内服	イトラコナゾール（内）	ITCZ
	内服	フルコナゾール（内）	FLCZ
	内服	ポサコナゾール（内）	PSCZ
	内服	ボリコナゾール（内）	VRCZ
	内服	フルシトシン（内）	5-FC

＊ ベンジルペニシリンベンザチン（注）をペニシリン系として2022年9月より集計開始.
＊ イミペネム/シラスタチン/レレバクタム（注）をカルバペネム系として2022年9月より集計開始.
＊ 以下の薬剤及び薬剤系統について，2022年1月より集計変更.
・ アルベカシン（注）及びスペクチノマイシン（注）をアミノグリコシド系にて集計.
・ ストレプトマイシン（注）をアミノグリコシド系からストレプトマイシン系に変更して集計.
・ スピラマイシン（内）をマクロライド系に追加して集計.
・ 薬剤系統　セフトロザン/タゾバクタムをβラクタマーゼ阻害剤配合セファロスポリンへ名称変更.
・ 薬剤系統　ダプトマイシンをリポペプチド系へ名称変更.
・ 薬剤系統　リンコマイシン系をリンコサミド系へ名称変更．薬剤系統　スルファメトキサゾール/トリメトプリムをST合剤へ変更.
・ 薬剤系統　バンコマイシン（内）をグリコペプチド系へ変更.
・ 薬剤系統　フィダキソマイシンをCDI治療用マクロライドへ変更.

微生物・耐性菌一覧

主要菌・耐性菌検出状況

主要菌名
Acinetobacter spp.
Enterobacter cloacae complex
Enterobacter spp.
Enterococcus faecalis
Enterococcus faecium
Escherichia coli
Klebsiella aerogenes
Klebsiella oxytoca
Klebsiella pneumoniae
Proteus mirabilis
Pseudomonas aeruginosa
Serratia marcescens
Staphylococcus aureus
Staphylococcus epidermidis
Streptococcus pneumoniae

耐性菌名
2剤耐性アシネトバクター
2剤耐性緑膿菌
CRE：Carbapenem-Resistant *Enterobacteriaceae*
MDRA：Multidrug-resistant *Acinetobacter* spp.
MDRP：Multidrug-resistant *P. aeruginosa*
MRSA：Methicillin-resistant *S. aureus*
PRSP：Penicillin-resistant *S. pneumoniae*
VRE：Vancomycin-resistant *Enterococcus* spp.
VRSA：Vancomycin-resistant *S. aureus*
カルバペネム耐性緑膿菌
フルオロキノロン耐性大腸菌
第三世代セファロスポリン耐性大腸菌
第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌

血流感染主要菌名
Acinetobacter spp.
Candida spp.
Candida albicans
Candida tropicalis
Candida glabrata
Candida parapsilosis
Candida krusei
Candida guilliermondii
Citrobacter spp.
CNS（*S. epidermidis*を含める）
C群β-*Streptococcus*
Enterobacter spp.
Enterobacter cloacae complex
Enterococcus faecalis
Enterococcus faecium
Escherichia coli
G群β-*Streptococcus*
Klebsiella aerogenes
Klebsiella oxytoca
Klebsiella pneumoniae
Proteus mirabilis
Pseudomonas aeruginosa
Staphylococcus aureus
Serratia marcescens
Streptococcus agalactiae
Streptococcus pneumoniae
Streptococcus pyogenes

血流感染耐性菌名
2剤耐性アシネトバクター
2剤耐性緑膿菌
CRE：Carbapenem-Resistant *Enterobacteriaceae*
MDRA：Multidrug-resistant *Acinetobacter* spp.
MDRP：Multidrug-resistant *P. aeruginosa*
MRSA：Methicillin-resistant *S. aureus*
PRSP：Penicillin-resistant *S. pneumoniae*
VRE：Vancomycin-resistant *Enterococcus* spp.
VRSA：Vancomycin-resistant *S. aureus*
カルバペネム耐性緑膿菌
フルオロキノロン耐性大腸菌
第三世代セファロスポリン耐性大腸菌
第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌

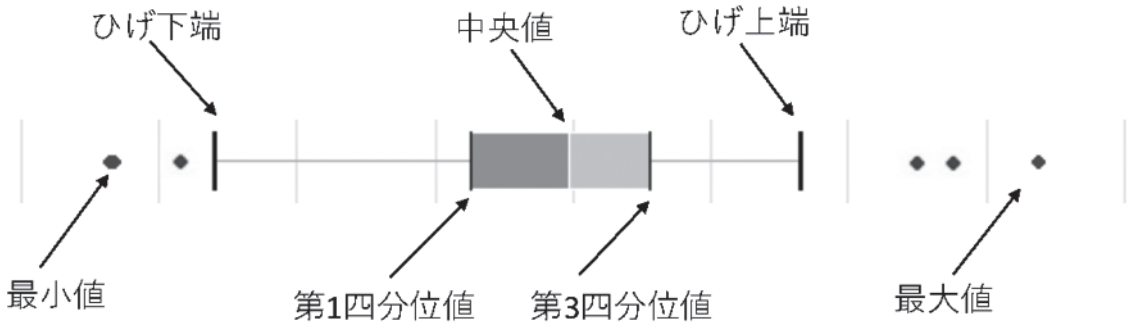
汚染検体の対象菌

汚染の対象菌名
Staphylococcus sp.
Staphylococcus, coagulase negative（CNS）
Staphylococcus epidermidis
Staphylococcus saprophyticus subsp. *saprophyticus*
Staphylococcus hominis subsp. *hominis*
Staphylococcus warneri
Staphylococcus lentus
Staphylococcus auricularis
Staphylococcus simulans
Staphylococcus cohnii subsp. *cohnii*
Staphylococcus xylosus
Staphylococcus sciuri subsp. *sciuri*
Staphylococcus intermedius
Staphylococcus hyicus
Staphylococcus haemolyticus
Staphylococcus capitis subsp. *capitis*
Propionibacterium sp.

Propionibacterium acnes
Corynebacterium sp.
Corynebacterium diphtheriae
Corynebacterium jeikeium
Bacillus sp.
Bacillus cereus
Bacillus subtilis subsp. *subtilis*
Bacillus anthracis

箱ひげ図の見方

箱ひげ図は各医療機関のデータから作成している.
外れ値はプロットで表示され，ひげの上下端は外れ値基準に収まった値とする.
箱ひげ図内に収まった値はプロットで表示していない.
外れ値基準（下限値）＝ Q1－1.5×（Q3-Q1）
外れ値基準（上限値）＝ Q3＋1.5×（Q3-Q1）
＊ Q1：第1 四分位数，Q3：第3 四分位数



【問い合わせ先】
J-SIPHE事務局（臨床疫学室）
国立研究開発法人 国立国際医療研究センター
厚生労働省委託事業
AMR臨床リファレンスセンター
E-mail：j-siphe@hosp.ncgm.go.jp